

戸村 仰一 (山口) 田中文一郎 (長野) 矢澤 盛也 (東京) 北川 鹿三 (三重)
 柏木 孤矢郎 (三重) 梨木 祐臣 (京都) 松井 勳 (静岡) 溝部 壽六 (大分)
 ×高橋 守義 (新潟) ×野村 徹 (東京) ×松崎 眞吉 (新潟) ×水谷 可什 (愛知)
 高宗 榮之助 (福島) 山内 恭治 (福島) 古川 洪 (千葉)

選科修了生 (二人) (いろは順)

加藤 眞之助 (神奈川) 長尾 博 (兵庫)

明治四十二年三月第十回卒業生 (十九人) (いろは順)

石田 常磨 (宮城) 戸田 利三郎 (青森) ×岡田 一朗 (熊本) 佐和山 彌六 (神奈川)
 石田 二郎 (埼玉) 千森 市之亮 (東京) 黛 正見 (群馬) ×三輪 寛次 (大阪)
 原 一 郎 (東京) ×沼野 鐘太郎 (愛知) ×深野 剛 (福岡) 關根 齋一 (埼玉)
 長谷川 潔 (埼玉) 岡本 光三 (北海道) 小松 静 (宮城) 關野 米三郎 (神奈川)
 島井 肇三 (岐阜) 高見 三吉 (鳥根) ×寺田 太三郎 (石川)

選科修了生 (三人) (いろは順)

余 大 鶴 (支那) 竹村 廣吉 (北海道) 矢部 榮吉 (神奈川)

明治四十三年三月第十一回卒業生 (十七人) (いろは順)

伊藤 留吉 (三重) 津田 富藏 (茨城) 阿部 金藏 (青森) 島崎 愛之助 (神奈川)
 市川 保一 (東京) ×長澤 武男 (山梨) 天草 興一郎 (東京) ×杉本 正助 (岩手)
 ×木戸 不二雄 (福岡) 矢部 力雄 (群馬) 佐藤 健一 (大分)
 依 謹五郎 (茨城) 福村 進 (千葉) ×木倉 喜代治 (千葉)
 竹内 仲夫 (三重) 小林 九郎 (長崎) 宮内 茂美 (高知)

明治四十四年三月第十二回卒業生 (十五人) (成績順)

×宮城 島季磨 (東京) ×鹽井 爲三 (東京) 水野 路加 (東京) ×河村 正一 (山口)
 中村 俊藏 (東京) 吉成 雄治 (秋田) 岩淵 澄夫 (千葉) 山口 大 (東京)
 宮村 時一郎 (東京) 永原 茂樹 (大阪) ×朝倉 虎次郎 (富山) ×伊藤 銀三郎 (愛知)
 ×野坂 亮太郎 (青森) 片岡 良寅 (千葉) 村岡 二郎 (宮城)

明治四十五年三月第十三回卒業生 (七人) (成績順)

米川 正夫 (岡山) 中村 長三郎 (愛知) 坪田 享 (福井) ×廣島 觀一郎 (岡山)
 藤尾 正雄 (宮城) 横田 提壽 (熊本) 大谷 梅次郎 (茨城)

大正二年三月第十四回卒業生 (十七人) (成績順)

×伊藤 卯一 (東京) 泉 川 武 (岩手) 木暮 達雄 (群馬) 藤井 利舜 (東京)
 太田 三孝 (奈良) ×中濱 武一 (岡山) 山中 忠雄 (宮城) 柴 信一 (栃木)

半野 憲二 (福島)
笠間 光凱 (長野)
富 經 潤 (北海道)
豊原 清雄 (東京)
楠瀬 長生 (高知)
淺川 爲吉 (山梨)

坂谷 二郎 (福井)
梅田 淺吉 (千葉)
前田 忠三郎 (青森)

大正三年三月第十五回卒業生

(十人) (成績順)

二 關 壽郎 (岩手)
馬場 哲哉 (福島)
× 松 永信成 (兵庫)
廣野 純一 (青森)
近藤 敏治 (東京)
八木 橋文平 (青森)

上野 龜彦 (熊本)
高澤 公太郎 (新潟)
野田 武彦 (北海道)

大正四年三月第十六回卒業生

(十人) (成績順)

富士 辰馬 (静岡)
坂 本 幹 (茨城)
× 淺野 良吉 (静岡)
山口 勝也 (神奈川)
× 宇佐美 敬止 (新潟)
三橋 博二 (神奈川)

關口 彌作 (茨城)
小 高 英一 (埼玉)
磯野 專治 (滋賀)

大正五年三月第十七回卒業生

(十九人) (成績順)

鈴木 信治 (愛知)
小林 次郎 (廣島)
× 甲斐 直喜 (東京)
萩 岡 寅男 (新潟)
× 菅 沼 操 (東京)
中山 佐吉 (栃木)

中村 莊太郎 (埼玉)
岡掛 照治 (山口)
太田 政太郎 (新潟)

岡本 一雄 (熊本)
安藤 濃 (岐阜)
神戶 昌 (宮城)

中村 優 (新潟)

柳澤 新一郎 (長野)

大澤 隼 (千葉)
長枝 吉實 (富山)
遠藤 正一郎 (山形)
中山 丁 (神奈川)

天谷 欣治 (群馬)
星野 梅太郎 (秋田)

堀 七三郎 (富山)

大正六年三月第十八回卒業生

(十一人) (成績順)

龜山 一二 (岐阜)
近藤 正夫 (愛知)
深見 尙行 (熊本)
宇野 菊二郎 (石川)
× 川口 規矩夫 (愛知)
西澤 郁之助 (長野)

鈴木 銳兒 (静岡)
山下 雄三 (和歌山)
成本 治郎 (長野)

斯波 秀 (兵庫)
富山 重助 (山口)

選科修了生 (二人)

小林 浩三 (茨城)

大正七年三月第十九回卒業生

(十七人) (成績順)

中山 太郎 (千葉)
小瀬 正秀 (岡山)
田所 義光 (徳島)
村田 三郎 (京都)
除村 吉太郎 (群馬)
後藤 安嗣 (熊本)
佐藤 甚助 (新潟)
廣安 宅美 (廣島)
大西 理美 (京都)
鈴木 福治 (埼玉)

小松原 幸十郎 (群馬)
竹 尾 弍 (千葉)
市 瀬 亮 (愛知)
小宮山 好徳 (東京)
森 下 勝 (東京)

鈴木 三郎 (千葉)
× 入江 長治郎 (兵庫)

選科修了生 (三人)

(成績順)

×今村 踐夫 (佐賀) 齊藤 寛治 (福島)

大正八年三月第二十回卒業生

長岡 義雄 (東京) (二十一人) (成績順)

小松 响 (長野) 松坂 信吾 (石川)
 兒玉 三藏 (長野) 小安 勇 (千葉)
 北川 克 (石川) 梅谷 芳郎 (静岡)
 鮫島 桃年 (島根) 千坂 憲治 (東京)
 小澤 仁之甫 (山梨) 石賀 茂 (岡山)
 堀江 正三 (京都) 野村 二郎 (東京)

選科修了生 (二人)

武安 丈夫 (山口) 阿部 健治 (宮城)

(成績順)

下村 未郎 (福岡)
 小野 泰平 (岡山)
 大野 練平 (東京)
 辻 靜一 (三重)
 伊藤 彌吉 (茨城)
 大塚 政樹 (福岡)

阿部 宥真 (福島)
 古澤 敏太郎 (群馬)
 松田 正剛 (福島)

大正九年三月第二十一回卒業生

(二十五人) (ABC順)

青木 力 (廣島) 川村 修造 (宮城)
 馬場 啓三 (埼玉) 北村 靜男 (京都)
 橋本 章道 (埼玉) 小石 春生 (京都)
 本田 隆平 (宮城) 小室 武 (茨城)
 堀越 正夫 (群馬) 楠田 源藏 (東京)

宮野 要 (大分)
 西川 達三郎 (群馬)
 野田 耕作 (島根)
 大河原 謙二郎 (熊本)
 奥田 豐吉 (三重)

奥村 泉 (東京)
 小山田 二郎 (東京)
 佐野 東 (岡山)
 清水 正藏 (埼玉)
 菅野 谷 津 (栃木)

多賀谷 靖 (東京)

榎泉 滿壽雄 (神奈川)

榎本 武三郎 (東京)

選科修了生 (一人)

佐々木 嘉吉 (愛媛)

大正十年三月第二十二回文科卒業生

(五人) (ABC順)

福直 二 (鹿児島)

金敷 準太 (栃木)

玉置 房一 (神奈川)

大正十年三月第二十二回貿易科卒業生

(十六人) (ABC順)

秋山 炭六 (福島) 熊澤 複六 (愛知)
 神田 太郎 (和歌山) 棟方 明雄 (青森)
 加藤 都哉 (東京) 中村 辰三郎 (奈良)
 小林 正心 (東京) 鳴海 完造 (青森)

×岡谷 次作 (石川)
 坂間 重吉 (神奈川)
 下間 芳研 (青森)
 ×鹽塚 忠二 (長崎)

杉田 正 (福井)
 高堀 二郎 (茨城)
 高橋 清四郎 (千葉)
 吉岡 隆一 (京都)

大正十一年三月第二十三回文科卒業生

(二名) (ABC順)

町田 正男 (群馬)

×宮本 一 (東京)

大正十一年三月第二十三回貿易科卒業生

(十七名) (ABC順)

馬場 秀夫 (埼玉) 引間 茂 (埼玉) 片岡 節三 (大分) 渡邊 四郎 (秋田)
 藤原 今朝夫 (山梨) x石井 壽郎 (千葉) 鹽井 武 (福島) 山路 治郎 (滋賀)
 牛來 等 (福島) 勝 畑 勝三 (千葉) 高尾 正夫 (岡山)
 花房 正治 (岡山) x小林 眞 (長野) 植野 桑作 (和歌山)
 畑 鐵雄 (宮崎) 中澤 忠一 (神奈川) 上 協 進 (鹿兒島)

大正十一年三月第二十三回拓殖科卒業者 (二名) (ABC順)

本郷 保雄 (新潟) 佐藤 健雄 (福島)

大正十二年三月第二十四回文科卒業者 (十名) (ABC順)

有山 瓊二 (福岡) 片岡 長冬 (富山) 丸山 亥九生 (山口) 高崎 徹 (福島)
 平野 正一 (東京) 河野 重弘 (長野) 丸山 政男 (東京)
 磯村 英一 (東京) 藏原 惟人 (東京) 長島 佳雄 (栃木)

大正十二年三月第二十四回貿易科卒業者 (八名) (ABC順)

石川 陽吉 (愛媛) 宮島 利雄 (長野) 相馬 正男 (福島) 富川 敬三 (千葉)
 小林 正雄 (山梨) 水野 讓 (新潟) 末政 廣治 (兵庫) 豊田 俊治 (千葉)

大正十二年三月第二十四回拓殖科卒業者 (六名) (ABC順)

朝川 紀平 (静岡) 柄澤 貞治郎 (愛知) 鮫島 宗周 (鹿兒島)
 權藤 茂己 (福岡) 大橋 與一 (神奈川) 山本 伊平 (福岡)

大正十三年三月第二十五回文科卒業者 (五名) (ABC順)

岸 哲次郎 (群馬) 森 正藏 (滋賀) 能勢 寅造 (滋賀)
 松尾 純雄 (青森) 永田 廣志 (長野)

大正十三年三月第二十五回貿易科卒業者 (十六名) (ABC順)

日野 正一 (兵庫) 宮崎 亮 (埼玉) 島田 弘毅 (長崎) 梅村 元之助 (東京)
 石井 儀一郎 (熊本) 錦織 一清 (福島) 鹽田 魁 (三重) 山田 四郎 (栃木)
 伊藤 新 (長野) 大平均一 (東京) 高橋 大二 (山形) 山下 仲次郎 (東京)
 楠 辰己 (鹿兒島) 岡田 光一郎 (茨城) 田島 道男 (群馬) 安木 偉久太 (鳥取)

大正十三年三月第二十五回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

堀内 敬三 (大阪) 佐藤 延之助 (鳥取) 月岡 周作 (長野)

選科修了者 (一名)

小笠原 隆 (東京) 大正十四年三月第二十六回文科卒業者 (七名) (ABC順)

道正 久 (廣島) 海江田良信 (北海道) 三島 隆 (熊本) 手塚弘保 (静岡)

井手平四郎 (佐賀) 神澤虎夫 (秋田) 佐々田猶好 (島根)

大正十四年三月第二十六回貿易科卒業者 (五名) (ABC順)

中川義久 (石川) 佐藤健造 (静岡) 内田常次郎 (茨城)

大賀建太郎 (福岡) 菅原 弘 (山形) 大正十四年三月第二十六回拓殖科卒業者 (六名) (ABC順)

安達正榮 (新潟) 市川廣光 (埼玉) 黒澤忠夫 (宮城)

有村俊雄 (鹿兒島) 小林英生 (滋賀) 大石兵一 (静岡) 大正十五年三月第二十七回文科卒業者 (五名) (ABC順)

安倍 鼎 (岩手) 平田正輝 (滋賀) 渡邊正規 (廣島)

井上敬一 (京都) 清水成久 (埼玉) 大正十五年三月第二十七回貿易科卒業者 (十名) (ABC順)

日野貞二 (廣島) 太田悦造 (兵庫) 笹川政孝 (石川) 保田克孝 (石川)

石黒信二 (滋賀) 大田 實 (山口) 佐藤 勇 (兵庫)

岩崎敏人 (大分) 小澤經道 (愛知) 佐藤新作 (新潟)

大正十五年三月第二十七回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

廣木辰雄 (福島) 城地 淡 (福井) 中地勇榮 (福島) 竹原業夫 (東京)

昭和二年三月第二十八回文科卒業者 (六名) (ABC順)

末包丈夫 (香川) 田中敬三 (静岡) 宇田川令三 (鳥取)

高木一夫 (福島) 辻 修 二 (京都) 和田敏雄 (福井)

新井雅雄 (群馬) 早野武夫 (千葉) 眞鍋菊一 (愛媛) 竹原四郎 (京都)

初瀬 弘 (茨城) 久保清治郎 (北海道) 主藤久雄 (宮城)

昭和二一年三月第二十八回拓殖科卒業者 (二名)

小林梅彦 (長野) 昭和三一年三月第二十九回文科卒業者 (五名) (ABC順)

神西 清 (東京) 加藤品平 (埼玉) 吉田正孝 (奈良)

順野孝一 (静岡) 鶴見龜夫 (岡山) 昭和三一年三月第二十九回貿易科卒業者 (十二名) (ABC順)

安藤卯喜知 (石川) 小林吉作 (長野) 櫻井友一郎 (廣島) 田淵繁一 (東京)

廣瀬清治 (石川) 宮崎義雄 (三重) 柴田孝平 (埼玉) 拓植茂雄 (岐阜)

木村勝治 (千葉) 森 有 義 (神奈川) 篠崎武雄 (神奈川) 山田泰一 (東京)

大内 龍 (廣島) 昭和三一年三月第二十九回拓殖科卒業者 (一名)

伊語學科

明治三十五年七月第一回卒業生 (四人) (いろは順)
 永井義磨(神奈川) 宇野鐵二(愛知) 小林武磨(東京) 栗田三香(東京)

明治三十七年七月第二回卒業生 (四人) (いろは順)
 石田善太郎(東京) 濱口光雄(三重) 吉田彌邦(徳島) 有島壬庄馬(東京)

明治三十八年七月第三回卒業生 (七人) (いろは順)
 磐瀬三郎(東京) ×豊島昌(茨城) ×中島胤男(大分) 天雄(東京)
 ×堀武三(京都) 長岡乙彦(東京) 大平善太郎(三重)

明治三十九年七月第四回卒業生 (三人) (いろは順)
 向原喜祝(鹿児島) 山内朝吉(福岡) 松並重郎(滋賀)

明治四十年三月第五回卒業生 (四人) (いろは順)
 田中忠雄(佐賀) 楠川保(山形) ×天笠常太郎(三重) 佐藤運三(秋田)

明治四十二年三月第六回卒業生 (六人) (いろは順)
 春田安三郎(東京) 山田安猷(兵庫) 木戸俊夫(東京)
 太田清彦(東京) 深澤利三郎(東京) 鹿野久市郎(鳥取)

明治四十三年三月第七回卒業生 (五人) (いろは順)
 丹羽與吉(東京) ×高田彰(大分) ×坂本常雄(長野)
 二藤眞(東京) 奥田誠道(京都)

明治四十四年三月第八回卒業生 (三人) (成績順)
 原基一郎(山形) 關口昇三(埼玉) ×馬場庄三郎(兵庫)

明治四十五年三月第九回卒業生 (四人) (成績順)
 大江宗丸(山形) ×中戸川永治(東京) 吉枝友徳(愛媛) 鈴木修三(東京)
 大正二年三月第十回卒業生 (二人) (成績順)
 武井守成(東京) 大木吉章(東京)

大正五年三月第十一回卒業生 (六人) (成績順)
 井上堅曹(愛媛) 伊東猪三郎(東京) 鍋島哲雄(東京)
 難波琢實(岡山) 半田廉次(東京) 後藤國幸(山形)

選科修了生 (一人)
 菱田眞一(東京)

大正八年三月第十二回卒業生 (八人) (成績順)

岩崎四郎(京都) 山田健二(青森) 村岡毅(群馬) 近藤芳三(愛知)
三井高勳(東京) 宇佐美利三(三重) 田崎慶二(長崎) 小島寛(新潟)

選科修了生 (一人)

×岩井茂之(福井)

大正十一年三月第十三回文科卒業者 (三名) (ABC順)

岩崎純孝(東京) 西村爲徳(東京) 下位英一(東京)

大正十一年三月第十三回貿易科卒業者 (九名) (ABC順)

船崎吉之助(埼玉) 池田勳(佐賀) 北島芳之(佐賀)

東又清(福井) 今武久夫(神奈川) 眞崎立(長崎)

堀江博(東京) 石原直憲(三重) 中川克次(和歌山)

大正十一年三月第十三回拓殖科卒業者 (一名)

鷲岳三藏(青森)

大正十三年三月第十四回文科卒業者 (二名) (ABC順)

中島六彌(東京) 都築政次(東京)

大正十三年三月第十四回貿易科卒業者 (六名) (ABC順)

福山勇(愛知) 佐藤幸男(群馬) 白鳥謙治(千葉)

小林富佐雄(山梨) 瀨尾鏡之助(茨城) 陶山三保之助(新潟)

大正十三年三月第十四回拓殖科卒業者 (一名)

小幡勇二郎(岐阜)

大正十四年三月第十五回文科卒業者 (三名) (ABC順)

比嘉政章(沖縄) 井村重男(福岡) 中村常雄(石川)

大正十四年三月第十五回貿易科卒業者 (八名)

荒源彌(福島) 長谷川眞喜雄(東京) 西方時康(宮城) 萩原紀(宮崎)

千葉武男(東京) 五十嵐仁(北海道) 西尾昇(三重) ×關忠雄(茨城)

大正十四年三月第十五回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

古川出(福井) 平島周(鹿兒島) 妹尾康一(岡山) 富田良夫(長野)

昭和二年三月第十六回文科卒業者 (七名) (ABC順)

井東親信(鳥取) 木村三義(京都) 塚野太一(鹿兒島) 山崎功(東京)

上村弘勇(山形) 瀧田鍊太郎(群馬) 宇野忠夫(神奈川)

昭和二年三月第十六回貿易科卒業者 (三名) (ABC順)

五十嵐 富士夫 (東京) — 石黒 丙午 (茨城) — 川 尻 延 (東京) —
 昭和二年三月第十六回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)
 兵 頭 實 (愛媛) — 前田 義徳 (山形) — 大 橋 仁 (兵庫) —
 昭和三年三月第十七回文科卒業者 (三名) (ABC順)
 阿藤 伊佐夫 (岡山) — 野 田 憲 (福岡) — 塚 原 基一 (青森) —
 昭和三年三月第十七回貿易科卒業者 (四名) (ABC順)
 百武 末義 (佐賀) — 隈 部 逸人 (福岡) — 森 村 克巳 (京都) — 高 梨 茂二郎 (東京)
 昭和三年三月第十七回拓殖科卒業者 (五名) (ABC順)
 十文字 重明 (三重) — 小 宮 敬三 (千葉) — 島 崎 盛 澄 (神奈川)
 柏 熊 宜三 (千葉) — 荻 野 完二 (兵庫) —

西語學科

明治三十三年七月第一回卒業生 (三人) (いろは順)
 伊 藤 信一 (愛知) — 渡 多 野 元治 (兵庫) — 金 澤 一 郎 (兵庫) —
 明治三十四年七月第二回卒業生 (五人) (いろは順)
 桑 原 眞義 (熊本) — ×松 本 賢吉 (高知) — ×森 醇一 (佐賀)
 ×丸 井 三 次 郎 (和歌山) — 平 松 輝 太 郎 (三重) —
 明治三十五年七月第三回卒業生 (六人) (いろは順)
 ×波 佐 谷 慶 發 (北海道) — 渡 邊 三 彦 (栃木) — 佐 々 木 綱 吉 (鹿児島)
 ×岡 田 庫 次 (岐阜) — 竹 下 末 吉 (鳥根) — 南 喬 一 (兵庫) —
 明治三十七年七月第四回卒業生 (十人) (いろは順)
 伊 藤 正 雄 (大分) — ×渡 邊 周 三 郎 (栃木) — 赤 塚 啓 一 (新潟) — 森 米 八 (長崎)
 ×飯 野 佐 一 (愛知) — 永 原 勉 (東京) — 木 村 儀 一 郎 (新潟)
 泰 正 雄 (三重) — ×福 島 末 光 (三重) — 日 野 爲 三 郎 (廣島)
 明治三十八年七月第五回卒業生 (八人) (いろは順)

長谷川長和 (茨城) ×田中勘四郎 (愛知)
春日廓明 (東京) 辻 駒一郎 (佐賀)

中村 清 (徳島) ×佐藤豊司 (群馬)
福田卯吉 (徳島) 坂上良太郎 (和歌山)

選科修了生 (一人)

×半田虎雄 (東京)

明治三十九年七月第六回卒業生

(十三人) (いろは順)

伊東 頼 (三重) 塚本金治 (埼玉)

小林代次郎 (東京) 杉山三五郎 (廣島)

×原口辰次郎 (佐賀) ×中島 東 (熊本)

菊部新平 (茨城) 草間 功 (茨城)

佐藤淨兒 (千葉)
宮部次郎 (東京)

勝野虎雄 (山口) ×益子三郎 (茨城)

澁川義静 (佐賀)

明治四十年三月第七回卒業生

(十九人) (いろは順)

馬場稱徳 (長野) 渡邊 孝 (福馬)

増田耕作 (埼玉) ×首藤 昇 (大分)

×沼田 宗 (宮城) ×武田辨蔵 (埼玉)

立川 雷平 (長野) 村上直吉 (鹿兒島)

近藤 懋 (愛媛) ×弘中強介 (山口)

×岡田征治郎 (愛知) ×松浦泰一 (静岡)

×海老名毅介 (山口) 守屋 節 (神奈川)

小山義龜 (福馬) ×牧野 肅 (長野)

手塚保三郎 (宮城) 菅波新一 (石川)

明治四十二年三月第八回卒業生

(十四人) (いろは順)

橋本覺次郎 (東京) 高雄得一 (長崎)

藤岡清七郎 (富山) 諸橋 宏 (東京)

神谷徳重 (愛知) 永田寛定 (東京)

田川敬喜 (東京) 内山順昌 (長崎)

小松規一 (静岡) ×茂木良平 (栃木)

×田中豊吉 (富山) ×松本儀十郎 (栃木)

芝崎彌額爾 (東京) 遠藤庄蔵 (東京)

明治四十三年三月第九回卒業生

(十二人) (いろは順)

石黒常吉 (群馬) 村岡 玄 (群馬)

濱田二男 (宮城) ×牛尾正雄 (兵庫)

×山口正之 (長崎) ×佐幸田兼蔵 (京都)

×中瀬眞一 (岡山) 山田 中 (栃木)

×阿保徳哉 (青森) 木村常純 (奈良)

明治四十四年三月第十回卒業生

(九人) (成績順)

水野 勉 (新潟) 馬場留次郎 (静岡)

四ノ宮安彦 (静岡) 垂水六雄 (大分)

×石山重雄 (山形) ×大地儀之亮 (兵庫)

田村 浩 (新潟) 望月重治 (静岡)

小林哲之助 (新潟)

明治四十五年三月第十一回卒業生

(八名) (成績順)

大蘆嘉三郎 (鳥根) 富田謙一 (東京)

佐々木憲正 (東京) 小笠原貢橘 (東京)

妹尾正男 (岡山) 廻 源助 (東京)

宮部健三 (兵庫) 長谷川 武 (新潟)

大正二年三月第十二回卒業生

(九人) (成績順)

松本兼一 (兵庫) 坪田信雄 (滋賀)
*村上虎次郎 (山口) 原口七郎 (佐賀)
大中英春 (東京) 酒井市郎 (愛知)

大正三年三月第十三回卒業生

松田五郎 (北海道) 齋藤武雄 (秋田)
山田弘三 (群馬) 吉井昌平 (鹿兒島)

大正四年三月第十四回卒業生

大塚國義 (愛知) 中村義雄 (東京)
新井鶴男 (群馬) *安澤一司 (青森)

大正五年三月第十五回卒業生

小林昌次 (新潟) 吉田忠治 (埼玉)
*小林千代太 (新潟) 佐藤久平 (岩手)

選科修了生 (三人)

平田昌治 (神奈川) *岡崎景藏 (新潟)
大正六年三月第十六回卒業生

小林磯馬 (山形) 日比文哉 (岐阜)

半澤虎尾 (宮城) 橋本若 (東京)
杉本光雄 (兵庫) (六人) (成績順)

古關富彌 (福島) 澁谷源輔 (秋田) (六人) (成績順)

渡邊博史 (福岡) 上哲 (東京) (八人) (成績順)

高橋滋 (神奈川) 佐藤繁夫 (福井) *及川英夫 (東京)

小林眞平 (群馬) (十二人) (成績順)

西岡豊 (徳島) 与野秀二 (東京)

山本治助 (静岡) 迫水周介 (鹿兒島) *岡部莊一 (山口)

小澤孫司 (東京) 伊藤雄一 (大阪) 五井滋 (三重)

澁谷彰 (香川) (十六人) (成績順)

井口勝一 (静岡) 和泉恒有 (愛媛) 伊藤哲男 (山形)

濱野増吉 (滋賀) 馬場藤吉 (福岡) 奥富恵治 (埼玉)

成田友助 (青森) 新田清 (鳥取) 鈴木立藏 (宮城)

野村彬 (栃木) *濟藤維一 (福井) 坂本静雄 (兵庫)

櫻田哲郎 (宮城) 武内恒次 (東京)

大正七年三月第十七回卒業生

美山哥吉 (東京) *大立目壯 (宮城)
長島亦衛 (長崎) 三村孝一 (岡山) 伊藤雄一 (大阪)

大正八年三月第十八回卒業生

笠井儀夫 (岡山) 圓城常次郎 (滋賀)
柳田鶴二 (鹿兒島) 中村算治 (山梨) 和泉恒有 (愛媛)

大正九年三月第十九回卒業生

*古川彦四郎 (東京) 神代重暉 (福岡)
*岩下乙彦 (熊本) 桑原正輔 (山口) 新田清 (鳥取)

門脇貞 (山形) 森本潔 (長崎) 野村彬 (栃木)

陰山茂 (大分) 水谷清 (埼玉) *濟藤維一 (福井)

大正十年三月第二十回文科卒業者

(三人) (ABC順)

別井元女(栃木) 山本義一(東京) 山本紀代司(東京)

大正十年三月第二十回貿易科卒業者

(二十人) (ABC順)

福良 武(徳島) x松永省吾(長崎) 大塚徳治(新潟) 高田 實(東京)
原 寛(新潟) 三上 通(東京) 齋藤静夫(千葉) 田上早苗(鹿兒島)
笠井梧樓(山梨) 中山幸一(岡山) 坂入達太郎(東京) 寺倉 功(岐阜)
木村 徹(愛知) 大儀見准(東京) 多賀秀孝(大阪) 土屋久司(静岡)
小岩正次郎(東京) 大野勝重(福岡) 高橋久治(宮城) 渡邊 登(鳥根)

大正十年三月第二十回拓殖科卒業者

(六人) (ABC順)

秦 彌之助(東京) x松本義朝(廣島) 竹島雄三(東京)
川崎榮治(福岡) 杉山新一(愛知) 富谷政明(岡山)
福島茂吉(埼玉) 中川徳太郎(新潟)
大正十一年三月第二十一回貿易科卒業者 (十九名) (ABC順)
赤坂正策(青森) 原 勇(東京) 石井 壽(東京) 石坂豊生(東京)
藤田静夫(岡山) 入江一清(岡山) 石高英太郎(新潟) 河西達夫(長野)

大正十一年三月第二十一回文科卒業者

(二名) (ABC順)

x喜多川清一(東京) 宮澤 郎(長野) 佐藤健夫(埼玉) 脇坂結一(東京)
近藤知次(福島) 三好 穰(佐賀) 鷹野慶五(長野) 吉井嘉雄(山形)
箕輪清治(大阪) 中代富士男(北海道) 船澤一男(新潟) (ABC順)

大正十一年三月第二十一回拓殖科卒業者

(二名) (ABC順)

土岐紀文(北海道) 進 藤 達(佐賀)

大正十二年三月第二十二回文科卒業者

(一名)

伊藤 博(廣島)

大正十二年三月第二十二回貿易科卒業者

(十名) (ABC順)

安 藤 茂(山口) 平澤重胤(愛知) 新妻太郎(千葉) 田中保徳(佐賀)
古川泰治(大分) 堀内岩雄(長野) 野村義治(鳥根)
古川 靖(東京) 松田芳雄(和歌山) 太田利養(岡山)
大正十二年三月第二十二回拓殖科卒業者 (七名) (ABC順)
肥田善衛(静岡) 片山國夫(山口) 小野田敢(滋賀) 吉崎三郎(富山)
稻垣重造(東京) 南雲克太郎(新潟) 新谷佐一郎(東京)
大正十三年三月第二十三回文科卒業者 (八名) (ABC順)
細井 定(埼玉) 伊佐山恒治(埼玉) 石毛晴雄(東京) 松宮一也(群馬)

斜 森 茂 (廣島) — 高橋 清一 (新潟) — 塚本 純三 (福岡) — 吉川 傳之助 (東京) (十二名) (ABC順)

大正十三年三月第二十三回貿易科卒業者
安間 敬藏 (秋田) — 畑 健次 (京都) — 小川 勇 (茨城) — 田村 信夫 (福島)
有坂 敏夫 (群馬) — 村井 正藏 (福島) — 大島 政志 (長野) — 渡邊 藤三郎 (東京)
淺井 博 (福島) — 西 電三郎 (長崎) — x 杉山 一良 (埼玉) — 山本 正虎 (滋賀) (十名) (ABC順)

大正十三年三月第二十三回拓殖科卒業者
百武 常夫 (佐賀) — 長濱 敏夫 (福岡) — 清水 寅三 (東京) — 武下 致 (福岡)
官林 虎男 (福島) — 中村 平治 (静岡) — 新庄 信三郎 (北海道) — 宗力 文雄 (秋田) — x 織田 正徳 (兵庫) — 高松 宗康 (富山) (五名) (ABC順)

大正十四年三月第二十四回文科卒業者
荒井 眞祐 (大分) — 澤田 英一 (群馬) — 山本 照 (愛知) — 藤井 十郎 (山口) — 大林 多吉 (東京) — 谷口 萬年 (三重) — 今枝 外二 (石川) — 玉木 勝夫 (東京) — 谷村 忠雄 (東京) — 益子 篤美 (栃木) — 田中正男 (兵庫) — 吉田 三郎 (富山) (九名) (ABC順)

大正十四年三月第二十四回貿易科卒業者
長谷川 宇一郎 (千葉) — 倉田 勇 (富山) — 吉崎 芳太郎 (京都) — 小林 卯三郎 (東京) — 村田 五郎 (山口) — 吉崎 芳太郎 (京都) (五名) (ABC順)

大正十五年三月第二十五回貿易科卒業者
x 川崎 徹三 (大阪) — 光安 國男 (福岡) — 古賀 敏行 (東京) — 中島 正男 (福岡) (九名) (ABC順)

大正十五年三月第二十五回拓殖科卒業者
馬場 辰夫 (東京) — 繩 田 勳 (廣島) — 富永 權一 (新潟) — 濱中 金一 (北海道) — 大塚 龍男 (東京) — 山下 光輔 (静岡) — 神山 保和 (千葉) — 柴 田 篤 (愛知) — 吉川 重信 (石川) (五名) (ABC順)

大正十五年三月第二十六回文科卒業者
羽方 章 (長野) — 村田 愛治郎 (京都) — 鈴木 高平 (福島) — 金岩 孝三郎 (静岡) — 岡 田 峻 (東京) — 鈴木 高平 (福島) (四名) (ABC順)

昭和二年三月第二十六回文科卒業者
會 田 由 (東京) — 花澤 武夫 (東京) — 松井 敏信 (山口) — 岡 久雄 (廣島) (四名) (ABC順)

昭和二年三月第二十六回貿易科卒業者 (十二名)

(ABC順)

- 阿部三郎 (群馬) 大畑光章 (埼玉) 遠藤秀雄 (東京)
- 藤城龍三 (岡山) 岡新太郎 (岡山) 戸張宗次 (埼玉)
- 石崎伊之吉 (佐賀) 貞廣佳人 (山口) 角川朝郎 (宮城)
- 山本清 (東京)

昭和二年三月第二十六回拓殖科卒業者 (四名)

(ABC順)

- 野村榮次郎 (東京) 尾藤光夫 (宮城) 菅沼久太郎 (愛知)
- 鈴木克二 (宮城)

昭和三年三月第二十七回文科卒業者 (四名)

(ABC順)

- 朝倉誠二 (東京) 清原新一 (神奈川) 長島凱三郎 (千葉)
- 末松 綠 (長崎)

昭和三年三月第二十七回貿易科卒業者 (八名)

(ABC順)

- 惠志 清 (島根) 原武雄 (東京) 松本金二 (静岡)
- 中村謹二 (鳥取)
- 江藤弘士 (長野) 柿清吉 (石川) 森本英雄 (三重)
- 宇佐美英雄 (千葉)

昭和三年三月第二十七回拓殖科卒業者 (四名)

(ABC順)

- 飯田六郎 (青森) 川戸義行 (北海道) 松井 浩 (福島)
- 小川勝治 (宮城)

葡 語 部

大正十一年三月第一回文科卒業者 (一名)

(一名)

×盛田守衛 (愛知)

大正十一年三月第一回貿易科卒業者 (五名)

(ABC順)

- 本郷慶一 (愛知) 金田宜雄 (廣島) 山田幸壽 (栃木)
- 池田健次 (東京) 大川守之助 (茨城)

大正十一年三月第一回拓殖科卒業者 (三名)

(ABC順)

- 星 誠 (宮城) 岡本良知 (富山) 志村威雄 (神奈川)

選科修了者 (一人)

(一人)

鈴木重耶 (東京)

大正十三年三月第二回文科卒業者 (一名)

(一名)

樋口三代吉 (埼玉)

大正十三年三月第二回貿易科卒業者 (三名)

(三名)

- ×堀 鶴三郎 (東京) 小山田三郎 (東京) 柴原 耕 (福島)

大正十三年三月第二回拓殖科卒業者

(八名)

(ABC順)

入江六郎

(徳島)

加治木常満呂

(福岡)

松本清二

(静岡)

高橋博

(静岡)

原田六郎

(福岡)

岸田爲藏

(大阪)

關雄一

(神奈川)

上野忠夫

(山形)

選科修了者

(一名)

安藤潔

(廣島)

大正十四年三月第三回文科卒業者

(一名)

千合定雄

(東京)

大正十四年三月第三回貿易科卒業者

(六名)

(ABC順)

藤井泰一郎

(廣島)

三浦正明

(山形)

沼上一雄

(静岡)

丸山半

(長野)

新津虎文治

(山梨)

坂本八雄

(群馬)

大正十四年三月第三回拓殖科卒業者

(四名)

(ABC順)

齊藤菊次郎

(東京)

下村陸大

(佐賀)

櫻井東策

(熊本)

友田金三

(京都)

昭和二年三月第四回文科卒業者

(二名)

(ABC順)

磯野武二

(東京)

村上四郎

(東京)

昭和二年三月第四回貿易科卒業者

(六名)

(ABC順)

岩波正美

(長野)

清水文信

(石川)

遠山晴

(福島)

芝田磯治郎

(大阪)

富永秀三郎

(長崎)

梅谷眞彦

(静岡)

昭和二年三月第四回拓殖科卒業者

(三名)

(ABC順)

森勝治

(宮城)

白木準一

(大阪)

武田秀二

(岡山)

昭和三年三月第五回文科卒業者

(二名)

(ABC順)

近藤三彌

(兵庫)

岡田昭

(東京)

昭和三年三月第五回貿易科卒業者

(三名)

(ABC順)

眞鍋太郎

(愛媛)

齋藤綱男

(東京)

手島有武

(廣島)

昭和三年三月第五回拓殖科卒業者

(三名)

(ABC順)

福島繁藏

(三重)

星野修

(東京)

吉川哲二

(長崎)

支那語學科

明治三十三年七月第一回卒業生

(九人) (いろは順)

- ×岡本正文 (愛媛) ×寺本寅彦 (熊本) 滿永鐵太 (熊本)
- 河崎武 (熊本) ×齋藤勝治 (佐賀) ×宮内元 (千葉)
- ×上田三徳 (東京) 佐藤新太郎 (山形) ×島田輪 (東京)

明治三十四年七月第二回卒業生

(十一人) (いろは順)

- 岩原大三郎 (東京) 藤山石五郎 (徳島) ×曾谷健吾 (廣島) ×阿部生居造 (群馬)
- 池田良榮 (高知) ×神谷武馬 (長崎) 奥津銀平 (群馬) 青柳義作 (新潟)
- ×飯田邦彦 (東京) ×糟谷好助 (埼玉) 船橋甚兵衛 (兵庫)

明治三十五年七月第三回卒業生

(八人) (いろは順)

- 石垣光義 (東京) ×堀田延千代 (大阪) ×大部八州夫 (茨城) 松本土農夫 (福井)
- 林要五郎 (北海道) 高島長治 (福井) 松村孫一 (埼玉) ×増井茂松 (三重)

明治三十六年七月第四回卒業生

(九人) (いろは順)

- 竹内脩吉 (三重) ×梅村美誠 (神奈川) 八木直藏 (静岡) 佐藤敬治 (東京)
- 宇佐美右之 (東京) ×倉澤保 (東京) 寺田由衛 (愛媛) 菊川龜次郎 (熊本)

諸岡三郎 (佐賀)

明治三十七年七月第五回卒業生

(十八人) (いろは順)

- ×稻葉要作 (静岡) 中村準輔 (山口) 小綱二三郎 (群馬) 志波吉彦 (沖繩)
- 品治貞 (香川) 山田吾郎 (静岡) 秋山昱禧 (山梨) 樋口勝 (三重)
- 高江正庸 (鹿兒島) 山崎淳一郎 (佐賀) 里見庸三 (栃木) 鈴木準繩 (福井)
- ×竹内午郎 (東京) 山元敬二 (鹿兒島) 滿岡勳一 (佐賀)
- ×内藤惟行 (愛媛) 山瀬肇 (鳥取) ×澁谷權造 (高知)

明治三十八年七月第六回卒業生

(二十七人) (いろは順)

- 長谷理教 (山形) 甲賀三郎 (静岡) ×浦瀨豊次郎 (長崎) 木川加一 (廣島)
- 遠山芳雄 (茨城) 鍵野常治 (宮城) 柳谷鐵也 (秋田) 三宅芳雄 (熊本)
- 近田美喜太郎 (愛知) 神谷衡平 (東京) 小松光治 (大阪) 宮越健太郎 (新潟)
- 軸丸卓爾 (福岡) 加美山壽 (宮城) 綾部徳次郎 (茨城) 東海林光治 (神奈川)
- 小川文之助 (佐賀) 太宰文平 (愛媛) 齊藤幸太郎 (宮城) 清水豊一 (長野)
- ×岡村節 (鳥取) 中島久雄 (佐賀) ×齊藤文雄 (新潟) 須古純造 (佐賀)
- 小山田廣志 (栃木) ×浦保壽 (高知) 佐久間鐵次郎 (熊本)

選科修了生 (四人)

(いろは順)

須古純造 (佐賀)

×茅野房次郎 (千葉)

古 裕 宏(神奈川)

上野政治 (栃木)

鈴木重彦(鹿兒島)

明治三十九年七月第七回卒業生

(二十一人) (いろは順)

×生 田 耕 (新潟)

×本田辰三郎 (東京)

中城正亮 (高知)

由月義一 (兵庫)

石井儀平 (長野)

東條義一 (東京)

山崎重次 (鳥根)

戸田守一 (宮城)

×服部邦久 (長崎)

友田久雄 (兵庫)

松岡貞良 (兵庫)

×鈴木巳之作 (栃木)

早川正雄 (長野)

川井光太郎 (千葉)

松本隆助 (埼玉)

西尾廣司 (奈良)

×加藤 節 (茨城)

益田謙吉 (東京)

西川有味三 (熊本)

×中村梅吉 (高知)

小沼信造 (東京)

選科修了生 (四人)

(いろは順)

×穂積秀範 (三重)

種子田 實(鹿兒島)

成澤直亮 (長野)

三橋政門(北海道)

明治四十年三月第八回卒業生

(二十七人) (いろは順)

伊原平之助 (鳥根)

×長 誠 一 (福岡)

武智俊道 (鳥取)

上杉謹一 (東京)

泉 田 學 (福岡)

川村小三郎 (宮城)

鶴見治世 (長野)

山田 清 (東京)

石井恒次郎 (東京)

吉 雄 豊 (大分)

永原正雄 (静岡)

山崎大八 (東京)

春田眞一 (徳島)

吉 田 彝 (兵庫)

村井舜造 (山口)

藤谷三磨 (滋賀)

×遠山亮吉 (長野)

高 木 潔 (東京)

×上谷車平 (兵庫)

後藤 愛 (東京)

近藤祿之甫 (山梨)

清野惣吉 (新潟)

廣本光治 (兵庫)

杉浦直吉 (東京)

×相良 經 豊(鹿兒島)

島田千代治 (山梨)

平田恒太郎 (東京)

選科修了生 (三人)

(いろは順)

×濱田幸之助(鹿兒島)

藤澤悌二郎 (石川)

有南宇兵衛(和歌山)

明治四十一年三月第九回卒業生

(十七人) (いろは順)

林 政 藏 (大阪)

藤 森 勇 (長野)

木村愛香 (東京)

守屋禮三 (岡山)

金丸六也 (宮崎)

小林嘉貞 (山梨)

水谷岩三郎 (新潟)

×杉 秀 雄 (福岡)

袖山貞雄 (鳥根)

小林陽之介 (東京)

芝 文 雄 (愛媛)

津村精太郎 (福岡)

小谷綱吉 (愛知)

平田欣爾(神奈川)

久志本 鐵之祐 (三重)

酒井清兵衛 (岐阜)

森 善 吉 (宮城)

明治四十二年三月第十回卒業生

(二十人) (いろは順)

伊 藤 基 光 (愛知)

河喜多英二 (福岡)

長畑桂藏 (福岡)

藤澤正雄 (石川)

×本間光民 (新潟)

×柏崎郁三郎 (栃木)

大庭孝道(鹿兒島)

×寺田業也 (新潟)

小川 逸 郎 (東京)

吉 村 芳 一 (山口)

黒川直枝 (鳥根)

荒井永代(神奈川)

小澤善兵衛 (福岡)

×高橋源二 (福岡)

倉田誠一郎 (福島)

佐藤文兒 (宮城)

川 保 義 重 (群馬)

副島國雄 (長崎)

山口 鶴 平 (愛知)

白 川 功 (長野)

明治四十三年三月第十一回卒業生

(二十四人) (いろは順)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 石堂重徳 (滋賀) | 門屋誠 (山形) | 納富準一 (佐賀) | 天津莊一 (東京) |
| 飯塚千代 (茨城) | 高橋隆司 (千葉) | 梅宮源一 (福島) | 安藤千代吉 (千葉) |
| 西村雅義 (愛知) | 高木銜鋪 (愛知) | 大塚彌 (茨城) | 佐倉毅一 (東京) |
| 愛知渡太 (熊本) | 武田秀三 (高知) | 大鹽忠夫 (栃木) | 重田金輔 (山口) |
| 渡部誠 (鳥根) | ×中村常彦 (茨城) | 古屋諱道 (福岡) | ×望月陽 (静岡) |
| 渡邊昇吾 (千葉) | 中野高一 (佐賀) | 近藤亮 (東京) | 森本滋枝 (鳥取) |

選科修了生 (二人)

(いろは順)

- | | |
|-----------|-----------|
| 長谷川賢 (茨城) | 上野賢一 (長崎) |
|-----------|-----------|

明治四十四年三月第十二回卒業生

(二十三人) (成績順)

- | | | | |
|------------|-------------|------------|------------|
| 土屋彦俊 (千葉) | 五十嵐禎三 (新潟) | 高野猛 (茨城) | 齊藤仁吉 (福島) |
| 加藤鎌三郎 (愛知) | ×杉浦胤治 (愛知) | 齋藤英一 (長崎) | 住居真人 (福島) |
| 田村愛 (鳥取) | 遠藤憲治郎 (三重) | 杉山大吉 (静岡) | 清水龜之助 (三重) |
| 小野澤三郎 (静岡) | 矢野藤助 (栃木) | 並木武雄 (北海道) | 海保文吉 (千葉) |
| 茂串元次 (栃木) | 玉置萬壽二 (和歌山) | 大地亮平 (千葉) | ×高橋四郎 (福岡) |
| 高田良助 (東京) | 齋藤中七 (宮城) | 宮島鹿雄 (佐賀) | |

明治四十五年三月第十三回卒業生

(二十一人) (成績順)

- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 佐藤留雄 (岩手) | 藤江憲造 (東京) | ×小倉達二 (東京) | 米田祐太郎 (東京) |
| 秩父固太郎 (東京) | 附柴宇一 (愛知) | 武田寧信 (千葉) | 山崎英雄 (茨城) |
| ×青山殖 (埼玉) | 星澤研壽 (宮城) | 大草虎尾 (長野) | 恩田忠次 (東京) |
| 金田宗次 (岡山) | ×小貫健 (茨城) | 仲本正秀 (沖繩) | |
| 渡會貞輔 (山形) | 山本惣治 (新潟) | 横田直一 (徳島) | |
| 天野眞文 (東京) | 荒基 (北海道) | 高木富三郎 (京都) | |
- 大正二年三月第十四回卒業生 (十四人) (成績順)
- | | | | |
|------------|------------|------------|---------|
| ×臼田集助 (長野) | 小林徳太郎 (群馬) | 立林一衛 (京都) | 林馨 (富山) |
| 藤原利明 (高知) | 眞鍋潤 (香川) | 士田獎吾 (茨城) | 泉平 (佐賀) |
| 中谷俊作 (静岡) | 梅原宗城 (茨城) | 桑原善村 (福島) | |
| 田口國榮 (長崎) | 廣瀬規矩治 (茨城) | 新谷峰五郎 (三重) | |
- 大正三年三月第十五回卒業生 (十三人) (成績順)
- | | | | |
|-----------|-------------|------------|------------|
| ×村瀬 (熊本) | ×八重柏卓 (岩手) | 内木壽滿治 (東京) | 村田廣舜 (兵庫) |
| 吉野近藏 (栃木) | ×濱元松太郎 (富山) | 小林精策 (東京) | ×志水士城 (大分) |
| 堀内慶次 (東京) | 宮脇賢之介 (兵庫) | 尾坂一佐 (岡山) | ×大塚定孝 (廣島) |

須藤 登 (群馬)

大正四年三月第十六回卒業生

伊藤 爲雄 (東京) 尾 關 良輝 (岐阜)
 飯田 茂三郎 (千葉) 脇 坂 小一郎 (東京)
 高井 末彦 (島根) 阿 部 辰雄 (宮城)
 藤田 好一 (兵庫) 倉 野 文雄 (徳島)

(十六人) (成績順)

服部 隆造 (静岡) 角田 不二男 (東京)
 柿 島 保雄 (山梨) ×青柳 眞正 (秋田)
 大 島 謙次 (神奈川) ×小林 幸雄 (山梨)
 飯 尾 禎 (東京) 大 島 敬一 (東京)

大正五年三月第十七回卒業生

支倉 平之丞 (宮城) 島 崎 謙吉 (富山)
 馬 渡 隆芳 (佐賀) 篠 田 保 (茨城)
 松原 梅吉 (富山) 川 村 重郎 (三重)
 宮 脇 勝太 (香川) 増 澤 近知 (大分)
 道 明 輝 (東京) 井 潤 藤三郎 (和歌山)

(二十人) (成績順)

×境 邦 男 (青森) ×本 田 四郎 (長野)
 ×川 島 善五 (山形) 宮 崎 英一 (新潟)
 相 山 義男 (栃木) 杉 田 秀夫 (東京)
 今 井 信一郎 (長野) 里 見 良作 (宮城)
 小 野 田 美良 (新潟) 一 色 龜之助 (三重)

大正六年三月第十八回卒業生

中 島 鐵次 (佐賀) 安 岡 安五郎 (千葉)
 吉 成 憲一郎 (徳島) 岩 崎 賢太郎 (埼玉)
 龜 山 正夫 (廣島) 千 頭 豊 (高知)

(十一人) (成績順)

櫻 井 徳兵衛 (宮城) 廣 瀨 憲三 (東京)
 笹 沼 鐵雄 (兵庫) 大 津 信行 (東京)
 片 桐 宇一 (栃木)

選科修了生 (四人)

石垣 里治 (宮城) 鈴木 章一郎 (東京)

(成績順)

今野 經徳 (宮城) ×酒 巻 憲 (埼玉)

大正七年三月第十九回卒業生

上野 丈夫 (福岡) 山 根 三男 (東京)
 ×若 杉 末弘 (熊本) 岩 永 徳一 (佐賀)
 中 田 謙二郎 (山梨) 杉 本 憲 (長野)
 久 保 木 昇 (福島) 高 橋 作治 (静岡)
 大 西 謹五郎 (三重) 作 本 友吉 (石川)
 高 田 初雄 (福井) 嵐 田 善九郎 (山形)

(二十一人) (成績順)

榎 山 順之助 (栃木) ×大 井 三部 (新潟)
 萩 山 貞一 (福井) 増 村 敬三 (新潟)
 藤 生 安太郎 (佐賀) 宮 下 寅次郎 (兵庫)
 横 山 涉 (廣島) 岩 佐 道之助 (新潟)
 加 藤 三男 (熊本)

大正八年三月第二十回卒業生

小 瀬 一 郎 (東京) 川 村 幸雄 (東京)
 清 水 元 助 (大阪) 菊 澤 幸夫 (東京)
 杉 武 夫 (栃木) 村 岡 敦實 (佐賀)
 鈴木 友三 (茨城) 西 田 長康 (鳥取)
 直川 孝二郎 (和歌山) 飛 永 賢三 (新潟)

(十八人) (成績順)

市 川 健太郎 (長野) 麻 喜 正吾 (宮城)
 ×宮 川 一 齊 (神奈川) 高 橋 郁治 (千葉)
 田 中 一 朗 (群馬) 町 田 萬二郎 (長野)
 志 摩 喜一 (長野) 安 原 金 男 (山形)

選科修了生 (一人)

鹿島武任 (大分)

大正九年三月第二十一回卒業生

(二十名)

(A B O 順)

- ×後藤文之丞 (宮城) 伊東義助 (東京) 齊藤吉之助 (福岡)
- 平田徳次郎 (東京) 古閑元雄 (熊本) 佐々木二三 (山口)
- 廣田福壽 (宮城) ×向井四郎 (福岡) 關敬一郎 (福岡)
- 伊賀晋松 (福岡) 永原輝雄 (東京) 柴野護夫 (新潟)
- 稻垣重義 (愛知) 小原大三郎 (千葉) 清水吉郎 (東京)
- 杉田正 (埼玉)
- 瀧谷源四郎 (北海道)
- 寺坂亮一 (岡山)
- 浦野静枝 (群馬)
- 吉竹貞治 (兵庫)

大正十年三月第二十二回文科卒業者

(一人)

湯山昇 (愛知)

大正十年三月第二十二回貿易科卒業者

(廿五人)

(A B O 順)

- 橋本義雄 (東京) 駒井巖 (山梨) 成瀬藤藏 (静岡)
- 平山貞齋 (栃木) 近藤幹 (埼玉) 那須野秀 (福岡)
- 市瀬八郎 (長野) 栗野鷹二 (静岡) 野口良生 (福岡)
- 石井正隆 (福島) 萬年清一 (静岡) 岡部計二 (富山)
- 川口市次 (鹿兒島) 松原久義 (愛媛) 岡本鏡 (東京)
- 木下輝一 (新潟) 中村俊夫 (新潟) 大内義見 (宮城)
- 佐久間康治 (愛知)
- 鈴木甚助 (新潟)
- 田部井久彌 (栃木)
- 高木喜平治 (岡山)
- 田尻泰 (鹿兒島)
- 土屋波平 (山梨)

山崎信夫 (高知)

大正十一年三月第二十三回貿易科卒業者

(二十九名)

(A B O 順)

- ×福田稔 (埼玉) 伊藤正 (福岡) ×野上槽義 (大分)
- 福島伊平 (群馬) 寛三郎 (千葉) 野村忠義 (石川)
- 秦義雄 (福岡) 川井秀夫 (山梨) 小田武夫 (新潟)
- 服部克己 (熊本) 兒玉靈吉 (宮崎) 岡崎英三郎 (岡山)
- 引田哲一郎 (鳥取) 久住悌三 (埼玉) 尾島三郎 (栃木)
- 廣川油吉 (佐賀) 三科政雄 (山梨) 大澤重英 (長野)
- 廣野益二郎 (京都) 三谷廣通 (島根) 太田致 (大分)
- 堀内正名 (山梨) 森脇國男 (大分) ×佐藤駒吉 (山形)
- 鈴木要太郎 (千葉)
- 高世俊作 (神奈川)
- 梅谷斌雄 (静岡)
- 山本登 (愛媛)
- 吉田祐造 (新潟)

大正十二年三月第二十四回文科卒業者

(一名)

北浦藤郎 (奈良)

大正十二年三月第二十四回貿易科卒業者

(十七名)

(A B O 順)

- 曳沼文五郎 (山形) 石田忠吉 (静岡) 木村義一 (神奈川)
- 平井和夫 (大阪) 河内俊一 (兵庫) 小峰彌太郎 (神奈川)
- 猪瀬五郎 (栃木) ×木田芳義 (滋賀) 桑名彌五郎 (高知)
- 松田光藏 (奈良)
- 松井一枝 (愛知)
- 武藤貞喜 (熊本)

中西林次郎 (愛知) 進士敏雄 (静岡) 柳政次 (栃木)
小貽今朝治郎 (長野) 田口武雄 (群馬)

大正十二年三月第二十四回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

福富七郎 (兵庫) 橋本 悦 (兵庫) 石井 晃 (福島)
大正十三年三月第二十五回文科卒業者 (九名) (ABC順)

(ABC順)

平野榮勇 (千葉) 松本鐵男 (東京) 杉山徳治 (栃木)
伊藤廣三 (東京) 嶺岸 進 (宮城) 高見薫雄 (宮崎)
加藤弘之 (静岡) 奥平定世 (京都) 渡邊尙剛 (東京)

大正十三年三月第二十五回貿易科卒業者 (十四名) (ABC順)

伊藤顯忠 (千葉) 三上哲雄 (滋賀) 野口 誠 (埼玉)
*貴志鐵男 (京都) 水野繁輔 (長野) 佐藤俊次郎 (山形)
小室吉秋 (長野) 村永益美 (鹿児島) 武田武雄 (新潟)
高野 慎二 (東京) 中山博策 (新潟) 田邊雄吉 (京都)

大正十三年三月第二十五回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

小林一郎 (東京) 瀧澤 菜一 (千葉) 富澤亮松 (石川)

大正十四年三月第二十六回文科卒業者 (六名) (ABC順)

赤澤 憲次 (愛媛) 川添研三 (京都) *鈴木重耶 (静岡)
萩原純郎 (鹿児島) 小川一郎 (愛知) 山本 保 (茨城)

大正十四年三月第二十六回貿易科卒業者 (七名) (ABC順)

小林秀太郎 (群馬) 小見 敬 (山形) 世良時道 (廣島)
岡田四郎 (鳥取) 大沼信耳 (山形) 鈴木銅一郎 (静岡)

大正十四年三月第二十六回拓殖科卒業者 (八名) (ABC順)

市橋正己 (岐阜) 松平忠久 (長野) 岡崎 興 (神奈川)
生田一正 (鳥取) 西川 勇 (愛媛) 竹下義雄 (長崎)

大正十五年三月第二十七回文科卒業者 (六名) (ABC順)

阿美謙平 (栃木) 小室元次 (茨城) 小黒俊太郎 (福島)
石田恒夫 (大分) 小山敬三 (長野) 志村冬雄 (山梨)

大正十五年三月第二十七回貿易科卒業者 (八名) (ABC順)

有馬純治 (鹿児島) 五十嵐 浩五郎 (福島) 伊澤 榮 (栃木)
藤本利雄 (愛媛) 岩城 俊次 (和歌山) 森 守 信 (神奈川)

兩角龍雄 (長野)
吉澤 保 (長野)

大正十五年三月第二十七回拓殖科卒業者

(二名) (ABC順)

松田良輔 (山口) 貞松助資 (佐賀)

昭和二年三月第廿八回文科卒業者

(四名) (ABC順)

大伴二郎 (東京) 大熊武雄 (東京) 柳川龍起 (佐賀) 八島正雄 (宮城)

昭和二年三月第廿八回貿易科卒業者

(十三名) (ABC順)

安藤重男 (新潟) 後藤儀信 (山口) 西宮市松 (静岡) 上野 鏡 (新潟)
大道寺綱吉 (山形) 井上仁三郎 (廣島) 佐藤 武 (千葉)
福岡正夫 (東京) 前澤芳雄 (東京) 寺尾 實 (東京)
船山巳之作 (新潟) 長嶺憲男 (宮崎) 内之宮金城 (鹿兒島)

昭和二年三月第廿八回拓殖科卒業者

(七名) (ABC順)

金子 實 (神奈川) 落合 治 (群馬) 酒井信次 (東京) 山口退三 (新潟)
中田榮二 (廣島) 岡固申一 (新潟) 鳥屋 稔 (福岡)

選科修了者 (一名)

川瀬待郎 (富山)

昭和三年三月第廿九回文科卒業者

(四名) (ABC順)

水木 龍 (山口) 鈴木 泰 (廣島) 高島六藏 (福岡) 田中清一郎 (東京)

昭和三年三月第廿九回貿易科卒業者

(八名) (ABC順)

有馬健之助 (和歌山) 久澤榮通 (埼玉) 佐南正司 (東京) 東宮 豊 (群馬)
福島敏郎 (東京) 松尾七郎 (東京) 橋 光三 (栃木) 塚越彰壽 (埼玉)

昭和三年三月第廿九回拓殖科卒業者

(五名) (ABC順)

入江 昇 (岡山) 黒崎貞雄 (栃木) 柳原克己 (長野)
岩井武男 (福井) 中澤寛人 (長野)

蒙古語學科

大正三年三月第一回卒業生 (三名) (成績順)

菊竹實藏 (福岡) — x 佐々木一郎 (秋田) — 佐藤富江 (福岡) —

大正六年三月第二回卒業生 (七人) (成績順)

三原増水 (福岡) — 大島 清 (佐賀) — 三森七郎 (福岡) — 佐々木 孝三郎 (宮城)
齋藤藤作 (新潟) — 鶴田米明 (神奈川) — 及川三男 (宮城) —

大正八年三月第三回卒業生 (九人) (成績順)

松本軍三 (栃木) — 田口 實 (佐賀) — 野口秋利 (長崎) —
五百木 元 (愛媛) — 上野一郎 (岡山) — x 金久一惠 (福岡) —
佐藤徳三郎 (東京) — 渡邊賢治 (神奈川) — 栗原悦司 (群馬) —

大正十年三月第四回貿易科卒業生 (四人) (ABC順)

安藤松太郎 (神奈川) — 松尾佛次 (東京) — 中根直介 (東京) — 田村菅八 (群馬) —

大正十三年三月第五回貿易科卒業生 (六名) (ABC順)

嶋志田一雄 (東京) — 木庭豊則 (熊本) — 小島武男 (佐賀) — 南澤喜久男 (長野) —

大正五郎 (福島) — 勢田康章 (東京) — (五名) (ABC順)

大正十三年三月第五回拓殖科卒業生 (五名) (ABC順)

日高 裕夫 (島根) — 佐藤正夫 (神奈川) — 山川捨夫 (山形) —
佐治龍華 (東京) — 高橋芳男 (埼玉) —

大正十四年三月第六回貿易科卒業生 (五名) (ABC順)

遠藤 静一 (埼玉) — 輕海一男 (東京) — 吉田 勝 (愛媛) —
磯 卓一 (栃木) — 内田藤一 (群馬) —

大正十四年三月第六回拓殖科卒業生 (六名) (ABC順)

出村良一 (愛知) — 輕込源吾 (千葉) — 奥 六三郎 (福岡) —
舟山信夫 (山形) — 小林虎男 (東京) — 田口正夫 (岐阜) —

昭和二年三月第七回貿易科卒業生 (三名) (ABC順)

石橋三郎 (千葉) — 佐野秀郎 (神奈川) — 武井忠勇 (東京) —

昭和二年三月第七回拓殖科卒業生 (三名) (ABC順)

雨夜辰己 (石川) — 久保田 弘 (北海道) — 橋 橋 正 (大分) —

昭和三年三月第八回貿易科卒業生

(四名)

(ABC順)

飯島 孝(埼玉) — 小平 勝彰(栃木) — 高橋 一男(山形) — 鶴見 清雄(栃木)

暹羅語學科

大正三年三月第一回卒業生

(四人)

(成績順)

大河 薫(京都) — 服部 繁松(静岡)

堀 亮

(和歌山)

池田 林儀(秋田)

大正五年三月第二回卒業生

(四人)

(成績順)

佐藤 致孝(東京) — 鈴木 清光(埼玉)

小倉

直(鹿児島)

x 石 神 正 賢(東京)

馬來語學科

明治四十五年三月選科修了者

(一人)

木全省吾 (愛知)

大正三年三月第一回卒業生

(十人)

(成績順)

望月五一 (山梨) 鈴木一夫 (東京)

寺町文男 (東京)

別所直尋 (宮城)

岡村治 (静岡) x守田茂人 (福岡)

岡田丈夫 (神奈川)

x高松正章 (東京) x未廣義男 (岡山)

鳥山孝一 (山形)

(五人)

(成績順)

大正五年三月第二回卒業生

永田源三郎 (福岡)

上原調藏 (熊本) 日夏雅一 (東京)

高田成義 (石川) 越智有 (愛媛)

(十人)

(成績順)

大正七年三月第三回卒業生

齋藤榮三郎 (新潟) 朝倉純孝 (石川)

小菅廣治 (東京)

土屋擴 (長野) x小笠原牧四郎 (福井)

蘭田顯家 (山形)

篠田昌忠 (愛知) 篠原弘 (北海道)

竹内三郎 (東京)

大正九年三月第四回卒業生

原朝義 (山梨)

赤岡孝雄 (長野) 花村馨 (廣島)

(十四人)

(ABC順)

知念昌永 (沖繩) 早川忍 (島根)

三好俊吉郎 (福岡)

小田靜穗 (静岡)

x森脇一美 (島根)

x大儀見正 (東京)

大山廣利 (鹿兒島)

塚本五郎 (静岡)

渡邊敏治 (福島)

小澤顯夫 (山梨)

上野廣 (茨城)

米村正二 (熊本)

(五人)

(ABC順)

大正十一年三月第五回貿易科卒業生

野澤佐助 (新潟)

關三千藏 (東京)

木藤重義 (鹿兒島)

岡本精一 (東京)

(五人)

(ABC順)

大正十一年三月第五回拓殖科卒業生

小林泰 (福岡)

山下九内 (滋賀)

藤掛藤吉 (栃木)

小宮直香 (兵庫)

(八名)

(ABC順)

加藤三郎 (宮城)

大正十二年三月第六回貿易科卒業生

大崎東平 (東京)

常吉春彦 (佐賀)

青木直記 (栃木)

堀三郎 (大分)

寺田喜一 (熊本)

山本義一 (熊本)

淺井久吾 (愛知)

神永千秋 (茨城)

(六名)

(ABC順)

大正十二年三月第六回拓殖科卒業生

藤田峻英 (福井)

x山崎亨 (千葉)

鹿島文吉 (東京)

緒方隆造 (福岡)

吉川元 (東京)

(五名)

(ABC順)

大正十四年三月第七回貿易科卒業生

今井富吉 (東京)

神克行 (青森)

x中西信史 (廣島)

齋藤又喜 (熊本)

今井富吉 (東京)

神克行 (青森)

x中西信史 (廣島)

齋藤又喜 (熊本)

寺部俊次 (愛知)

大正十四年三月第七回拓殖科卒業生

(二名)

(ABC順)

藤本武夫 (神奈川) — 大村道夫 (静岡)

大正十五年三月第八回貿易科卒業生

(七名)

(ABC順)

藤本喜代松 (兵庫) — 田中 三七次郎 (東京)

柴田嘉雄 (愛知)

高橋政雄 (北海道)

永田辰男 (静岡) — 岡田 要 (岐阜)

傍島順吉 (岐阜)

大正十五年三月第八回拓殖科卒業生

(九名)

(ABC順)

馬井萬吉 (福岡) — 小林一男 (群馬)

宮島康利 (熊本)

大島盛邦 (東京)

原田良兼 (鹿児島) — 松田一郎 (福岡)

森田卓爾 (群馬)

渡邊守男 (東京)

菊地 三 (栃木)

昭和三年三月第九回貿易科卒業生

(五名)

(ABC順)

運見幸雄 (埼玉) — 佐立五十男 (東京)

寄田 辰 (東京)

西川福三郎 (東京) — 田邊善三郎 (神奈川)

昭和三年三月第九回拓殖科卒業生

(四名)

(ABC順)

磯尾武夫 (鳥取) — 加納省三 (岐阜)

小山 嵩 (長野)

盛野二郎 (岩手)

ヒンドスタニー語學科

大正三年三月第一回卒業生

(四人)

(成績順)

戸谷貞雄 (東京) — 小川 正 (静岡)

池田辰夫 (東京)

高橋 温 (東京)

大正五年三月第二回卒業生

(五人)

(成績順)

横地憲和 (静岡) — 安藤芳平 (埼玉)

青木保次郎 (東京)

乾 彦一 (京都) — *水口百龜 (神奈川)

大正七年三月第三回卒業生

(五人)

(成績順)

高橋盛雄 (廣島) — 中山活宗 (石川)

高瀬健一 (兵庫)

岡崎 洋 (鳥根) — 佐々木道綱 (三重)

大正九年三月第四回卒業生

(八人)

(ABC順)

上村吉太郎 (東京) — 三上健三 (埼玉)

未岡明治 (東京)

*瀧島千代雄 (埼玉)

苅田博夫 (鳥根) — 澤 英三 (新潟)

武川安宅 (神奈川)

田中五雄 (東京)

大正十一年三月第五回貿易科卒業生

(十一人)

(ABC順)

江畑誠一 (千葉) — 飯田四郎 (埼玉)

飯泉憲司 (埼玉)

井上 準 (鳥取)

水野松男(埼玉) 大西雅雄(兵庫) 高橋定一郎(東京)

×谷田具泰一郎(栃木)

長友操(宮崎) 佐野一二三(宮城) 武田幸太郎(岡山)

(一人)

浦川喜一(大阪)

大正十二年三月第六回貿易科卒業者 (七名) (ABC順)

大島鶴松(福井) 飯野茂司(茨城) 神崎加賀平(香川)

竹内眞喜恵(東京)

蒲生禮一(鳥根) 石井康孝(香川) 鈴木信太郎(愛知)

大正十二年三月第六回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

小森信(岐阜) 清水博(静岡) 高岡大輔(新潟) 吉田卯(愛媛)

大正十四年三月第七回貿易科卒業者 (四名) (ACB順)

關作司(佐賀) 狩野三郎(福島) 河崎俊行(鳥取) 太秦勇哲(廣島)

大正十四年三月第七回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

遠藤士一(東京) 石橋恒喜(千葉) 原國雄(長野)

大正十五年三月第八回貿易科卒業者 (十名) (ABC順)

平賀弘二(徳島) 本多徹(宮城) 堀田泰造(岩手) 五日市清志(岩手)

小笹政太郎(茨城) 仁科健三(東京) 世良直太郎(鳥取)

富田庚子郎(群馬)

奥村忠夫(石川) 泉頭四三(鳥取) 大正十五年三月第八回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

光武悦次(佐賀) 大崎隆(熊本) 笹川泰廣(大阪)

昭和三年三月第九回貿易科卒業者 (三名) (ABC順)

川上秀四郎(栃木) 岡本貞三(京都) 横島正利(長野)

昭和三年三月第九回拓殖科卒業者 (二名) (ABC順)

高塚謙(茨城) 渡廣治(東京)

朝鮮語學科

(舊稱韓語學科 明治四十四年一月改稱)

明治三十三年七月第一回卒業生 (三人) (いろは順)

本 田 存 (東京) — 山口有信 (愛知) — ×重嶺一祐 (山口)

明治三十四年七月第二回卒業生 (四人) (いろは順)

西田 禎一 (大分) — 加藤勝之助 (愛知) — ×江崎 精一 (愛知) — 天野雄之輔 (滋賀)

明治三十五年七月第三回卒業生 (九人) (いろは順)

伊藤 四郎 (東京) — 櫻村 武雄 (茨城) — 山本恒太郎 (東京)

石崎 資孝 (栃木) — ×多田 謙三 (長野) — 秋吉 英三 (東京)

×小野 雄志 (岡山) — ×國方 章二 (香川) — 木下 蕃 (福井)

選科修了生 (二人)

上田 順一郎 (京都)

明治三十六年七月第四回卒業生 (二人)

藤戸 計太 (長崎)

明治三十七年七月第五回卒業生 (三人) (いろは順)

本多 寛三 (福井) — 河野 小七郎 (佐賀) — 天 谷 操 (東京)

明治三十八年三月第六回卒業生 (六人) (いろは順)

堀江 三郎 (佐賀) — 曲 主 馬 (福岡) — 岸本 徳三郎 (兵庫)

武岡 卓一 (兵庫) — 天海 良之 (埼玉) — ×末 永 健一 (東京)

明治三十八年六月第六回卒業生 (二人) (いろは順)

村上 安造 (東京) — 近藤 信一 (千葉)

明治三十八年七月第六回卒業生 (三人) (いろは順)

渡邊 倉藤 (福島) — 島田 慶三郎 (東京)

選科修了生 (一人)

中島 直吉 (静岡)

明治三十九年七月第七回卒業生 (十二人) (いろは順)

×岩 倉 一 (宮崎) — 岡 崎 進 (高知) — 井手 貞吉 (福岡)

堀 佐太郎 (大阪) — 和田 喜一郎 (京都) — 大久保 清 (静岡)

遠山 佑吉 (東京) — 玉 木 良 (山梨) — 松尾 辰一 (佐賀)

選科修了生 (一人)

相川 靈瑞 (石川)
森山 静造 (東京)
須永 茂平 (栃木)

石橋 義雄(神奈川)

明治四十年三月第八回卒業生

(十六人) (いろは順)

市川安之助(三重) 高岡宣次(東京)
加藤顯一(廣島) 高木國則(茨城)
龜山猛治(北海道) 武原周之助(神奈川)
鴨川清十郎(長崎) 大和田 燿(宮城)

松谷 讓(佐賀) 赤司勳一(佐賀)
間宮龍真(島根) 齊藤助昇(山梨)
萬田新太郎(東京) 岸川直吉(佐賀)
×青山武男(群馬) 杉浦 齊(静岡)

明治四十一年三月第九回卒業生

(十四人) (いろは順)

岡田勝利(愛知) 瀧山靖次郎(長崎)
×小田切萬吉(廣島) 栗田作四郎(静岡)
横山英志(鹿兒島) ×功刀孝義(山梨)
田川長次郎(長崎) 山田寛治(新潟)

古内 義(茨城) 芝崎路可(東京)
北村薩雄(東京) 關原二男(山形)
木村善淳(三重) 三好六藏(香川)

明治四十二年三月第十回卒業生

(十人) (いろは順)

×伊地知直七(鹿兒島) 瀧口亮造(福岡)
西村洪治(大阪) 猪俣富士雄(鹿兒島)
岡田 榮(廣島) 保田正昇(東京)

×松美己之吉(石川) ×淺香武夫(福岡)
藤井亥之助(大阪)
荒谷厚三(秋田)

選科修了生 (一人)

野澤寛一(新潟)

明治四十三年三月第十一回卒業生

(二人) (いろは順)

西村眞太郎(兵庫) 依田貞美(東京)

明治四十四年三月第十二回卒業生

(七人) (成績順)

山本外治(石川) 寺田常治(茨城)
奥山仙三(秋田) 金子正潔(三重)

黒澤小二郎(千葉) 齊藤 湛(東京)
川浪淳平(佐賀)

明治四十五年三月第十三回卒業生

(九人) (成績順)

田川忠信(島根) 津山辨一(大阪)
小田 毅(長崎) 佐藤徳太郎(新潟)
扇 昌夫(長崎) 茂手木知貞(山梨)

萩谷二郎(茨城)
村上耻己(長崎)
淺野保之(東京)

大正二年三月第十四回卒業生

(七人) (成績順)

×太中隆四郎(鳥取) 水野 昇(長崎)
清水兵三(島根) 山田俊夫(山形)

福永市次(熊本) 仁 豊(長崎)
二藤部行義(山形)

大正三年三月第十五回卒業生

(六人) (成績順)

上村宇多彌(東京) 小坂部 滋(新潟)
木内忠雄(東京) 石川重次(福島)

立山彦熊(鹿兒島)
山本正誠(茨城)

大正四年三月第十六回卒業生

(六人) (成績順)

- 愛甲 武雄 (熊本) 塚田 康 (茨城) 小林 文藏 (宮城)
- 袴塚 稔 (茨城) 高橋 阿久次郎 (東京) 中川 英一 (茨城)

選科修了生 (二人)

村山 正夫 (千葉)

大正六年三月第十七回卒業生

(七人) (成績順)

- 鈴木 伊佐男 (福島) 島田 一郎 (廣島) 柴田 秀雄 (東京) 長野 達 (東京)
- *上原 保義 (東京) 筒井 治明 (高知) 川尻 忠 (秋田)

大正七年三月第十八回卒業生

(四人) (成績順)

- 大竹 晴雄 (福島) 油下 恭之助 (茨城) *藤松 常三郎 (佐賀) 武藤 俊 (茨城)

本科卒業生職業別

(九月一日調)

職業部	職業												
	英	佛	獨	露	伊	西	葡	支那	蒙古	暹羅	馬來	ヒンド	朝鮮
大學高等	四八	二七	五九	一一	三	九	一	一五	二	六	二	二	一八五
專門學校	三	五	五	二				三		四	六	一	一九
陸軍學校													
海軍學校													
中學	一九六	一一		四				一		四	六	二	二一八
實業學校	八八	五	一	五				一		六	一〇	一	一一三
其他學校	二五	二	四	三			二	三		一	二	一	四五
內國官廳	二三	六〇	四九	五二	九	二	四	二	四	五	三	一	二六五
大使公使	一	九	四	九	三	二	一	三					四二
領事館	七	八	一	一〇	四	一	三	三		四	一	六	六六
總督府	三	七	六	一六	一	四		五	三	一	一	二	七二
都府廳													
會社	一三五	一〇九	一八一	一五〇	一一	二〇	一三	二五	三	二四	二	四	八五九
銀行	一一	三七	一八	二二	五	一一	六	四	一	九	一	四	一六九
商店	一一	五	一	二		六		五	一	九			三二
自營	一六	一六	二六	一八	一二	一六	一	四	五	七	一	五	一二七
計	一八五	二七	五九	一一	三	九	一	一五	二	六	二	二	一八五

修學	兵役	死亡	雜	計
二〇	六	一〇〇	八四一	七七五
二三		六七	一三〇	七七一
一九	二	五〇	一〇九	五一一
四		六〇	九一二	四七二
二	一	八	五七一	四九〇
一二		四四	一〇七	一一七
二		二	一九一	三六二
一二	三	六九	一九一	五二五
		二	一七	五四八
		二	一七	五五
		一	二	八
三		七	一八	九五
九		三	一九	七〇
		一六	四二	一三〇
一〇六	一二	四二九	九一七	三六八

陸海軍委託選科修了者

英語學科

大正六年三月修了生 (五人) (成績順)
 海軍尾崎主稅 (東京) 陸軍歩荒井榮之助 (福島) 陸軍歩吉本萬壽藏(和歌山)
 陸軍歩中川清 (福岡) 陸軍二松村 輓(和歌山) 兵中尉
 大正七年三月修了生 (四人) (成績順)
 陸軍工月館善吉 (青森) 陸軍二江口盛一 (愛知) 陸軍歩中村次喜藏 (福岡) 陸軍砲木村 鼎 (島根)
 兵中尉 陸軍二計 陸軍二計 陸軍二計 陸軍二計
 大正八年三月修了生 (四人) (成績順)
 陸軍砲鍋島陸郎 (東京) 陸軍歩江本茂夫 (德島) 陸軍歩竹中英治 (東京) 陸軍騎角田啓輔 (千葉)
 兵中尉 陸軍二計 陸軍二計 陸軍二計 陸軍二計
 大正九年三月修了生 (五人) (成績順)
 陸軍歩中島敏男 (佐賀) 陸軍歩坂口雅夫 (熊本) 陸軍歩坂田徹治 (靜岡)
 陸軍二計八木光三 (兵庫) 陸軍輜重吉田景三 (大阪) 兵中尉
 大正十一年三月修了者 (二名) (ABC順)
 陸軍歩人見幹雄 (岡山) 陸軍砲田村 浩 (廣島) 兵中尉

大正十二年三月修了者 (五名) (A B C 順)

陸軍砲兵中尉 堀 等 (長崎) 海軍水野 恭助 (東京) 陸軍歩兵中尉 野間 賢之助 (岡山)

陸軍砲兵大尉 宮脇 襄二 (滋賀) 陸軍輜重兵中尉 錦織 佛治 (秋田)

大正十三年三月修了者 (四名) (A B C 順)

×陸軍歩兵中尉 陳田 碧 (宮城) 陸軍騎兵中尉 大山 隼夫 (兵庫) 陸軍歩兵中尉 齋藤 健三 (愛知) 陸軍歩兵中尉 土橋 勇逸 (佐賀)

大正十五年三月修了者 (一名)

中海軍加世田 哲彦 (鹿児島)

佛語學科

明治四十五年三月修了生 (二人)

大海軍樓井 繁 (東京)

大正二年三月修了生 (一人)

計海軍主計少監 長田 正義 (長野)

大正六年三月修了生 (三人) (成績順)

陸軍歩兵中尉 飯村 穰 (茨城) 陸軍歩兵大尉 伴 錦次 (岡山) ×陸軍歩兵中尉 上杉 憲武 (栃木)

大正七年三月修了生 (三人) (成績順)

陸軍歩兵中尉 平賀 亨二 (山形) 陸軍歩兵中尉 植木 銀夫 (福岡) 陸軍歩兵中尉 朝比奈 大樹 (廣島)

大正八年三月修了生 (四人) (成績順)

陸軍砲兵中尉 岡田 實 (鳥取) 陸軍歩兵中尉 長谷川 彰一 (福井) ×陸軍歩兵中尉 榎田 與三吉 (石川) 陸軍砲兵大尉 增山 政雄 (佐賀)

大正九年三月修了生 (五人) (A B C 順)

陸軍工兵中尉 阿野 忠章 (山口) 陸軍歩兵中尉 永野 博夫 (東京) ×陸軍歩兵中尉 鈴木 長四郎 (愛知)

陸軍歩兵中尉 糸 雅 實 (埼玉) 陸軍歩兵中尉 齋藤 肇 (廣島)

大正十年三月修了者

(三人) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 福澤 定和 (長野)

陸軍歩 兵中尉 齋藤 二郎 (山口)

大正十一年三月修了者

(四名) (ABC順)

陸軍歩 兵大尉 安邊 浩 (大分)

陸軍歩 兵中尉 中川 作二郎 (石川)

大正十二年三月修了者

(七名) (ABC順)

陸軍歩 兵大尉 池田 人 (東京)

陸軍歩 兵大尉 篠原 次郎 (長野)

陸軍歩 兵少佐 小泉 恭治 (山形)

陸軍砲 兵中尉 竹内 薫 (廣島)

大正十四年三月修了者

(四名) (ABC順)

陸軍工 兵中尉 江淵 庸恭 (北海道)

陸軍歩 兵大尉 村上 宗治 (愛媛)

大正十五年三月修了者

(四名) (ABC順)

陸軍歩 兵大尉 東田 萬次郎 (兵庫)

陸軍歩 兵中尉 北野 順一郎 (鳥取)

昭和二年三月修了者

(三名) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 永友 吉忠 (東京)

陸軍砲 兵中尉 山田 深 (山口)

昭和三年三月修了者

(二名) (ABC順)

陸軍砲 兵中尉 神森 六郎 (愛媛)

陸軍砲 兵中尉 大井 潤 (静岡)

獨語學科

大正六年三月修了生

(五人) (成績順)

陸軍歩 兵中尉 高岡 貞 (熊本)

陸軍歩 兵大尉 安藤 政保 (福島)

陸軍歩 兵中尉 羽生 能敬 (鹿兒島)

陸軍砲 兵中尉 平井 正就 (東京)

大正七年三月修了生

(四人) (成績順)

陸軍歩 兵中尉 鈴木 春松 (神奈川)

陸軍歩 兵中尉 本間 德治 (山形)

大正八年三月修了生

(四人) (成績順)

陸軍歩 兵中尉 岩崎 清海 (東京)

陸軍歩 兵中尉 稅所 基彦 (鹿兒島)

大正九年三月修了生

(五人) (ABC順)

陸軍砲 兵中尉 青柳 綠 (福島)

陸軍歩 兵大尉 齋藤 彌 (宮城)

陸軍歩 兵中尉 浦原 榮一 (佐賀)

陸軍砲 兵大尉 宮内 陽輔 (福島)

大正十年三月修了者

(四人) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 三宅 貞彦 (岡山)

陸軍歩 兵中尉 赤藤 庄次 (兵庫)

大正十一年三月修了者

(二人) (ABC順)

陸軍騎 兵中尉 長友 次男 (宮崎)

陸軍歩 兵中尉 湯淺 卓三 (京都)

大正十二年三月修了者 (四名) (ABC順)
 陸軍砲神谷 修 (東京) 陸軍歩中澤 三夫 (山梨) 陸軍歩西垣 新七 (愛知) 陸軍騎山本 吉郎 (福岡)
 兵中尉
 大正十三年三月修了者 (五名) (ABC順)
 陸軍砲佐藤 雅雄 (廣島) 陸軍歩四方 諒二 (兵庫) 陸軍砲梁田 篤世 (東京)
 兵中尉 陸軍歩山縣 栗花生 (山口) 兵大尉
 大正十四年三月修了者 (五名) (ABC順)
 陸軍歩平林 茂樹 (廣島) 陸軍工栗本 進 (京都) 陸軍騎田 幡 武 (東京)
 兵中尉 陸軍歩刈田 秀郎 (北海道) 兵中尉 間瀬 坦平 (愛知) 兵中尉
 昭和二年三月修了者 (四名) (ABC順)
 陸軍歩逸見 公二 (岡山) 陸軍航海原長五郎 (宮城) 陸軍歩齋藤 和久 (千葉) 陸軍歩渡邊 雅夫 (石川)
 兵中尉 陸軍歩有馬 盛忠 (鹿兒島) 兵大尉 鈴木辰之助 (東京) 兵中尉
 昭和三年三月修了者 (二名) (ABC順)
 陸軍砲有馬 盛忠 (鹿兒島) 兵大尉 鈴木辰之助 (東京) 兵中尉

露語學科

明治四十四年三月修了生 (一人)
 大海 佐岩田 秀雄 (東京) (一人)
 大正六年三月修了生 (四人) (成績順)
 陸軍歩山口 一郎 (青森) 陸軍歩飯村 輔夫 (東京) 陸軍歩安江 仙弘 (長野) 陸軍歩越川 省吾 (千葉)
 兵中尉 兵中尉
 大正七年三月修了生 (三人) (成績順)
 陸軍工須田 忠 (山梨) 陸軍歩堀江 一正 (東京) 陸軍歩石塚 喜助 (埼玉)
 兵中尉 兵中尉
 大正八年三月修了生 (一人)
 陸軍歩横田 次郎 (福島) (一人)
 大正九年三月修了生 (二人) (ABC順)
 陸軍歩松坂 政孝 (東京) 陸軍歩齋田 仙太郎 (東京) (二人)
 兵中尉 兵中尉
 大正十年三月修了者 (三名) (ABC順)
 陸軍輔重 森本 覺 (兵庫) 陸軍二田 島 彰 (愛知) 陸軍歩横井 忠道 (大分)
 兵中尉 等主計 兵中尉
 大正十一年三月修了者 (二名) (ABC順)
 陸軍輔重 森本 覺 (兵庫) 陸軍二田 島 彰 (愛知) 兵中尉

陸軍砲竹尾 清澄 (東京) 陸軍歩内田 與助 (埼玉) (三名) (ABC順)

兵中尉 陸軍歩秋山 明治 (東京) 陸軍騎長 濱 彰 (埼玉) 兵中尉 安木 幹太郎 (鳥取) (六名) (ABC順)

大正十二年三月修了者

陸軍歩上條 保廣 (長野) 陸軍騎 田 豊 (三重) 兵中尉 小松原 龜男 (神奈川) 陸軍歩 柴野 芳三 (東京) 兵中尉 富永 順太郎 (福島) (五名) (ABC順)

大正十三年三月修了者

陸軍二 遠藤 多喜夫 (鳥取) 陸軍歩 稅所 基彦 (鹿兒島) 陸軍歩 太田 軍藏 (熊本) 陸軍歩 多喜 弘 (静岡) 兵中尉 海内 彌八 (富山) (五名) (ABC順)

大正十四年三月修了者

陸軍砲 原 松一 (廣島) 陸軍歩 三浦 日出雄 (青森) 陸軍歩 池邊 萬三 (二分) 兵中尉 櫻井 信太 (長野) 兵中尉 鶴飼 芳男 (東京) (四名) (ABC順)

大正十五年三月修了者

陸軍歩 秋 草 俊 (東京) 陸軍二 金子 博愛 (東京) 兵中尉 瑞穂 (和歌山) 兵中尉 矢部 忠太 (静岡) (三名) (ABC順)

昭和二年三月修了者

陸軍砲 吉田 昌三郎 (新潟)

昭和三年三月修了者

伊 語 部

陸軍騎 後藤 外馬 (滋賀) 大正十一年三月修了者 (一名)

兵中尉 陸軍歩山田 信吾 (福岡) 大正十四年三月修了者 (一名)

陸軍歩 渡邊 毅雄 (東京) 昭和二年三月修了者 (一名)

兵大尉 森川 義規 (熊本) 昭和三年三月修了者 (一名)

西語學科

陸軍歩兵大尉藤谷學三郎 (滋賀)	大正七年三月修了生	二人	
陸軍歩兵中尉武藤當次郎 (東京)	大正九年三月修了生	二人	
陸軍歩兵中尉池上克馬 (高知)	大正十一年三月修了者	二人	
陸軍歩兵中尉青野三郎 (茨城)	大正十二年三月修了者	二人	(A B O 順)
陸軍歩兵中尉梨岡壽男 (香川)	大正十三年三月修了者	二人	
陸軍歩兵中尉元親三千 (福岡)	大正十四年三月修了者	二人	
	大正十五年三月修了者	二人	

陸軍歩兵中尉木通清時(鹿兒島)

昭和二年三月修了者

二人

(A B C 順)

陸軍歩兵中尉森

德詳(鹿兒島)

陸軍歩兵少佐下川義忠(東京)

支那語學科

明治四十四年三月修了生

(一人)

少海 佐菊地 豐吉 (福島)

大正六年三月修了生

(五人)

海軍 復一 (和歌山) 陸軍歩 堀井 富太郎 (兵庫)
大主計 金光 卓彌 (岡山) 陸軍歩 小西 康照 (香川)
等主計 陸軍歩 田所定右衛門 (和歌山) 兵大尉 瀧川 正善 (和歌山)
兵中尉 島田 一 (東京) 兵中尉 松本 敏三 (兵庫)

大正七年三月修了生

(五人)

陸軍歩 本池 政敏 (鳥取) 陸軍歩 廣瀬 善三郎 (愛媛)
兵中尉 直田 久太郎 (兵庫) 等主計 土 正雄 (岡山)

大正八年三月修了生

(五人)

陸軍砲 石橋 鬼千與 (福島) 陸軍歩 松尾 勇太郎 (福岡)
兵中尉 陸軍歩 大竹 菊三郎 (靜岡) 兵中尉 櫻庭 子郎 (青森)

大正九年三月修了生

(六人)

陸軍歩 武田 一二 (兵庫) 陸軍歩 十時 和彦 (熊本)

大正十年三月修了者

(六名)

(ABC順)

陸軍歩 金澤 常雄 (熊本) 陸軍歩 齋藤 恭平 (新潟)
兵中尉 權 寧 漢 (朝鮮) 兵中尉 田村 寛三 (東京)
兵中尉 陸軍歩 足達 貞記 (大分) 兵中尉 森本 五郎 (佐賀)

大正十一年三月修了者

(三名)

(ABC順)

陸軍歩 河田 六次郎 (岐阜) 陸軍歩 宮原 重種 (山口)
兵中尉 菊地 覺 (福岡) 兵中尉 武澤 芳雄 (福井)

大正十二年三月修了者

(五名)

(ABC順)

陸軍砲 淺田 彌五郎 (京都) 陸軍歩 羽山 喜郎 (東京)
兵大尉 陸軍歩 武野 正己 (埼玉) 兵中尉 岡本 茂 (岡山)

大正十四年三月修了者

(三名)

(ABC順)

陸軍歩 濱野 正己 (埼玉) 陸軍歩 岡本 茂 (岡山)
兵中尉 陸軍歩 内海 惣太郎 (鳥取)

大正十五年三月修了者

(四名)

(ABC順)

陸軍歩 皆藤 喜代志 (茨城) 陸軍砲 穴浦 直徳 (千葉) 陸軍歩 雄平 (佐賀) 陸軍歩 渡邊 進 (新潟)
 兵大尉 海村 圓次郎 (兵庫) 陸軍歩 宮内 善則 (愛媛) 陸軍輜重 山本 末吉 (静岡)
 兵大尉 萩原 直之 (兵庫) 陸軍歩 下永 靈次 (熊本)
 昭和三十二年三月修了者 (三名) (ABC順)
 昭和三十二年三月修了者 (三名) (ABC順)
 陸軍歩 新郷 榮次 (佐賀)
 兵大尉 新郷 榮次 (佐賀)

蒙古語學科

大正六年三月修了生 (一人)
 陸軍歩 鈴江 萬太郎 (徳島)
 大正八年三月修了生 (一人)
 陸軍歩 宮本 徳一 (愛媛)
 大正十年三月修了者 (三人) (ABC順)
 陸軍歩 益田 政愛 (愛媛) 陸軍歩 吾一 (山口) 陸軍歩 武波 恒太 (山口)
 兵中尉 益田 政愛 (愛媛) 兵中尉 吾一 (山口) 兵中尉 武波 恒太 (山口)
 大正十三年三月修了者 (二人) (ABC順)
 陸軍歩 金川 耕作 (福島) 陸軍歩 下永 靈次 (熊本)
 兵中尉 金川 耕作 (福島) 兵大尉 下永 靈次 (熊本)
 大正十四年三月修了者 (二人)
 陸軍歩 萩原 英 (群馬)
 昭和三十二年三月修了者 (二人)
 陸軍砲 寺田 利光 (東京)
 兵大尉 寺田 利光 (東京)

馬來語部

大正九年三月修了生 (五名) (ABC順)

陸軍歩 長谷川 佐市 (愛知) 陸軍歩 井上 美暢 (東京) 陸軍歩 山本 茂 (廣島)

兵中尉 陸軍歩 平岡 閔造 (廣島) 兵中尉 坂野 博暉 (愛知)

兵中尉 陸軍歩 大正十一年三月修了者 (二名) (ABC順)

陸軍砲 間野 一喜 (石川) 陸軍歩 山本 俊雄 (愛知)

兵大尉 陸軍砲 大正十二年三月修了者 (二名) (ABC順)

陸軍騎 重村飛車太郎(群馬) 陸軍歩 弘 (栃木)

兵大尉 陸軍砲 昭和三年三月修了者 (二名) (ABC順)

陸軍砲 近松 穰 (滋賀) 陸軍歩 福永 竹一 (山口)

兵大尉

ヒンドスタニー語部

大正十一年三月修了者 (二名)

陸軍歩 黒田 保太郎 (東京)

兵中尉 陸軍歩 大正十五年三月修了者 (二名)

兵大尉 間野 一喜 (石川)

昭和三年三月修了者 (二名)

陸軍歩 岩元 貞信 (東京)

兵大尉

朝鮮語學科

明治四十四年三月修了生

(二人)

海軍主計中監 木下 國明 (長野)

陸海軍委託選科第二學年修業生

英語學科

大正三年三月修業生

(二人)

(成績順)

少海軍佐 鈴木 秀次 (愛媛) x 海軍三宅 大太郎 (東京)

大正四年三月修業生

(二人)

(成績順)

大海軍中尉 村 寬 (廣島) 少海軍佐 野口 厚 (山口)

大正七年三月修業生

(二人)

大海軍三好 七郎 (三重)

大正九年三月修業生

(三人)

(ABC順)

中海軍小尉 正 (靜岡) 大海軍佐 藤源 藏 (神奈川)

大正十年三月修業生

(七人)

(ABC順)

陸軍歩兵中尉 福島 一郎 (岩手) 陸軍歩兵中尉 磯部 孝助 (山口) 陸軍中尉 濱中 匡甫 (東京) 陸軍中尉 工藤 勝彦 (青森) 大海軍中尉 多賀 高秀 (東京)

大正十一年三月修業生

(五名)

(ABC順)

陸軍歩兵中尉 山口 憲三 (福島)

海軍中尉 花田 行武 (鹿兒島) 陸軍中尉 永井 卯吉郎 (鹿兒島) 陸軍中尉 山崎 文三郎 (福岡)
海軍二等主計 室田 五郎 (山口) 海軍中尉 澤吹 衷 (新潟)

大正十二年三月修業者

(三名) (ABC順)

陸軍中尉 西原 鹿之助 (静岡) 陸軍中尉 山崎 茂 (長野) 陸軍二等主計 安川 海六 (長野)

大正十二年二月修業者

(五名) (ABC順)

陸軍中尉 今濱 利吉 (石川) 海軍中尉 三好 恒 (東京) 海軍中尉 柳澤 藤之助 (長野)
陸軍中尉 稻垣 弘毅 (愛知) 陸軍中尉 中村 重次郎 (青森)

大正十四年三月修業者

(五名) (ABC順)

陸軍中尉 堀内 旭 (群馬) 海軍中尉 渡邊 慶 (鹿兒島) 陸軍二等主計 關 八洲 (茨城) 海軍中尉 竹内 馨 (鳥取)

大正十五年三月修業者

(二名) (ABC順)

陸軍中尉 秋山 邦雄 (熊本) 陸軍中尉 難波 了三 (山口)

昭和二年三月修業者

(五名) (ABC順)

陸軍一等主計 林 亮一 (和歌山) 陸軍中尉 關矢 幸雄 (新潟) 陸軍中尉 生田 勝則 (大分) 陸軍中尉 鹿江 隆 (佐賀) 陸軍中尉 關 矢 幸雄 (新潟) 陸軍中尉 生田 勝則 (大分) 陸軍中尉 十川 義友 (山口)

昭和三年三月修業者

(三名) (ABC順)

陸軍中尉 赤木 喜代治 (廣島) 陸軍二等主計 石川 安之助 (廣島) 陸軍二等主計 高橋 兼 (秋田)

佛語學科

海軍機小野 德三郎 (三重) 明治四十四年三月修業者 (一人)

關大尉 佐洪 泰 夫 (福岡) 明治四十五年三月修業者 (一人)

少海 佐安富 正造 (神奈川) 大正二年三月修業者 (三人) (成績順)

少海 佐松宮 龍太郎 (東京) 大正三年三月修業者 (一人)

少海 佐鶴野 正方 (熊本) 大正四年三月修業者 (三人) (成績順)

大海 尉峰谷 信太郎 (岡山) 大正五年三月修業者 (三人) (成績順)

大海 尉飯倉 克巳 (大分) 大正六年三月修業者 (三人) (成績順)

關大尉 鈴木 己子 (東京)

大海 尉山村 實 (大分) 大尉井澤 徹 (山口) 海軍機佐藤 柱助 (秋田) 大正七年三月修業者 (二人) (成績順)

關大尉 永 江 晋 (東京) 大主計小林 不二 (東京) 大正八年三月修業者 (一人)

大海 尉山田 敏世 (長崎) 大正九年三月修業者 (四人) (ABC順)

大海 尉犬塚 惟重 (東京) 中尉官永 小三 (佐賀) 海軍西村 隆光 (滋賀) 中尉杉谷 與七 (福井) 大正十年三月修業者 (五名) (ABC順)

大海 尉加治木 智種 (東京) 陸軍步兵 高木 勇 (茨城) 中尉可兒 滿壽夫 (岐阜) 關中尉多田 力三 (東京) 兵中尉 大正十一年三月修業者 (四名) (ABO順)

關中尉 福地 英男 (佐賀) 中尉石川 信 (岩手) 海軍小島 齊志 (愛媛) × 計中尉森澤梅四郎 (岡山) 大正十二年三月修業者 (三名) (ABC順)

關大尉 藤井 芳郎 (東京) 海軍草刈 英治 (福島) 海軍主南川 勝三郎 (長野) 計中尉

大正十三年三月修業者

(五名) (ABC順)

陸軍主計藤定 兼衛 (岡山) 關中尉森 武夫 (和歌山) 關中尉並河 孝 (東京) 中海軍尉高尾 儀六 (佐賀)

大正十四年三月修業者

(四名) (ABC順)

陸軍主計居城 基 (新潟) 關中尉岸川 覺雄 (佐賀) 中海軍尉毛利 剛二郎 (神奈川) 計中尉福島 武雄 (栃木)

大正十五年三月修業者

(三名) (ABC順)

陸軍工部本 清 (三重) 關中尉河津 祐雄 (熊本) 中海軍尉松原 明夫 (東京)

昭和二年三月修業者

(三名) (ABC順)

大海軍尉藤野 寬 (東京) 關中尉石田 太郎 (東京) 陸軍步兵中尉橫山 彦真 (島根)

昭和三年三月修業者

(四名) (ABC順)

海軍機務今田 敏 (山口) 陸軍步兵大尉田 琢 (山口) 中海軍尉馬渡 重和 (鹿兒島) 陸軍步兵中尉安村 勳 (茨城)

獨語學科

明治四十四年三月修業者

(四人) (成績順)

少海軍佐井上 繁則 (香川) 關少佐赤堀 研吉 (兵庫) 中海軍佐井出 光輝 (廣島) 少海軍佐上村 從義 (東京)

明治四十五年三月修業者

(二人) (成績順)

海軍機務山中 政之 (神奈川) 計少監梶川 清美 (東京)

大正二年三月修業者

(二人) (成績順)

少海軍佐伊藤 彰五郎 (千葉) 關少佐角田 常治郎 (千葉)

大正三年三月修業者

(四人) (成績順)

計少監二村 光三 (福島) 少海軍服部 豊彦 (和歌山) ×計少監細井 正治 (東京) 中海軍佐木村 豊樹 (東京)

大正五年三月修業者

(二人) (成績順)

大海軍尉野原 伸治 (山口) 大海軍尉佐久間敬太郎 (和歌山)

大正六年三月修業者

(二人) (成績順)

少海軍佐久保 忠道 (鳥取) 關大尉渡邊 陸一 (岡山)

大正七年三月修業者

(五人) (成績順)

海軍中尉 吉田 茂雄 (大分) 海軍大尉 細谷 義男 (東京) 海軍大尉 江坂 徳藏 (東京)

海軍中尉 鎌田 道章 (愛媛) 海軍少佐 佐松 本一郎 (福島)

海軍主計中尉 佐野 嘉末 (三重) 海軍大尉 久保 敬二 (香川) 海軍大尉 赤坂 卯之助 (大阪)

海軍大尉 濱田 邦雄 (長崎) 海軍中尉 細谷 信三郎 (京都) 海軍大尉 大野 善隆 (東京)

海軍主計中尉 西野 定市 (福岡) 海軍中尉 小住 徳三郎 (福岡) 海軍中尉 山口 眞澄 (宮城)

海軍中尉 安藤 榮城 (岡山) 陸軍中尉 中村 起 (山梨) 陸軍中尉 高田 典文 (福井)

海軍中尉 御子榮 集人 (長野) 陸軍中尉 作間 喬宜 (山口) 海軍中尉 吉村 貞 (鹿児島)

海軍中尉 今身 英三 (愛知) 海軍中尉 三上 射鹿 (廣島)

海軍機中尉 田中 義吉 (千葉) 海軍主計中尉 搦田 權藏 (栃木) 海軍機中尉 脇田 太良 (山口)

海軍機中尉 秋重 實惠 (鹿児島) 海軍中尉 前田 清 (鹿児島)

陸軍騎兵中尉 有坂 光成 (東京) 陸軍大尉 松下 金雄 (愛知) 海軍機中尉 山田 彪男 (愛媛)

陸軍步兵中尉 間野 俊夫 (和歌山) 陸軍步兵中尉 太田 廣 (山形)

海軍主計中尉 井上 健男 (山梨) 海軍機中尉 齋藤 昇 (福島)

陸軍機中尉 小山 正宣 (香川) 陸軍一等主計 末本 正治 (福井) 陸軍二等主計 横田 安二 (愛知)

露語學科

明治四十五年三月修業者 (一人)

大海軍 尉真崎 勝次(鹿兒島) (二人) (成績順)

大正二年三月修業者 (二人)

少海軍 佐內藤 省一(東京) ×大海軍 三宅 駿五(兵庫) (二人) (成績順)

大正四年三月修業者 (二人)

大海軍 中島 喜代宜(茨城) 少海軍 佐池 中健一(千葉) (二人) (成績順)

大正五年三月修業者 (二人)

大海軍 蒲生 武司(宮城) 大海軍 新妻 準二(山口) (二人)

大正七年三月修業者 (二人)

中海軍 阪本 敏(埼玉) (二人) (ABC順)

大正九年三月修業者 (二人)

大海軍 新井 清(東京) 大海軍 久重 一郎(岡山) (四人) (AAC順)

大正十年三月修業者 (四人) (AAC順)

陸軍 兵中尉 岩 潤 駿一(千葉) 中海軍 前田 珍(鹿兒島) 陸軍 兵中尉 松本 喜六(熊本) 中海軍 尉山縣 豪介(山口)

大正十一年三月修業者 (三名) (ABO順)

×大海軍 大尉 藤城 錦之助(東京) 陸軍 兵中尉 菊田 一郎(山梨) 陸軍 兵中尉 根東 龍太郎(徳島)

大正十二年三月修業者 (三名) (ABO順)

中海軍 尉黒木 剛一(宮崎) 陸軍 兵中尉 水谷 純(三重) 陸軍 兵中尉 安廣 年雄(福岡)

大正十三年三月修業者 (一名)

中海軍 尉山口 捨次(東京) (二名) (ABC順)

大正十四年三月修業者 (二名) (ABC順)

中海軍 尉松本 一郎(兵庫) 陸軍 兵中尉 小野 茂春(岩手)

大正十五年三月修業者 (二名) (ABC順)

中海軍 尉川畑 正治(東京) 中海軍 尉前田 直(東京)

昭和二年三月修業者 (一名)

中海軍 尉岡田 要造(東京)

伊語學科

明治四十四年三月修業者 (二人)

中海軍中賀藤吾 (佐賀)

明治四十五年三月修業者 (二人)

海軍機田中謙治 (福岡)

大正七年三月修業者 (二人)

陸軍步多田德久 (山口)

大正十年三月修業者 (二名) (A B O 順)

海軍大谷雄介 (山口) 陸軍步德尾俊彦 (東京)

大正十二年三月修業者 (二名)

陸軍步矢島元 (山形)

大正十三年三月修業者 (二名)

陸軍步北山雄三 (兵庫)

大正十五年三月修業者 (二名)

陸軍步武藤當次郎 (東京)

西語學科

少海	軍友貞 俊太郎 (山口)	明治四十四年三月修業者	(一人)
大海	軍池田 敬之助 (東京)	大正二年三月修業者	(一人)
大海	軍江頭 貞三 (佐賀)	大正五年三月修業者	(二人) (成績順)
大海	軍竹下 志計理 (島根)	大正六年三月修業者	(二人)
大海	軍森田 一男 (福井)	大正九年三月修業者	(一人)
大海	軍伊藤 賢三 (和歌山)	大正十年三月修業者	(二人) (ABC順)
中海	軍大島 竹藏 (京都)	大正十二年三月修業者	(二人)

中海	軍益田 康彦 (福岡)	大正十三年三月修業者	(一人)
大海	軍大熊 讓 (東京)	大正十四年三月修業者	(一人)
中海	軍重廣 篤雄 (山口)	昭和三年三月修業者	(二人) (ABC順)
陸軍歩兵大尉	吾一 (山口)	海軍和智 恒藏 (山口)	(二人)

支那語學科

- 大海 尉軍菅沼 恕人 (愛知) × 計少監花井 申 (埼玉) (二人) (成績順)
- 大海 尉軍久保田 久晴 (東京) 少佐伊藤 藤 完 (三重) 少佐杉坂 悌二郎 (富山) 大海尉柴田 源一 (愛媛) (四人) (成績順)
- 大海 尉軍梅田 三良 (東京) (二人) (成績順)
- 大海 尉軍土居 政道 (高知) 大海尉酒井 武雄 (長崎) (二人) (成績順)
- 大海 尉軍土本 俊一 (愛知) 中尉宇田川 英庸 (神奈川) 中尉野村 經德 (兵庫) (三人) (成績順)
- 大海 尉軍尾崎 剛 (千葉) 少尉猪瀬 乙彦 (福島) (二人) (成績順)
- 大海 尉軍中原 三郎 (佐賀) 大海尉岡野 俊吉 (兵庫) (二人) (成績順)

- 大海 尉軍石田 豐藏 (兵庫) 陸軍步兵中尉鶴田 登實 (福岡) 陸軍步兵中尉寺田 秋三 (新潟) 陸軍步兵中尉渡邊 卯一郎 (新潟) (五人) (ABC順)
- 大海 尉軍前田 照城 (高知) 陸軍步兵中尉西田 正人 (福岡) 陸軍步兵中尉清水 健 (神奈川) (五人) (ABC順)
- 大海 尉軍遠藤 平五郎 (宮城) 陸軍步兵中尉藤原 喜代間 (愛媛) 陸軍步兵中尉江崎 義雄 (福岡) 陸軍步兵中尉井上 猪三郎 (福岡) 陸軍步兵中尉劉 升 烈 (朝鮮) (六名) (ABC順)
- 大海 尉軍肥後 市次 (鹿兒島) 陸軍砲兵中尉河野 又四郎 (愛媛) 陸軍砲兵中尉加藤 光雄 (愛媛) 陸軍砲兵中尉倉岡 繁太郎 (愛媛) 陸軍步兵中尉渡邊 四郎 (石川) (六名) (ABC順)
- 大海 尉軍小別當 惣三 (千葉) 陸軍步兵中尉重富 實秋 (鹿兒島) 陸軍步兵中尉浮田 龜太郎 (兵庫) (五人) (ABC順)
- 大海 尉軍沖野 亦男 (東京) 陸軍步兵中尉田代 政繼 (熊本) (五人) (ABC順)

昭和二年三月修業者

(四名) (ABC順)

陸軍歩 岡田 興作 (富山) 海軍 佐々木 高信 (東京) 陸軍歩 田内 一郎 (東京) 海軍 山田 達也 (佐賀)

昭和三年三月修業者

(二名) (ABC順)

陸軍歩 原田 喜代藏 (京都) 陸軍歩 小野 正雄 (熊本)

蒙古語學科

大正七年三月修業者

(二人) (成績順)

陸軍歩 松田 光作 (山口) 陸軍 輻重 石原 保男 (岡山)

大正九年三月修業者

(三人) (ABC順)

陸軍歩 市川 寛一郎 (福島) 陸軍歩 間瀬 勘八 (愛知)

大正十二年三月修業者

(二名)

陸軍歩 久保 勝春 (福岡)

馬來語學科

明治四十五年三月修業者

(一人)

少海 佐森田 三郎 (東京)

大正二年三月修業者

(一人)

大海 井上 眞吾 (廣島)

大正六年三月修業者

(一人)

大海 軍 柴田 善治郎 (愛媛)

大正十三年三月修業者

(三名) (ABC順)

陸軍歩 福永 竹一 (山口) 陸軍歩 吉永 國孝 (鹿兒島)

大正十四年三月修業者

(二名)

陸軍歩 近藤 一男 (山梨)

昭和二年三月修業者

(二名) (ABC順)

陸軍歩 坂巻 隆次 (埼玉) 陸軍歩 兵 大尉 谷 弘 (栃木)

ヒンドスターニ語部

- 大正十三年三月修業者 (一名)
陸軍歩兵中尉 豊三郎 (島)
- 大正十四年三月修業者 (一名)
陸軍輜重兵大尉 柿原 熊一 (愛媛)
- 昭和二年三月修業者 (一名)
陸軍歩兵大尉 藤井 源治 (山口)

陸海軍委託選科第一學年修業者

英語部

- 大正十三年三月修業者 (四名) (ABC順)
陸軍歩兵大尉 昇 (福岡) 陸軍歩兵大尉 利英 (佐賀) 陸軍歩兵大尉 平林 盛人 (長野) 陸軍歩兵大尉 平岡 岡造 (廣島)
- 大正十四年三月修業者 (四名) (ABC順)
陸軍輜重兵大尉 平岡孝右衛門 (栃木) 陸軍工兵大尉 藤 玉衛 (東京) 陸軍工兵中尉 白井 茂 (山口) 陸軍歩兵中尉 菅澤 亥重 (千葉)
- 大正十五年三月修業者 (四名) (ABC順)
陸軍歩兵大尉 有村 常吉 (鹿兒島) 海軍中尉 永井 圓信 (鹿兒島) 陸軍歩兵中尉 宇都宮 直賢 (鹿兒島) 陸軍歩兵中尉 山川 常好 (長崎)
- 昭和二年三月修業者 (二名) (ABC順)
陸軍二等主計 堀家 信雄 (山口) 陸軍歩兵中尉 上村 節藏 (山口)
- 昭和三年三月修業者 (三名) (ABC順)
陸軍歩兵大尉 福地 世一 (東京) 陸軍砲兵大尉 一田 次郎 (福岡) 陸軍歩兵大尉 喜多 勇吉 (千葉)

佛語部

大正十四年三月修業者

(一名)

大海軍上野正雄 (東京)

專修科修了生

英語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生

(十二人)

(いろは順)

岡田明達 (愛知)	浦壁長富 (東京)	黒川善一 (東京)	小山市太郎 (東京)
高橋行次 (滋賀)	野一色千七郎 (静岡)	黒田茂次郎 (長崎)	小山英吾 (東京)
園田辰三郎 (東京)	大西成太 (香川)	松下專吉 (静岡)	三宅貞齋 (東京)

明治三十三年七月第二回別科修了生

(六人)

(いろは順)

鳥越盛 (佐賀)	田中虎雄 (埼玉)	大高準太郎 (東京)
高比良勝二 (長崎)	中川源三郎 (京都)	的場佛 (和歌山)

明治三十四年七月第三回別科修了生

(五人)

(いろは順)

錦織房之助 (宮城)	久保清太郎 (徳島)	枝正八 (茨城)
香川敦太郎 (愛媛)	松井英一郎 (岐阜)	

明治三十五年七月第四回別科修了生

(十六名)

(いろは順)

伊東猷密 (福島)	星野鏡造 (東京)	與謝野修 (京都)	内藤明延 (東京)
西村憲次郎 (滋賀)	加賀川市松 (兵庫)	多羅間政輔 (山口)	野田爲太郎 (鳥取)

野本彌生八(和歌山)

山中實次郎(滋賀)

山崎正身(高知)

古谷鐵之助(東京)

石川功(廣島)

山形龜次郎(東京)

秋山運四郎(宮城)

君塚一(東京)

蜂屋三千三(東京)

山形榮藏(山口)

鈴木孫太郎(靜岡)

後藤敬三(東京)

小川松輔(宮城)

山中榮藏(山口)

松井億太郎(茨城)

秋月源太郎(靜岡)

片山喜十郎(京都)

大村足彦(東京)

小泉有道(石川)

三浦秀二(長崎)

金子助次郎(長崎)

倉橋軍治(宮城)

小出鑑次郎(東京)

森美文(東京)

明治三十六年七月第五回別科修了生

(十九人)

(いろは順)

明治三十七年七月第六回別科修了生

(十二人)

(いろは順)

板垣昌助(靜岡)

堀重幸(東京)

高橋靜雄(東京)

眞下利郎(群馬)

原庄藏(靜岡)

小笠原靜也(東京)

村形英次郎(東京)

宮越健太郎(新潟)

林善一(東京)

加藤利雄(東京)

太田喜次郎(京都)

四戸友太郎(岩手)

明治三十八年七月第七回專修科(別科改稱)修了生(十九人)

(十九人)

(いろは順)

犬伏節輔(徳島)

西原修三(東京)

荻野由次郎(埼玉)

精谷武城(鳥取)

今井靜治(新潟)

岡本稻輔(神奈川)

和田政村(新潟)

多田作治郎(福岡)

半田虎雄(東京)

小野千代太(廣島)

河村竹三郎(岐阜)

鶴見高(千葉)

長岡喜一(山口)

永井彌彦(茨城)

内田鎌司(神奈川)

是永均(大分)

中村三男吉(東京)

中野一三(香川)

安福勝美(岐阜)

明治三十九年七月第八回專修科修了生

(二十四人)

(いろは順)

伊東要之助(愛知)

服部鏡三郎(神奈川)

荻島四三二(東京)

山内朝吉(福岡)

伊藤充男(岐阜)

林臻原(大分)

尾島林之助(神奈川)

安藤兔毛喜(長崎)

伊藤昭吉(香川)

西村稠(島根)

渡邊豊一(廣島)

齊藤實(東京)

伊矢野豊三郎(栃木)

富求正清(長崎)

川口眞清(新潟)

芝芳義(福岡)

石塚久雄(新潟)

千葉茂(岩手)

植田稔(東京)

森田甫(兵庫)

服部連三(福島)

小澤政行(東京)

釘宮極(大分)

住野良三(奈良)

明治四十年三月第九回專修科修了生

(二十二)

(いろは順)

岡田釣(東京)

中山彌市(栃木)

藤巻清(東京)

木村説二(兵庫)

小笠原安太郎(和歌山)

氏江富藏(山形)

雙川喜一(東京)

水野龍三(東京)

川原井左司馬(茨城)

大津茂(東京)

舟越升太(大分)

嶺岸久治(宮城)

川崎廉吉(佐賀)

藏口淺次郎(富山)

青木秀太郎(滋賀)

城親政(栃木)

芳野春吉(愛媛)

久米豊作(埼玉)

淺石晴香(青森)

露口浩治(大阪)

丸山嚴淨(長野)

笹森章一(青森)

明治四十一年三月第十回專修科修了生

(十四人)

(いろは順)

- 原 忠道 (東京)
- 河村 正 (東京)
- 小林 嘉貞 (山梨)
- 寺田 祐男 (長野)
- 三原 裕 (大分)
- 西本 瀧藏 (廣島)
- 高倉 俊政 (富山)
- 天草 三郎 (東京)
- 鹽川 八男 (香川)
- 星野 勝藏 (東京)
- 玉田 耕二 (兵庫)
- 木村 善淳 (三重)
- 鳥羽 順二 (東京)
- 山田 寛治 (新潟)

明治四十二年三月第十一回專修科修了生

(二十二人)

(いろは順)

- 市原文 治 (徳島)
- 田内 定治 (愛知)
- 中島 濱三郎 (栃木)
- 坂本 鼎三 (静岡)
- 石田 善太郎 (東京)
- 津村 俊雄 (和歌山)
- 村越 清太郎 (東京)
- 崎田 清一 (東京)
- 石井 已代吉 (東京)
- 津山 辨一 (大阪)
- 太田 清三郎 (岡山)
- 廣川 善一 (東京)
- 渡邊 裕 (東京)
- 辻 芳哉 (福岡)
- 前田 元四郎 (青森)
- 菅原 菊治 (宮城)
- 金原 利雄 (千葉)
- 根本 敬三 (東京)
- 小林 信一 (東京)
- 金田 爾郎 (鳥取)
- 中村 盛司 (千葉)
- 小西 好二郎 (奈良)
- 小西 好二郎 (奈良)
- 倭 護五郎 (茨城)
- 田崎 安榮 (東京)
- 野村 於菟吉 (奈良)
- 八百 顯龍 (石川)
- 高橋 隆司 (千葉)
- 角田 不二雄 (東京)
- 大岩 峯吉 (東京)
- 榎本 秋次郎 (東京)
- ×田中 鏡之助 (東京)
- 村井 己年 (大分)
- 熊谷 六郎 (岐阜)
- 天津 莊一 (東京)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生

(十九人)

(成績順)

- 坂本 貞造 (東京)
- 木下 末雄 (佐賀)
- 土方 井三 (東京)
- 榎山 兼次郎 (茨城)
- 櫻井 宗吉 (東京)
- 菊田 熊太郎 (東京)
- 平野 長太郎 (愛知)
- 赤羽 右 (長野)
- 古田 吉五郎 (大阪)
- 江川 種太郎 (長崎)
- 後藤 基固 (滋賀)
- 近藤 保業 (兵庫)
- 土屋 岐蘇生 (長野)
- 福崎 節衛 (東京)
- 吉田 國松 (北海道)
- 三藤 治三郎 (三重)
- 竹澤 正武 (長野)
- 大久保 鼎造 (東京)
- 岩崎 勝平 (東京)
- 深江 彦一 (大阪)
- 中川 宗太郎 (大阪)
- 小林 哲之助 (新潟)
- 齋藤 政一 (埼玉)
- 吉野 正夫 (千葉)
- 藤澤 出来造 (東京)
- 小山 體二 (岡山)
- 伊藤 憲三 (東京)
- 猪瀬 久三 (茨城)
- 柴山 啓一郎 (茨城)
- 吉川 男也 (山形)
- 工藤 潤次郎 (長崎)
- 古市 哲 (千葉)
- 大西 竹松 (奈良)
- 吉田 壽三郎 (熊本)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生

(二十七人)

(いろは順)

- 澁谷 重武 (東京)
- 佐野 喜三郎 (東京)
- 藤岡 健藏 (富山)
- 小笠原 徳兵衛 (岩手)
- 木田 利暢 (島根)
- 三谷 錦太郎 (東京)
- 豊島 旭 (茨城)
- 木村 久七郎 (群馬)
- 桐生 肇次 (新潟)
- 早川 義治 (東京)
- 曾我 順雄 (神奈川)
- 中川 轍夫 (京都)
- 高江 幸彦 (大分)
- 高須 岩代 (東京)
- 村上 喜平 (福岡)
- 飯島 英次 (東京)
- 大川 福松 (茨城)
- 森本 憲章 (東京)
- 佐藤 龍男 (廣島)
- 土井 敬一 (和歌山)
- 問宮 孝 (静岡)
- 逸見 由太郎 (東京)
- 能勢 勝夫 (岡山)
- 岸田 舜道 (滋賀)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生

(三十二人)

(成績順)

- 澁谷 重武 (東京)
- 佐野 喜三郎 (東京)
- 藤岡 健藏 (富山)
- 小笠原 徳兵衛 (岩手)
- 木田 利暢 (島根)
- 三谷 錦太郎 (東京)
- 豊島 旭 (茨城)
- 木村 久七郎 (群馬)
- 桐生 肇次 (新潟)
- 早川 義治 (東京)
- 曾我 順雄 (神奈川)
- 中川 轍夫 (京都)
- 高江 幸彦 (大分)
- 高須 岩代 (東京)
- 村上 喜平 (福岡)
- 飯島 英次 (東京)
- 大川 福松 (茨城)
- 森本 憲章 (東京)
- 佐藤 龍男 (廣島)
- 土井 敬一 (和歌山)
- 問宮 孝 (静岡)
- 逸見 由太郎 (東京)
- 能勢 勝夫 (岡山)
- 岸田 舜道 (滋賀)

榎本健次 (東京) 入江新吉 (東京)

鈴木孝助 (神奈川) 佐々木英夫 (埼玉)

瀧村信男 (愛知) 伊坂賢二 (徳島)

大正二年三月第十五回專修科修了生

(十九人)

(成績順)

井出徳夫 (長野) 關 徳平 (神奈川)
高宮岩夫 (千葉) 太田丈太郎 (大阪)
高松鶴吉 (千葉) 伊藤 健 (福井)
若松盛之助 (東京) 井上信善 (茨城)
上野一良 (東京) 望月世教 (東京)

一 瀬 敏 (千葉)
名和順秀 (東京)
神崎友吉 (栃木)
市川 宣 (静岡)

空閑重峰 (佐賀)
秋山敏長 (東京)
櫻井忠之介 (茨城)
小宮仙吉 (東京)

大正三年三月第十六回專修科修了生

(十五人)

(成績順)

堀江幸太郎 (兵庫) 服部繁松 (静岡)
望月五一 (山形) 宮下時太郎 (千葉)
大岩儀助 (北海道) 藤野憲夫 (静岡)
金子正吾 (長野) 眞宮幸之助 (京都)

大庭榮藏 (東京)
石丸 充 (大分)
伊藤 薫 (群馬)
廣瀬貞平 (岐阜)

種田謙二 (岐阜)
根本常次 (茨城)
黒野 武 (東京)

大正四年第十七回專修科修了生

(九人) (成績順)

片岡佛三 (東京) 内海三八郎 (神奈川)
高井末彦 (鳥根) 大塚彪雄 (千葉)

高橋貞作 (神奈川)
白井眞策 (兵庫)

内藤健司 (愛知)
西川達三郎 (群馬)

皆崎義顯 (廣島)

大正五年三月第十八回專修科修了生

(十一人)

(成績順)

弓削孝之助 (東京) 山内興一 (東京)
伊藤 恒 (千葉) 田邊定義 (鳥取)
伊藤兼四郎 (東京) 増村 勝 (埼玉)

内藤助治 (宮城)
手島三千三 (東京)
乾 彦一 (京都)

村上喜久治 (新潟)
宮崎英次 (奈良)

大正六年三月第十九回專修科修了生

(十四人)

(成績順)

山村 喬 (福井) 安積千勝 (高知)
部 築 茂 (鹿兒島) 山本榮助 (岡山)
中島鐵次 (佐賀) 儀峨徹二 (福井)
宮下 壽 (長野) 關矢恕一 (新潟)

村田眞多男 (東京)
杉本連治 (愛知)
須藤 忠 (栃木)
武藤 廣 (山梨)

森山正義 (鳥根)
加藤圓三郎 (愛知)

大正七年三月第二十回專修科修了生

(二十三人)

(成績順)

東野榮造 (大分) 三上春美 (東京)
加藤喜太郎 (東京) 大高喜一 (東京)
安田健一 (山梨) 長谷川 謙 (東京)
金子庸之助 (東京) 平 澤 茂 (神奈川)
山崎茂樹 (千葉) 廣浦政和 (東京)

田村 浩 (群馬)
峰岸喜一 (福島)
板橋秀雄 (東京)
永田直武 (鹿兒島)
森 又二 (富山)

宮川秀雄 (東京)
白井由藏 (栃木)
小島時久 (栃木)
大城戸仁輔 (兵庫)
伊佐義基 (熊本)

油下恭之助 (茨城)

高野 讓 (山形)

佐藤義和 (静岡)

大正八年三月第二十一回專修科修了生

(二十六人)

(成績順)

熊澤福督 (神奈川)
延原好一 (岡山)
飛永賢三 (東京)
花村 馨 (廣島)
佐藤德三郎 (東京)
知念昌永 (沖繩)
多田 茂 (富山)

長澤榮作 (静岡)
櫻井義敬 (群馬)
菊島丙三 (山梨)
藤崎銳樹 (高知)
根岸眞三郎 (埼玉)
橋本健之助 (埼玉)
二宮榮春 (愛媛)

上田憲三 (東京)
船越藤吉 (東京)
大谷忠四郎 (福島)
高橋 剛 (福島)
柏木 栗 (兵庫)
高松作治郎 (千葉)
中島敏男 (佐賀)

五十嵐 藤助 (山形)
春日喜三男 (長野)
大崎範一 (東京)
池本靜藏 (京都)
鶴澤多吉 (千葉)

大正九年三月第二十二回專修科修了生

(十八人)

(ABC順)

江口瀧造 (千葉)
細川良彌 (千葉)
伊藤一郎 (東京)
國弘憲治 (山口)
黒岩善吉 (群馬)

森本亮一 (静岡)
西谷才二郎 (栃木)
酒井 信 (東京)
佐々光郎 (三重)
鈴木千歳 (千葉)

田口泰藏 (兵庫)
高橋富藏 (東京)
谷口德行 (福岡)
豊倉正次 (鹿児島)
内田 繁 (東京)

若杉藤政 (福島)
矢田直二 (東京)
山本嘉助 (岐阜)

大正十年三月第二十三回專修科修了生

(二十人)

(ABC順)

安西清行 (千葉)
蘆田清吉 (東京)
足羽憲太郎 (鳥取)
伏見芳太郎 (東京)
菊池武光 (東京)

宮崎佐市郎 (和歌山)
森下重格 (徳島)
永沼 勝 (福岡)
西村直樹 (廣島)
織田又雄 (東京)

齋藤良雄 (宮城)
清水秀雄 (東京)
高和 博 (茨城)
高澤眞八 (栃木)
榎輪正己 (福井)

鶴徳茂三 (千葉)
山本貞吉 (滋賀)
横田 清 (茨城)
横山福太郎 (神奈川)
吉田善松 (新潟)

大正十一年三月第二十四回專修科修了生

(二十七名)

(ABC順)

安藤文雄 (大分)
荒尾 賢 (茨城)
千原千代吉 (東京)
江畑誠一 (千葉)
日比野 昭 (岐阜)
廣瀬健三 (大阪)
堀田勝郎 (高知)

今里延次郎 (東京)
石橋利三郎 (福岡)
菊池喜久太郎 (東京)
小林敬太郎 (岡山)
金 武雄 (岩手)
小園 秀雄 (鹿児島)
能代吉太郎 (東京)

松平 登 (神奈川)
宮本建三郎 (茨城)
森脇國雄 (大分)
中村唯一 (山口)
佐久間 長次郎 (北海道)
鈴木俊久 (静岡)
高橋敬三 (新潟)

富岡治郎 (埼玉)
若栗博助 (富山)
山野眞一 (東京)
米垣整史 (東京)
吉田兵吉 (東京)
吉田健次 (福島)

大正十二年三月第二十五回專修科修了生

(三十名)

(ABC順)

有山瓊二 (福岡)
栗津清達 (東京)

江田靜藏 (福岡)
福田俊介 (栃木)

長谷川忠平 (東京)
服部克己 (熊本)

堀内慶次 (東京)
磯野三男 (東京)

伊東 稔 (福井)
笠木榮次郎 (東京)
小林貞武 (東京)
三村武保 (長野)
美坂彦藏 (鹿兒島)
中田竹二 (東京)

新倉 慶 (神奈川)
野間 逾 (愛媛)
小川英夫 (兵庫)
大久保喜義 (兵庫)
大澤作次 (神奈川)
櫻川貞雄 (東京)

關 武 思 (福島)
白井章平 (北海道)
杉山慶一 (山形)
高橋 滋 (宮城)
高橋繁夫 (東京)
武村善夫 (長崎)

堤 勝 (愛媛)
渡邊貞一 (静岡)
山本卯一 (三重)
山崎卯吉 (新潟)

大正十三年三月第二十六回專修科修了生

(二十八名)

(ABC順)

橋本武夫 (富山)
畑 健次 (京都)
今泉忠義 (愛知)
稻川泰吾 (新潟)
磯村英一 (東京)
岩田新治 (東京)
笠井民造 (東京)

加藤榮治 (茨城)
木下謙秀 (新潟)
小林儀助 (千葉)
子安由巳 (千葉)
熊野詢太 (山口)
增子幸雄 (東京)
森 太重郎 (岐阜)

森 喜 誠 (東京)
中川 清 (長崎)
中山是雄 (群馬)
大石與市郎 (秋田)
岡 本 實 (福岡)
齋藤幸之助 (埼玉)
坂卷龜次郎 (東京)

坂本甚助 (和歌山)
勢多章康 (東京)
島田英一 (群馬)
萬橋清一 (新潟)
高橋芳男 (埼玉)
上田直俊 (新潟)
山本磯松 (廣島)

大正十四年三月第二十七回專修科修了生

(三十七名)

(ABC順)

秋山 敏 (茨城)

安藤喜代三 (神奈川)

鯨原廣夫 (東京)

平野敏夫 (廣島)

堀内 美廣 (長野)
岩下延雄 (東京)
香川重雄 (神奈川)
柏木新吾 (長野)
片岡鹿造 (岡山)
河村安治 (神奈川)
川添研三 (大阪)
金城朝永 (神戶)
小宮兆四郎 (東京)

桑野達平 (福岡)
黒澤忠夫 (宮城)
南方 守 (和歌山)
森 圭 介 (東京)
森川次郎 (東京)
村山 繁 (東京)
長沼要一 (静岡)
長澤卯一 (東京)
中島正男 (東京)

中澤八十六 (東京)
二宮一雄 (神奈川)
西方時康 (宮城)
小川梅吉 (神奈川)
大石兵一 (静岡)
大野源之助 (長野)
齋藤菊次郎 (東京)
坂本久雄 (群馬)
澤村 秀 (鳥取)

千合定雄 (東京)
清水武文 (山梨)
富田良夫 (長野)
我妻 正 (山形)
山口彦四郎 (群馬)
吉田仁磨 (東京)

大正十五年三月第二十八回專修科修了生

(二十七名)

(ABC順)

渥美傳藏 (宮城)
堂脇俊盛 (鹿兒島)
藤澤良雄 (香川)
五藤義夫 (東京)
萩原正太郎 (静岡)
平山光徳 (栃木)
堀 憲三郎 (東京)

角館正倫 (山形)
寛 三 郎 (千葉)
笠間辰次 (神奈川)
幸坂勇夫 (長崎)
倉田 實 (熊本)
間野一喜 (石川)
三宅侃二 (岡山)

室井 榮 (福島)
長尾喜一 (静岡)
中山 巖 (滋賀)
中安久一 (静岡)
小田信一 (山形)
岡田 要 (岐阜)
奥村 泉 (東京)

恩田新六 (埼玉)
大野夏男 (千葉)
四家修平 (福島)
島津爲三 (宮城)
高橋政雄 (北海道)
梅津寛夫 (山形)

昭和二年三月第二十九回專修科修了者 (四十二名)

(A B O 順)

- | | | | |
|-------------|-------------|------------|-------------|
| 足立 武 (東京) | 鹿島 文吉 (東京) | 長野 時夫 (新潟) | 高橋 信二郎 (岩手) |
| 榎本 駒次郎 (東京) | 柏崎 清 (石川) | 中川 忠 (新潟) | 高富 昌一 (廣島) |
| 濱野 清重 (茨城) | 春日 亮治 (長野) | 楠城 敏美 (東京) | 友金 正 (千葉) |
| 原 實亮 (山口) | 小高 恭平 (千葉) | 野村 時義 (静岡) | 植田 龍夫 (青森) |
| 原田 雄一 (新潟) | 小宮 晋之輔 (東京) | 大串 雄一 (佐賀) | 脇 文夫 (鹿兒島) |
| 堀井 貞泰 (東京) | 栗原 年信 (東京) | 奥川 猛 (東京) | 山崎 定男 (佐賀) |
| 石橋 三郎 (千葉) | 前田 義徳 (山形) | 小野 辰雄 (群馬) | 柳井 逸次 (兵庫) |
| 石崎 伊之吉 (佐賀) | 増田 彌太郎 (茨城) | 大内 充 (岩手) | 柳 瀨 道雄 (東京) |
| 伊藤 敏夫 (埼玉) | 宮内 二郎 (千葉) | 酒井 信次 (東京) | 谷津 正作 (栃木) |
| 岩井 敏武郎 (新潟) | 森井 興人 (廣島) | 佐藤 吉藏 (福島) | |
| 門脇 喜政 (鳥取) | 持館 榮 (福島) | 鈴木 源治 (東京) | |
- 昭和三十二年三月第三十回專修科修了者 (三十八名)
- (A B C 順)
- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 羽田 勉 (静岡) | 繁田 利男 (千葉) | 東島 哲雄 (熊本) | 星野 修 (東京) |
| 萩尾 弘 (福岡) | 原 誠基 (東京) | 日野 常夫 (宮城) | 石川 成三 (東京) |
| 濱利 雄 (長野) | 畑 稔 (香川) | 堀江 武良 (静岡) | 磯 阜一 (栃木) |

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|------------|
| 柿 清吉 (石川) | 百枝 美則 (長崎) | 大日方 直 (茨城) | 山口 勝人 (大分) |
| 金ヶ江 一雄 (佐賀) | 森本 英雄 (三重) | 高瀬 民雄 (神奈川) | 山口 辰次 (栃木) |
| 加藤 源 (茨城) | 中井 喜代太 (北海道) | 竹田 重三 (岩手) | 柳橋 寅男 (茨城) |
| 勝見 啓助 (東京) | 中村 重遠 (三重) | 富川 捷三郎 (東京) | 柳原 克巳 (長野) |
| 川島 猛 (東京) | 中村 重男 (埼玉) | 渡邊 邦彦 (東京) | 吉田 稔 (愛媛) |
| 小島 良雄 (埼玉) | 中村 靖 (宮崎) | 渡邊 義二 (廣島) | |
| 牧田 松市 (神奈川) | 丹羽 三郎 (東京) | 山田 直基 (佐賀) | |

佛語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生 (九人) (いろは順)
 服部邦光 (長崎) 金光 泰 (大分) 松原常次郎 (東京)
 新原俊秀 (宮崎) 大野若三郎 (神奈川) 宮城大太郎 (千葉)
 歸山信順 (石川) 山内健吉 (岐阜) 鈴木彌次平 (静岡)

明治三十三年七月第二回別科修了生 (三人) (いろは順)
 井出 彦 (東京) 神谷哲龍 (愛知) 吉田六之助 (千葉)

明治三十四年七月第三回別科修了生 (三人) (いろは順)
 徳岡梅吉 (鳥取) 上條辰藏 (長野) 三戸瀨猷 (山口)

明治三十五年七月第四回別科修了生 (十四人) (いろは順)
 高岩勘次郎 (福岡) 寺島成信 (山形) 齋藤久孝 (兵庫)
 田村保三 (千葉) 阿部景毅 (宮城) 佐藤純太郎 (石川)
 岡田武松 (千葉) 有吉秀太 (山口) 三谷氏郎 (香川)
 山下安太郎 (埼玉) 淺井義明 (愛知) 鹿野岩次郎 (石川)

明治三十六年七月第五回別科修了生 (八人) (いろは順)

泰 正雄 (三重) 吉岡七郎 (東京) 黒島定静 (高知) 松原制六 (山口)
 本間重策 (新潟) 野田爲太郎 (鳥取) 前原準一郎 (群馬) 齋藤豊作 (東京)

明治三十七年七月第六回別科修了生 (十人) (いろは順)
 石津利作 (大阪) 寺澤健二 (愛知) 生野圓六 (大分) 菅谷龍平 (東京)
 吉原 開 (東京) 木村 衡 (新潟) 平澤均治 (青森)
 中村平吉 (岩手) 宮崎團治郎 (長野) 日暮 忠 (東京)

明治三十八年七月第七回專修科(別科)修了生 (六人) (いろは順)
 今道文一郎 (長崎) 國部 潜 (三重) 崎山刀太郎 (東京)
 池上泰次郎 (長野) 後藤清造 (岩手) 宮部捨藏 (新潟)

明治三十九年七月第八回專修科修了生 (八人) (いろは順)
 小野秀太郎 (茨城) 田島道治 (愛知) 太田喜二郎 (京都)
 梶田謙太郎 (東京) 井上通夫 (東京) 大關久五郎 (青森) 福 尾 昇 (島根)
 明治四十年三月第九回專修科修了生 (五人) (いろは順)
 飯守勘一 (佐賀) 渡邊劍之丞 (埼玉) 中島濱三郎 (栃木)
 岡 實 (奈良) 梶川義隆 (東京)

明治四十一年三月第十回專修科修了生 (六人) (いろは順)

市川節太郎 (石川) 内崎豊一郎 (宮城) 淺野 良 (茨城)
 池田福松 (大阪) 大島隆吉 (岩手) 平田 稔 (和歌山)
 明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (四人) (いろは順)
 中山隆吉 (滋賀) 奥山萬次郎 (静岡) 山口篤郎 (東京) 秋間 愛一 (群馬)
 明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (七人) (いろは順)
 河本新一 (山口) 松本忠清 (愛媛) 榎本 明 (福岡) 三隅嶺三郎 (山口)
 藪 篤 磨 (東京) 小林 馨 (廣島) 天野政太郎 (東京) (成績順)
 明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (六人) (成績順)
 宮村時一郎 (東京) 原 基一郎 (静岡) 山脇義太郎 (兵庫) (成績順)
 杉本伊作 (静岡) 郡山嘉内 (鹿兒島) 今井吉朗 (神奈川)
 明治四十五年三月第十四回專修科修了生 (七人) (成績順)
 加納道生 (大分) 飯島徳次 (埼玉) 富士徳治郎 (奈良) 松井九郎 (群馬)
 赤羽 右 (長野) 杉本連治 (愛知) 小泉良俊 (東京) (成績順)
 大正二年三月第十五回專修科修了生 (四人) (成績順)
 島村榮之助 (埼玉) 鈴木 悦 (愛知) 赤羽秀雄 (福島) 植村家治 (東京)

大正三年三月第十六回專修科修了生 (七人) (成績順)
 長松宗一 (福岡) 岡本 平 (愛知) 福島兼馬 (高知) 千森市之亮 (東京)
 岩永勝典 (長野) 土御門 信復 (京都) 山内 馨 (福井) (成績順)
 大正四年三月第十七回專修科修了生 (十人) (成績順)
 田中文勝 (埼玉) 武田外希往 (石川) 物部長穂 (秋田) 山田又市 (新潟)
 牧 彦 七 (大分) 大久保 彦 藏 (茨城) 入澤一郎 (新潟) 寺田 勢造 (兵庫)
 山田延壽 (高知) 三雲金藏 (東京) 寺田 勢造 (兵庫) (成績順)
 大正五年三月第十八回專修科修了生 (十一人) (成績順)
 難波琢實 (岡山) 阿部壽準 (山口) 武井理三郎 (群馬) 雨田外次郎 (福井)
 半田康次 (東京) 伊東孝一 (東京) 玉越太郎 (東京) 桑原銀二 (福井)
 藤江惠輔 (兵庫) 山本犀藏 (兵庫) 川崎一郎 (東京) (成績順)
 大正六年三月第十九回專修科修了生 (十三人) (成績順)
 吉澤茂一 (東京) 清岡博見 (岩手) 田中稻三 (群馬) 大谷忠四郎 (福島)
 色部 貢 (長野) 岡部正一 (兵庫) 加藤鈴三 (愛知)
 今岡十一郎 (島根) 米田 保 (福岡) 岩崎民平 (山口)
 中岡孫一郎 (和歌山) 竹下政之助 (東京) 佐藤大鑑 (廣島)

大正七年三月第二十回專修科修了生

(十人)

(成績順)

小林徳三郎 (大阪) 高橋好三 (埼玉) 佐久間外二 (石川) 卷島庄之助 (茨城)

高橋三郎 (福岡) 岡村千秋 (長野) 山中樞次郎 (東京)

平田宗胤 (東京) 神谷勇 (三重) 熊谷武 (兵庫)

大正八年三月第二十一回專修科修了生

(十五人)

(成績順)

井上堅曹 (愛媛) 塚本丈動 (東京) 北爪益雄 (埼玉) 兩角潤 (東京)

橋爪英夫 (福岡) 丸毛信勝 (大分) 豊原清雄 (東京) 戸澤富壽 (東京)

松坂佐一 (愛知) 柴田勤次 (新潟) 及川文吾 (岩手) 河面繁松 (廣島)

石田旭勝 (東京) 宮本恒平 (東京) 中牟田三治郎 (福岡)

大正九年三月第二十二回專修科修了生

(十名)

(ABC順)

林豊 (東京) 川島清次 (東京) 牛山充 (長野) 安田鐵之助 (熊本)

帆足元夫 (東京) 友清保 (北海道) 山口常光 (長崎) 近田喜藤 (愛知)

今村利平 (東京) 内田新造 (福岡) 山崎忠雄 (山口) 熊谷善兵衛 (宮城)

大正十年三月第二十三回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

藤定兼術 (岡山) 居城基 (新潟) 川島清市 (東京) 小林喜一 (東京)

萩野勝二 (北海道) 金山幾太郎 (山口) 小林喜一 (東京)

松岡正一 (新潟)

長島重次郎 (京都)

太田純一 (愛知)

高石正 (福岡)

三村孝一 (岡山)

小原 仇 (宮城)

瀨尾乃武 (茨城)

森茂滿 (愛媛)

岡村徳治 (高知)

島久雄 (長崎)

大正十一年三月第二十四回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

藤本一雄 (静岡)

小山勝利 (大分)

森田吉秀 (東京)

田中吉兼 (東京)

後藤外馬 (滋賀)

倉石忠一郎 (長野)

滑川二三郎 (兵庫)

宇田一 (福岡)

平川 潔 (東京)

黒澤浩太郎 (秋田)

關口光利 (東京)

安室俊治郎 (兵庫)

金森虎男 (福井)

前田祥吾 (東京)

竹居光積 (山梨)

小林商治 (北海道)

三浦仲善 (福岡)

田中卓爾 (静岡)

大正十二年三月第二十五回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

古川 周 (千葉)

風間久雄 (東京)

村田道規 (東京)

進藤常雄 (山口)

春木忠三郎 (東京)

木村秀男 (熊本)

西村捨也 (東京)

竹内竹馬 (福井)

長谷川 勇 (福井)

岸 克己 (群馬)

小笠原勇八 (岩手)

梅田眞城 (廣島)

池原義見 (兵庫)

小島 寛 (新潟)

大島正言 (神奈川)

川喜田三郎 (三重)

三浦 孝 (東京)

柴田信次 (兵庫)

大正十三年三月第二十六回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

石川貞輝 (京都)	長屋敏郎 (岐阜)	關一雄 (神奈川)	高橋博 (静岡)
伊藤一 (東京)	小幡勇二郎 (岐阜)	清水市平 (山口)	辻善貞 (福島)
伊藤藤 (東京)	織田正徳 (兵庫)	新庄球生 (山口)	柳川昇 (三重)
岩下周二 (栃木)	老田幸明 (富山)	曾山瀧雄 (廣島)	
加來行雄 (福岡)	坂田太郎 (東京)	鈴木榮治 (千葉)	

大正十四年三月第二十七回專修科修了者 (八名)

(ABC順)

相磯六郎 (静岡)	二味久 (埼玉)	伊東信二 (東京)	當坂薫 (兵庫)
青木重孝 (東京)	林祐三 (静岡)	川鍋正雄 (長崎)	和田饒 (岡山)

大正十五年三月第二十八回專修科修了者 (十八名)

(ABC順)

別府太郎 (福岡)	岩本正一 (宮城)	大伴峻 (東京)	若松清太郎 (鳥取)
出口一郎 (東京)	金生敏尙 (福岡)	佐藤昌 (長野)	山口隆一 (東京)
長谷川一郎 (青森)	宮田幸一 (山梨)	柴田麟 (愛知)	除村一學 (群馬)
長谷川敏正 (岐阜)	新宮行太 (長崎)	申文休 (朝鮮)	
伊藤祐全 (長野)	西川秀晋 (愛知)	島山峻 (東京)	

昭和二年三月第二十九回專修科修了者 (十六名)

(ABC順)

會田由 (東京)	深川與一 (長崎)	花澤武夫 (東京)	原島榮一 (埼玉)
----------	-----------	-----------	-----------

昭和三年三月第三十回專修科修了者 (二十一名)

(ABC順)

兼手喜平 (東京)	金子寅四郎 (東京)	升永光生 (岡山)	高桑清一 (石川)
石黒丙午 (茨城)	小松藤郎 (東京)	中澤二郎 (東京)	高山忠太郎 (東京)
石巻壽太 (東京)	小松芳喬 (東京)	下田立吉 (東京)	内野庄左衛門 (山形)
瀧島勝 (愛知)	水野勝壽 (東京)	齊藤峻 (東京)	田島彰 (愛知)
金子丑之助 (埼玉)	中村喜久夫 (三重)	齊藤良雄 (東京)	谷口シヨアン (東京)
加藤昌言 (東京)	野中武祥 (長崎)	清野浩 (宮城)	山戸利生 (三重)
河本俊彦 (岡山)	小川種次郎 (神奈川)	白木準一 (大阪)	
本村麻治 (宮城)	小川安朗 (長野)	菅原安男 (奈良)	
小西芳太郎 (東京)	小山田寛直 (茨城)	鈴木正一 (東京)	

獨語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生

(六人)

(いろは順)

田崎 復 (東京)

松岡 定 (熊本)

澤田 義 (神奈川)

中村 平作 (新潟)

幸田 成友 (東京)

宮田 義敬 (東京)

明治三十三年七月第二回別科修了生

(九人)

(いろは順)

岩崎 半次 (二城)

堀 常次郎 (岐阜)

歌原 兼良 (愛媛)

磯野 清助 (東京)

徳 永昌美 (東京)

山田 又市 (新潟)

今 福 忍 (神奈川)

中島 松次郎 (茨城)

杉山 正治 (東京)

明治三十四年七月第三回別科修了生

(八人)

(いろは順)

川島 庄一郎 (和歌山)

片山 外興作 (東京)

乙竹 岩造 (三重)

酒井 政吉 (石川)

可 兒 徳 (岐阜)

上田 長藏 (京都)

福井 久造 (兵庫)

新海 吉兵衛 (長野)

明治三十五年七月第四回別科修了生

(十五人)

(いろは順)

伊藤 弘一 (千葉)

高原 祐治 (大阪)

中柴 録三郎 (東京)

工藤 武城 (熊本)

堀 與三 (三重)

高橋 健二 (長野)

中島 田人 (北海道)

菊地 房三郎 (大分)

折原 吉之助 (東京)

中條 道次郎 (千葉)

久保田 敬一 (兵庫)

篠田 良二 (長野)

平木 安之助 (福岡)

樋口 兼治 (東京)

毛利 祐吉 (石川)

明治三十六年七月第五回別科修了生

(十三人)

(いろは順)

伊東 泰助 (千葉)

合田 壽治 (東京)

黒住 静太 (岡山)

毛利 正義 (東京)

伊東 榮三郎 (東京)

吉田 喜三郎 (茨城)

松崎 故一郎 (島根)

石崎 久吉 (愛媛)

六笠 弘躬 (東京)

眞弓 眞 (愛知)

小倉 俊圓 (山口)

大久保 直記 (長野)

平島 直太郎 (徳島)

明治三十七年七月第六回別科修了生

(十五人)

(いろは順)

石井 敏雄 (岡山)

井田 豊太 (群馬)

藤本 幸太郎 (三重)

森 六藏 (茨城)

豊田 八十代 (兵庫)

野々部 本祐 (東京)

澤山 勇三郎 (山口)

瀬下 清 (長野)

金田 捨吉 (崎)

大關 久五郎 (青森)

佐藤 純之助 (埼玉)

杉村 信臣 (東京)

田畑 梅次郎 (岡山)

山根 静智 (島根)

坂田 弘 (千葉)

明治三十八年七月第七回專修科(別科改稱)修了生

(十九人)

(いろは順)

伊藤 一郎 (東京)

小田部 家資 (秋田)

田中 親介 (三重)

矢崎 習吉 (兵庫)

石田 龜吉 (秋田)

川村 丈吉 (千葉)

中田 榮太郎 (東京)

小鷹 連平 (埼玉)

八田 敏夫 (福井)

河崎 次雄 (長崎)

野島 和吉 (東京)

小柳 新吉 (新潟)

岡田 藤十郎 (愛知)

河野 義璋 (東京)

葛岡 陽吉 (宮城)

温美 鋭太郎 (群馬)

相良頼綱 (東京)

平島維藏 (東京)

鈴木衡平 (静岡)

明治三十九年七月第八回專修科修了生

(十七人)

(いろは順)

岡田芳之介 (茨城)

村形東之助 (千葉)

坂本寛次郎 (静岡)

持田二郎 (東京)

吉田令兒 (兵庫)

梅山 誠 (群馬)

黄川田茂藏 (岩手)

鈴木毅一 (静岡)

高橋 勝 (島根)

近藤耕藏 (神奈川)

湯川直祇 (神奈川)

高木清徳 (島根)

近藤茂吉 (京都)

清水 瀧 (神奈川)

永田源一郎 (茨城)

江川惣次 (香川)

平山金作 (愛知)

明治四十年三月第九回專修科修了生

(二十二)

(いろは順)

伊藤金八 (三重)

依田 豊 (長野)

倉石眞三 (長野)

古賀平太 (佐賀)

稻葉宇作 (新潟)

馬上孝太郎 (福島)

矢田鶴之助 (島根)

新井徳次郎 (埼玉)

長谷川市松 (岡山)

梅澤條五郎 (東京)

山本銀三郎 (東京)

佐藤 襄 (東京)

堀田要三郎 (三重)

海沼 博 (長野)

間中綱彦 (東京)

宮部勝之助 (群馬)

本田総介 (山口)

井浦義久 (福岡)

藤井輝雄 (東京)

尾崎錦太郎 (岡山)

奥村文平 (岐阜)

福山一二 (鹿児島)

明治四十一年三月第十回專修科修了生

(十三人)

(いろは順)

亙理 繁 (千葉)

椿 繁藏 (千葉)

柳澤秀吉 (富山)

水谷恭治 (岐阜)

渡邊次郎 (東京)

成松静雄 (熊本)

前田 弘 (高知)

神藤良一 (新潟)

中曾根類造 (群馬)

小池政藏 (長野)

高野親雄 (山形)

井上達子 (廣島)

齋藤糸平 (群馬)

明治四十二年三月第十一回專修科修了生

(十人)

(いろは順)

飯海慎二 (愛知)

加藤輝光 (埼玉)

内記茂市 (滋賀)

近藤只藏 (東京)

八田清信 (京都)

高橋鈴彦 (愛知)

安武元十郎 (福岡)

林 祐次郎 (愛知)

角田孝次郎 (新潟)

胡以 魯 (清國)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生

(十二人)

(いろは順)

板倉東海男 (東京)

坪田熊雄 (福井)

富士徳治郎 (奈良)

鹽澤直重 (山梨)

神谷 衡平 (東京)

織田仙之助 (東京)

荒井桂三 (東京)

篠原瑞太郎 (山梨)

高山録太郎 (東京)

松田重則 (奈良)

水田恭太郎 (東京)

下山田正純 (秋田)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生

(十四人)

(成績順)

周 家 彦 (清國)

小坂榮次 (新潟)

山本孝太郎 (和歌山)

宇津忠萬 (東京)

福田勝治 (埼玉)

上原博聞 (山梨)

小林正藏 (東京)

安部藤治 (大分)

佐々木啓介 (福井)

竹島茂郎 (三重)

杏掛斧次郎 (長野)

安彦啓次郎 (北海道)

馬場時藏 (埼玉) 三好喜和 (富山)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生 (十八人)

(成績順)

- 村上珊磨雄 (岡山) 松橋達生 (青森) 島岡浩一郎 (群馬)
- 原田親雄 (北海道) 永山武美 (北海道) 氏家孝次郎 (宮城)
- 水谷英保 (東京) 西岡定太郎 (高知) 伊藤清一 (愛知)
- 石堂貞 (鹿兒島) 山田平七 (京都) 前澤清助 (長野)
- 渡邊義男 (山梨) 村田辰三 (静岡) 田邊定吉 (北海道)
- 邸岡良臣 (東京)
- 庄司又三郎 (宮城)
- 池田隆平 (新潟)

大正二年三月第十五回專修科修了生 (十二人)

(成績順)

- 森忠藏 (東京) 武田外希往 (石川) 松本照吉 (高知)
- 小寺昌 (京都) 濱田章 (埼玉) 小島德太郎 (東京)
- 石川 鼎 (北海道) 山田嘉一 (愛知) 曾我李祐 (岐阜)
- 鹽田與吉 (群馬)
- 西本直民 (東京)
- 溝淵兼次 (東京)

大正三年三月第十六回專修科修了生 (十七人)

(成績順)

- 谷喜一郎 (東京) 造藤千之助 (兵庫) 小林來三 (山口)
- 横田千秋 (兵庫) 白井龜吉 (千葉) 三條商太郎 (東京)
- 大村清一 (岡山) 大塚小郎 (山形) 鹿野澄 (鳥取)
- 砂山角野 (新潟) 林嘉保 (長野) 鹿兒島茂 (福岡)
- 岩田文吉 (京都)
- 岩本民德 (鳥取)
- 相川直吉 (群馬)
- 小島仁作 (大分)

細野角太 (群馬)

大正四年三月第十七回專修科修了生 (十七人)

(十七人)

(成績順)

- 西村 稠 (島根) 下村宏次郎 (佐賀) 加藤光三 (東京)
- 猪俣津南雄 (新潟) 井芹繼志 (熊本) 古内熊太郎 (宮城)
- 增田透 (東京) 齋藤修 (岡山) 川村久治郎 (福岡)
- 北澤種一 (長野) 谷田澤隆市 (静岡) 桑田福太郎 (廣島)
- 山田實平 (静岡) 松井壽次 (愛知) 柴田孝一 (東京)
- 角田清彦 (熊本)
- 居合鈺一郎 (長野)

大正五年三月第十八回專修科修了生 (十五人)

(十五人)

(成績順)

- 甲斐直喜 (東京) 東室英夫 (東京) 御園生嘉二 (山口)
- 鈴木重春 (東京) 鈴木習之 (千葉) 松井佳一 (山口)
- 柳島錢一 (愛知) 武田清三 (大阪) 黒柳謙吉 (岐阜)
- 村上信三 (大阪) 納五平 (兵庫) 升内豊 (千葉)
- 畑馬治郎 (東京)
- 熊谷武 (兵庫)
- 鮫島近二 (鹿兒島)

大正六年三月第十九回專修科修了生 (十五人)

(十五人)

(成績順)

- 山本鹿太郎 (神奈川) 關文圭 (長野) 寺田正中 (茨城)
- 丸毛信勝 (大分) 石川重吉 (愛知) 齋藤保次 (千葉)
- 秋葉隆 (千葉) 湯淺次三郎 (富山) 中山徳治 (福岡)
- 西池正顯 (福井) 岩崎憲 (北海道) 岡田彌一郎 (東京)
- 金子從次 (東京)
- 眞宮幸之助 (京都)
- 河野嘉六 (廣島)

大正七年三月第二十回專修科修了生

(十人)

(成績順)

池端 榮 (静岡)

阿部徳三郎(北海道)

酒井光義 (東京)

荒木榮次郎 (廣島)

伊藤宗一郎 (長野)

中原壽一郎 (長野)

岡中周市 (山口)

澁谷十郎 (新潟)

松岡益雄 (熊本)

林 藤三郎 (滋賀)

大正八年三月第二十一回專修科修了生

(十八人)

(成績順)

岡村梧彌太 (東京)

石丸源次郎 (佐賀)

長尾昌平 (香川)

黃 祐 日 (朝鮮)

大槻 喬 (兵庫)

岡村喜代策 (埼玉)

長谷川 得太郎 (愛知)

長野 小伊三郎 (岐阜)

大澤忠光 (東京)

宮本寅平 (福岡)

濱口末喜 (大阪)

西澤信三 (長野)

武田正雄 (岡山)

山本憲太郎 (静岡)

松隈吉郎 (佐賀)

加藤述之 (東京)

岩月定次 (愛知)

大津千丈 (宮城)

大正九年三月第二十二回專修科修了生

(十五人)

(ABC順)

足木十郎 (愛知)

加藤聰郎 (三重)

鬼 釜 繁 (熊本)

立田義夫 (東京)

原田雄一 (新潟)

小林商治(北海道)

坂井俊三郎 (長野)

内沼武雄 (福島)

磯部節次 (山口)

中野宗治 (長野)

寶田通元 (東京)

渡邊虎太 (岡山)

岩間綠郎 (青森)

直江光次 (新潟)

谷口市太郎 (福岡)

大正十年三月第二十三回專修科修了生

(二十一名)

(ABC順)

阿部 眞 (福島)

三宅 當時 (東京)

大倉武一 (大阪)

山城誠止 (宮城)

相澤與田(神奈川)

中村 武 (千葉)

押田武夫 (新潟)

養田隆一(和歌山)

古屋諦道 (東京)

西室貴義 (山梨)

鹽 澤 誠 (宮城)

吉岡友雄 (長崎)

石黒誠一 (東京)

萩原太郎 (長野)

竹内甲子二 (静岡)

金子源一郎 (東京)

小城末喜 (大分)

戸田哲次郎 (鳥取)

岸谷貞治郎 (大阪)

小野竹次 (長野)

坪田幸之 (福井)

大正十一年三月第二十四回專修科修了生

(十三名)

(ABC順)

赤崎茂信 (香川)

笠倉英之助 (廣島)

庄司好彰 (山形)

山下武雄 (群馬)

秋山直太郎 (東京)

布川二郎 (東京)

高橋正彦 (廣島)

井上宗助 (東京)

柴田周吉 (福岡)

高下和義(神奈川)

石井増太郎(神奈川)

申 文 休 (朝鮮)

牛 山 充 (長野)

大正十二年三月第二十五回專修科修了生

(十六名)

(ABC順)

縣 清 (静岡)

古澤源刀 (東京)

松岡憲壽 (鳥取)

高橋柳太 (長野)

蘆澤忠治 (山梨)

本莊精一 (山梨)

西山重道 (長野)

梅本豊吉 (東京)

竹馬長三 (東京)

川原田 幸 (岩手)

野間貞規 (廣島)

若林鶴三郎(神奈川)

藤林次郎 (青森)

黒澤 清 (茨城)

長田綱彦 (兵庫)

渡邊多郎 (岡山)

大正十三年三月第二十六回專修科修了者

(十七名)

(ABC順)

- 長谷川忠平 (山梨)
- 星野豊秋 (三重)
- 池田鎮男 (東京)
- 今澤武人 (大分)
- 金子寅四郎 (東京)
- 新井鹿之助 (埼玉)
- 赤井知洗 (奈良)
- 青木庄太郎 (群馬)
- 土井竹治 (兵庫)
- 長谷川一郎 (青森)
- 長谷川新三 (東京)
- 旗手喜平 (東京)
- 新井正治 (長野)
- 船橋 酒 (神奈川)
- 菊池 喜久太郎 (東京)
- 森 敬之 (兵庫)
- 森口和夫 (三重)
- 中山佐太郎 (茨城)
- 小川雅次 (山口)
- 大幸喜三郎 (福島)
- 酒井又夫 (東京)
- 關 敬吾 (長崎)
- 白木萬里 (岐阜)
- 谷口 忠 (大分)

大正十四年三月第二十七回專修科修了者

(二十五名)

(ABC順)

- 新井鹿之助 (埼玉)
- 赤井知洗 (奈良)
- 青木庄太郎 (群馬)
- 土井竹治 (兵庫)
- 長谷川一郎 (青森)
- 長谷川新三 (東京)
- 旗手喜平 (東京)
- 新井正治 (長野)
- 船橋 酒 (神奈川)
- 堀口五郎 (岡山)
- 今泉幾三郎 (神奈川)
- 石見 進 (福井)
- 上村 保 (東京)
- 川村武夫 (神奈川)
- 北川一郎 (北海道)
- 小島太郎 (東京)
- 船田 哲 (栃木)
- 市川 繁彌 (長野)
- 小松芳喬 (東京)
- 前田元四郎 (青森)
- 松本久夫 (佐賀)
- 松下金雄 (愛知)
- 大淵彰三 (鳥根)
- 小川安朗 (長野)
- 齋藤 泰 (徳島)
- 伊藤安二 (山形)
- 金井征三郎 (東京)
- 齋藤良雄 (宮城)
- 湖島民雄 (佐賀)
- 横田安二 (愛知)
- 横山周次 (徳島)
- 富田熊雄 (福岡)
- 矢浪李一 (富山)
- 木下 勇 (東京)
- 宮司眞澄 (山口)

大正十五年三月第二十八回專修科修了者

(十三名)

(ABC順)

中村喜久夫 (三重)

小島不二雄 (新潟)

柴山賜郎 (茨城)

昭和二年三月第二十八回專修科修了者

(三十名)

- 江森盛久 (神奈川)
- 古川 清 (長崎)
- 肥土常吉 (東京)
- 伊東 明 (東京)
- 城 實 (東京)
- 加川滿篤 (東京)
- 梶 茂芳 (青森)
- 川端男勇 (東京)
- 中曾根 正平 (長野)
- 金原莊之助 (静岡)
- 小林正之 (長野)
- 小暮藤三 (埼玉)
- 丸茂武雄 (山梨)
- 増田菊松 (廣島)
- 松田悟清 (山形)
- 松島正義 (富山)
- 三羽忠廣 (富山)
- 宮崎法雲 (香川)
- 水上永邑 (山梨)
- 森本非太郎 (和歌山)
- 武藤武夫 (福島)
- 西本三郎 (岡山)
- 織田喜代次 (石川)
- 大島亮吉 (東京)
- 大塚英雄 (東京)
- 佐藤小太郎 (東京)
- 鈴木郁太郎 (山形)
- 武田四郎 (千葉)
- 竹内 硬 (福井)
- 内田虎夫 (埼玉)
- 渡邊 茂 (長野)
- 森 (大分)
- 村上宗雄 (愛媛)
- 坂口勇造 (石川)
- 緒方猪一 (熊本)
- 山川喜代 (福井)

昭和三年三月第二十九回專修科修了者

(七名)

(ABC順)

青山禮三 (廣島)

美若明治 (岡山)

露語學科

- 明治三十二年七月第一回別科修了生 (二人) (いろは順)
- 關中與五郎 (大阪) — 深井才治 (新潟)
- 明治三十三年七月第二回別科修了生 (三人) (いろは順)
- 岡部重一郎 (東京) — 松尾長之助 (佐賀) — 佐伯迅二郎 (和歌山)
- 明治三十四年七月第三回別科修了生 (二人) (いろは順)
- 長野豊彦 (大分) — 酒井恒矢 (山形)
- 明治三十五年七月第四回別科修了生 (五人) (いろは順)
- 稻澤珍三郎 (宮崎) — 久保田兵一 (北海道) — 木下 蕃 (福井)
- 大倉勳夫 (山形) — 軍地五郎 (茨城)
- 明治三十六年七月第五回別科修了生 (八人) (いろは順)
- 市川謙三 (東京) — 奥野幸吉 (兵庫) — 村上常郎 (宮城) — 千 沖 漢 (清國)
- 島 居 博 (福島) — 竹内彌惣次 (三重) — 村井英一郎 (岐阜) — 松平庄九郎 (東京)
- 明治三十七年七月第六回別科修了生 (六人) (いろは順)

- 原田三平 (山口) — 中川正雄 (兵庫) — 藤井十四三 (山口)
- 岡田貞作 (新潟) — 村山丑松 (新潟) — 三宅福馬 (高知)
- 明治三十八年七月第七回專修科(別科)修了生 (六人) (いろは順)
- 根津鹿之助 (千葉) — 中瀬覺次郎 (富山) — 山徳貫之輔 (東京)
- 成瀬正義 (香川) — 大友義勝 (東京) — 間瀬越彌 (北海道)
- 明治三十九年七月第八回專修科修了生 (二人)
- 網野正文 (新潟)
- 明治四十年三月第九回專修科修了生 (七人) (いろは順)
- 石橋則隆 (福岡) — 高橋忠一 (石川) — 上野信孝 (東京) — 正田盛一 (東京)
- 金森輝夫 (岐阜) — 竹内嘉兵衛 (東京) — 駒田彌四郎 (三重)
- 明治四十一年三月第十回專修科修了生 (六人) (いろは順)
- 劉 用 靜 (清國) — 山 科 久 (栃木) — 松信春之輔 (茨城)
- 健和田 專太郎 (神奈川) — 松井英一 (宮城) — 宮崎友次郎 (東京)
- 明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (三人) (いろは順)
- 山本眞太郎 (静岡) — 荒木頼吉 (東京) — 皆川太郎 (山口)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (五人) (いろは順)

石龜守人(岩手) 中野力太郎(東京) 佐治喜一(福島)

加藤盛三(三重) 中島平(福井)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (四人) (成績順)

大森鏡三(愛知) 竹島壽一(山口) 前田儀作(東京) 遠藤宗一(三重)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生 (三人) (成績順)

岡見潤吉(京都) 瀧文宣(香川) 梅澤銀造(宮城)

大正二年三月第十五回專修科修了生 (三人) (成績順)

尾瀬敬止(京都) 黒石信一(東京) 長谷部照伍(神奈川)

大正四年三月第十六回專修科修了生 (二人) (成績順)

關餘作(北海道) 神田榮(山口)

大正五年三月第十七回專修科修了生 (四人) (成績順)

桑木崇明(東京) 玉木時哉(新潟) 外山高一(東京) 渡邊勝太郎(東京)

大正六年三月第十八回專修科修了生 (六人) (成績順)

原久一郎(新潟) 岡部直三郎(廣島) 中村良之助(東京) 中村正明(埼玉)

恒川助次郎(愛知) 渡邊秀一(東京)

大正七年三月第十九回專修科修了生 (十二人) (成績順)

佐々木嘉吉(愛媛) 大高義尾(東京) 田代己代次(東京) 鈴木光三郎(福島)

須田正繼(山梨) 茂呂憲吉(東京) 香川正雄(岡山) 檜垣春三(廣島)

白石實三(群馬) 岡上守道(高知) 松本欽一郎(佐賀) 横本榮一(岡山)

大正八年三月第二十回專修科修了生 (八人) (成績順)

田淵誠一(東京) 岡部正一(岐阜) 田島彰(愛知) 川井田尙(鹿兒島)

茂木剛三郎(東京) 關矢恕一(新潟) 大塚清(兵庫) 星榮三郎(宮城)

大正九年三月第二十一回專修科修了生 (六人) (ABC順)

秋本宗市(山口) 清見博見(岩手) 永井誠也(京都)

飯田武英(東京) 草野成一(福区) 山縣竹志(東京)

大正十年三月第二十二回專修科修了生 (九名) (ABC順)

藤田純三(三重) 中村禧(山梨) 鈴木孝敬(東京)

布施政信(東京) 大友忠五郎(岩手) 高橋好三(埼玉)

蜂須賀寛雄(徳島) 白石雷親(熊本) 高桑榮祐(富山)

大正十一年三月第三回專修科修了者 (十二名)

(ABC順)

藤井三吉 (群馬)	岩本嘉一 (青森)	名越修 (東京)	武山十一夫 (東京)
福岡正生 (北海道)	北島守 (静岡)	佐野英 (山梨)	植松茂雄 (大阪)
袋一平 (東京)	松元國治 (鹿兒島)	澤宣治 (東京)	山崎嘉兵衛 (東京)

大正十二年三月第二十四回專修科修了者 (八名)

(ABC順)

古屋諱道 (東京)	伊藤賢一 (東京)	小島長一郎 (東京)	中山貫一 (鹿兒島)
原進四郎 (山梨)	加藤謙吉 (東京)	三浦日出雄 (青森)	中澤茂男 (山口)

大正十三年三月第二十五回專修科修了者 (十七名)

(ABC順)

阿部英明 (東京)	久々港 與一郎 (北海道)	稅所基彦 (鹿兒島)	山田虎一 (山口)
朝野通 (鹿兒島)	松永正康 (福島)	佐山慶次郎 (栃木)	吉田秀一 (東京)
石田武平治 (静岡)	宗澤茂三郎 (北海道)	申文休 (朝鮮)	
伊藤清忠 (大阪)	布川學而 (新潟)	高橋正彦 (廣島)	
小林實 (福島)	奥田貞壽 (愛知)	牛山充 (長野)	

大正十四年三月第二十六回專修科修了者 (十名)

(ABC順)

青山猛 (愛知)	堀井源助 (東京)	大石勝郎 (東京)	大關隆文 (新潟)
島中象男 (廣島)	間庭秀文 (東京)	大西久雄 (東京)	島村米藏 (埼玉)

島内志剛 (高知) 山口省三 (新潟) 吉山盛 (熊本)

大正十五年三月第二十七回專修科修了者 (九名)

(ABC順)

出村良一 (愛知)	小林次男 (東京)	西川勇 (福井)	
池田博 (北海道)	日下部武雄 (岡山)	岡野他家夫 (富山)	
北島隆二 (大阪)	松本道比古 (三重)	大野己之助 (東京)	

昭和二年三月第二十八回專修科修了者 (十七名)

(ABC順)

江口貞雄 (新潟)	春日雅雄 (長野)	中村義徳 (神奈川)	澤田斌夫 (秋田)
江澤美之助 (東京)	河崎正三 (東京)	成田梅吉 (東京)	清水謙一郎 (福岡)
蜂谷吉之助 (岩手)	菫田得二 (千葉)	大村三太郎 (青森)	
檜山茂 (茨城)	松澤正人 (長野)	小野久圓 (東京)	
板橋啓行 (東京)	村山三郎 (山形)	大澤清三 (青森)	

昭和三年三月第二十九回專修科修了者 (十七名)

(ABC順)

荒井豊吉 (東京)	井川武秀 (東京)	村木幸猛 (東京)	山本憲蔵 (滋賀)
朴大鎬 (朝鮮)	伊東元廣 (北海道)	武藤友直 (岡山)	築取滿常 (新潟)
原涉 (福岡)	金龍 (朝鮮)	大西繁市 (徳島)	
廣島徳四郎 (神奈川)	松原之三 (東京)	小野勝氏 (青森)	
堀關夫 (山形)	松井潔 (東京)	佐多美佐雄 (鹿兒島)	

伊語學科

- 平松幾比古(和歌山) 明治三十四年七月第一回別科修了生 (二人)
- 森田鐵三郎(新潟) 明治三十五年七月第二回別科修了生 (二人)
- 菅野 眞(宮城) 明治三十六年七月第三回別科修了生 (二人)
- 佐々木喜市(大阪) 明治四十五年三月第四回專修科修了生 (二人)
- 下位春吉(東京) 大正三年三月第五回專修科修了生 (二人)
- 柳 英一郎(新潟) 大正四年三月第六回專修科修了生 (二人)
- 大正五年三月第七回專修科修了生 (二人)

- 伊東廣雄(長野) 大正六年三月第八回專修科修了生 (二人) (成績)
- 井岡邦雄(東京) 大正七年三月第九回專修科修了生 (三人) (成績)
- 牛山 充(長野) 大正九年三月第十回專修科修了生 (二人) (ABC順)
- 林 竹次郎(東京) 今 關達也(千葉)

西語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生 (三人) (いろは順)
 渡邊 清 (東京) — 津田 弘季 (岡山) —
 明治三十三年七月第二回別科修了生 (二人)
 堀口 福彦 (岡山) —
 明治三十四年七月第三回別科修了生 (二人)
 鈴木 三郎 (千葉) —
 明治三十八年七月第四回專修科(別科改稱)修了生 (五人) (いろは順)
 伊藤恒太郎 (山口) — 齋藤 惣吉 (山口) — 進藤 信雄 (群馬) —
 x大塚 塚 修 (愛媛) — 眞田 五十吉 (東京) —
 明治四十年三月第五回專修科修了生 (五人) (いろは順)
 橋本 靜 (滋賀) — 片山 謙 (徳島) — 宮崎 信造 (福岡) —
 加藤順之介 (茨城) — 大野 基尙 (大分) —
 明治四十一年三月第六回專修科修了生 (三人) (いろは順)

緒田原重雄 (福岡) — 加毛 肇 (三重) — 吾妻 拾吉 (宮城) —
 明治四十二年三月第七回專修科修了生 (二人) (いろは順)
 國久作之助 (福井) — 杉本 精 (東京) —
 明治四十三年三月第八回專修科修了生 (五人) (いろは順)
 富田 義男 (福島) — 若林 高彦 (愛知) — 鈴木 眞靜 (兵庫) —
 尾崎 光美 (宮崎) — 田山 保世 (東京) —
 大正二年三月第九回專修科修了生 (三人) (成績順)
 駒崎 秀胤 (兵庫) — 齋藤 準平 (宮城) — 田代 己代次 (東京) —
 大正十一年三月第十回專修科修了者 (九名) (ABC順)
 淺川 一衛 (廣島) — 來生 鐵彌 (山形) — 中野 哲雄 (鹿兒島) —
 石井 重正 (茨城) — 日下部 川勝 (宮城) — 岡本 良知 (富山) —
 加藤 忠八 (新潟) — 長島 壽義 (東京) — 高瀬 房吉 (福島) —
 大正十二年三月第十一回專修科修了者 (四名) (ABC順)
 淺見 泰一 (北海道) — 中 馬 隆 (鹿兒島) — 濱田 茂實 (和歌山) — 山本 憲太郎 (静岡) —
 大正十三年三月第十二回專修科修了者 (十五名) (ABC順)

淺田 高男 (長崎)

磯田 勝 (兵庫)

百瀬 熊雄 (東京)

土屋 春夫 (静岡)

出口 一郎 (東京)

北浦 静彦 (奈良)

武藤 原太 (東京)

山本 軍治郎 (滋賀)

藤岡 武雄 (東京)

正木 達二 (東京)

成富 信敏 (佐賀)

江中 幸嗣 (東京)

服部 寅雄 (福岡)

嶺川 日出男 (佐賀)

下川 義忠 (東京)

大正十四年三月第十三回專修科修了者

(六名)

(ABC順)

古屋 英男 (東京)

松永 聰司 (群馬)

中川 清澄 (和歌山)

加藤 芳男 (東京)

永見 高治 (東京)

竿田 秀直 (兵庫)

大正十五年三月第十四回專修科修了者

(四名)

(ABC順)

堀内 勝 (東京)

片山 量平 (長崎)

京谷 補佐 (秋田)

二階堂 勤 (新潟)

昭和二年三月第十五回專修科修了者

(六名)

(ABC順)

飯田 易 (愛媛)

仲田 忠 (千葉)

田中正夫 (東京)

今井 澹 (鳥取)

高岡 宗一 (熊本)

矢尾 健三 (東京)

昭和三年三月第十六回專修科修了者

(十一名)

青井 孝市 (滋賀)

影山 徳七 (福岡)

森川 義規 (熊本)

今井 修一 (静岡)

勝部 時平 (東京)

村社 保倫 (埼玉)

岩下 重信 (長野)

近藤 正雄 (福岡)

豊田 乙夫 (福岡)

積田 三郎 (千葉)

安富 容雄 (山梨)

葡語學科

大正七年三月第一回專修科修了生

(四人)

(成績順)

十川 成一 (山口)

關島 五十二 (東京)

山崎 幾平 (静岡)

石原 昌榮 (北海道)

大正八年三月第二回專修科修了生

(二人)

(成績順)

笠井 誠夫 (岡山)

大西 浩太 (岡山)

支那語學科 (舊稱清語學科 大正二年改正)

明治三十二年七月第一回別科修了生 (六人) (いろは順)

- 泉水信太郎 (千葉) 加納政太郎 (東京)
- 坂野竹之助 (茨城)
- 小川運平 (埼玉) 鎌田彌助 (鹿兒島)
- 日高賢吉郎 (長崎)

明治三十三年七月第二回別科修了生 (七人) (いろは順)

- 龜山玄明 (岐阜) 田中慶太郎 (京都)
- 大久保家道 (東京)
- 佐藤長次郎 (埼玉)
- 高岩勘次郎 (福岡) 中島比多吉 (埼玉)
- 福崎三次郎 (鹿兒島)

明治三十四年七月第三回別科修了生 (十七人) (いろは順)

- 稻澤珍三郎 (宮崎) 成田文太夫 (宮城)
- 大久保宜家 (東京)
- 白藤芳夫 (東京)
- 岡田 颯 (長野) 中田金次郎 (東京)
- 菊地三九郎 (東京)
- 關 菊麿 (京都)
- 小澤銀十郎 (長野) 村上久吉 (東京)
- 菊川龜次郎 (熊本)
- 唐澤祐慶 (東京) 大橋末彦 (東京)
- 岸 峰治郎 (鳥取)
- 高比良勝二 (長崎) 太田 繁 (東京)
- 皆川秀孝 (茨城)

明治三十五年七月第四回別科修了生 (十一人) (いろは順)

- 田中政吉 (兵庫) 宅野 潔 (山口)
- 村田鐵三郎 (愛媛)
- 黒澤兼次郎 (富山)

桑原壽一 (山口) 兒玉 純 (鹿兒島) 赤澤宇之助 (鹿兒島) 菊地 崇 (茨城)

松井英一郎 (岐阜) 遠藤三藏 (兵庫) 秋吉英三 (東京)

明治三十六年七月第五回別科修了生 (十三人) (いろは順)

- 吉田興三郎 (滋賀) 奥田 猛 (兵庫) 淺井周治 (愛媛)
- 芳野五郎 (東京) 山田茂三郎 (富山) 北村一郎太 (長崎)
- 仲西次郎 (福岡) 古谷鐵之助 (東京) 宮越健太郎 (新潟)
- 中川四郎 (愛媛) 小池 榮次 (福岡) 須賀幸太郎 (群馬)

明治三十七年七月第六回別科修了生 (十二人) (いろは順)

- 入 澤 豊 (東京) 角田松次郎 (群馬) 井上 翠 (兵庫)
- 清水 知 (愛知)
- 金田雄次 (静岡) 長 澤 貞 (栃木) 太田貞吉 (東京)
- 椎野榮一 (新潟)
- 只野重次郎 (宮城) 栗原平治 (鳥根) 今 逸 郎 (青森)
- 鈴木仁四郎 (栃木)

明治三十八年七月第七回專修科(別科)修了生 (十九人) (いろは順)

- 岩村成中 (千葉) 萩島四三二 (東京) 草 場 力 (愛知)
- 卷雄四郎 (東京)
- 石原新七 (埼玉) 和田貫一郎 (東京)
- 山野井虎市 (東京)
- 福 田 勇 (岐阜)
- 西田周平 (富山) 田淵清一兵衛 (徳島)
- 山崎成太郎 (奈良)
- 青木金太郎 (奈良)
- 岡山周藏 (兵庫) 宇 井 英 (東京)
- 松本義圓 (廣島)
- 新井信次 (東京)

天野准一 (愛知) 安藤堅次 (岐阜) 森山徳助 (鳥根)

明治三十九年七月第八回專修科修了生 (十七人)

(いろは順)

遠山吉之介 (愛知) 加藤庸三 (群馬) 小林源造 (東京)
鹿永政一 (山口) 津田 榮 (大阪) 遠藤重男 (福岡)
富田康平 (静岡) 久保清吉 (廣島) 寺境 彌 (東京)
小澤銀次郎 (東京) 福田清一 (群馬) 荒川徳一 (東京)
川橋正次郎 (京都) 小林代次郎 (東京) 齋藤伊右衛門 (東京)

明治四十年三月第九回專修科修了生 (二十四人)

(いろは順)

伊藤東一郎 (岩手) 小山義龜 (福岡) 黒田茂八 (富山)
池田色太郎 (山形) 龜山 猛 治 (北海道) 山本寅雄 (東京)
濱野萬吉 (東京) 上遠野 武 (宮城) 福田英治 (埼玉)
長谷川 豊男 (埼玉) 浦田 二郎 (東京) 近藤菊雄 (富山)
西島徳太郎 (東京) 大野 登實吉 (宮崎) 朝比奈泰吉 (兵庫)
小川吉之助 (東京) 大野 郷夫 (東京) 木村重藏 (福岡)
今藤熊太郎 (東京) 村田友三郎 (栃木) 植田 一 夫 (神奈川)
栗山勝正 (山口)

明治四十一年三月第十回專修科修了生 (十六人)

(いろは順)

山田鎌次郎 (新潟) 手塚武義 (山梨) 鮫島時應 (鹿児島)
松島正昇 (東京) 酒葉道信 (東京) 水谷一之亮 (三重)
後藤 勢一 (香川) 三枝一郎 (東京) 三木宗太郎 (徳島)
杉本吉五郎 (東京)

明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (十三人)

(いろは順)

新島謙吉 (東京) 中川好助 (静岡) 山田久太郎 (富山)
神谷 豊左衛門 (愛知) 中山忠次 (和歌山) 山根 藤七 (鳥根)
高橋貞之助 (東京) 長崎元一 (東京) 齊藤清俊 (秋田)
中路留吉 (福島) 村田春江 (千葉) 菱伊新三郎 (宮城)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (十人)

(いろは順)

市川保一 (東京) 脇川文近 (長崎) 矢部力雄 (群馬)
今井健彦 (静岡) 内藤繁治 (東京) 山田萬助 (東京)
秩父固太郎 (東京) 中村米壽 (長野) 小池二郎 (東京)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (十人)

(成績順)

長谷部 巖 (岐阜) 太田 資事 (茨城) 杉山喜平 (大阪)
片桐 靖 (新潟) 竹内源次郎 (福岡) 加藤建次郎 (愛知)
島田一郎 (埼玉) 中村三藏 (香川) 今井仁平 (兵庫)
岡松象雄 (大分)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生

(六人) (成績順)

荒井 恰 (愛知) 吉田壽三郎 (熊本) 櫻庭 巖 (青森)

濱中直樹 (静岡) 牧野謙太郎 (愛知) 門馬福之進 (福島)

大正二年三月第十五回專修科修了生

(十二人) (成績順)

菊池篤三 (千葉) 中川 宮 (神奈川) 林 林之介 (東京)

小山清次 (東京) 内田松三郎 (愛知) 原田三平 (山口)

志摩 英 (神奈川) 山寺吉之助 (千葉) 奥山 巖 (大阪)

大正三年三月第十六回專修科修了生

(四人) (成績順)

貴志正雄 (和歌山) 高橋 弘 (東京) 坪倉俊之助 (群馬)

大正九年三月第十七回專修科修了生

(六人) (ABC順)

藤澤的一 (大分) 守谷武文 (東京) 敷納兵治 (富山)

金森良介 (愛知) 篠原 利 (山梨) 竹村虎之助 (東京)

大正十年三月第十八回專修科修了生

(七名) (ABC順)

飯田隆治 (東京) 黒岩幸男 (群馬) 佐藤昇衛 (新潟)

小山 豊 (東京) 松浦珪三 (長崎) 田中 豊 (愛知)

大正十一年三月第十九回專修科修了生

(九名) (ABC順)

藤井啓二 (富山) 中原仁平 (鳥取) 鈴木榮助 (東京)

北川參治 (岐阜) 大出確造 (栃木) 田村誠意 (東京)

橋川昌吉 (神奈川) 大森常勝 (愛媛) 鳥居利三郎 (京都)

大正十二年三月第二十回專修科修了生

(十名) (ABC順)

遠藤正式 (東京) 稻垣茂雄 (滋賀) 西久保孝愛 (東京)

日北谷 武之助 (東京) 久保勝春 (福岡) 乃 萬 徹 (愛媛)

堀田四郎 (京都) 松本信次 (東京) 小野寺榮助 (東京)

大正十三年三月第二十一回專修科修了生

(二十二名) (ABC順)

有元精一 (岡山) 紙谷瑞賢 (富山) 長澤規矩也 (東京)

古川徳次郎 (福岡) 金川耕作 (福島) 大越榮次郎 (秋田)

平井 清 (宮城) 木村彦一郎 (岐阜) 小沼福松 (茨城)

保坂保太郎 (神奈川) 北原源一郎 (長野) 大塚外次郎 (富山)

稻熊輝一 (東京) 松田昌壽 (福岡) 齊藤正敏 (宮城)

石垣純一 (香川) 松岡義雄 (愛媛) 關芳 磨 (福岡)

大正十四年三月第二十二回專修科修了生

(六名) (ABC順)

菅原米治郎 (福井)

須永彰三 (栃木)

土谷 潔 (北海道)

内野昇一 (長崎)

茶谷忠治 (兵庫) 加藤和作 (東京) 永井誠也 (京都)

林太郎 (東京) 川瀬侍郎 (富山) 佐藤逸夫 (神奈川)

(ABC順)

橋本武雄 (東京) 岸本農武郎 (岡山) 松岡道郎 (岐阜)

李丙義 (朝鮮)

金子英輔 (群馬) 香田彦太郎 (佐賀) 門田茂樹 (廣島)

湯淺正一 (鹿兒島)

(ABC順)

秋本 惇 (東京) 栗田 颯 (静岡) 柴原正夫 (福島)

矢部健次郎 (福島)

本間藤四郎 (東京) 松岡雄二 (埼玉) 杉浦守次郎 (埼玉)

木下 豊 (大分) 水田修一郎 (京都) 鈴木吉武 (静岡)

吉野芳三 (群馬)

小室華雲 (新潟) 小澤 果 (静岡) 丹治周吉 (福島)

(ABC順)

昭和三年三月第二十五回專修科修了者 (十名)

秋山直太郎 (東京) 紺野敏治 (福島) 宮本 豊 (大分)

引田義平 (群馬) 丸木一郎 (石川) 高山藤元 (千葉)

石井軍治 (千葉) 日加田 誠 (山口) 高浦嘉助 (千葉)

朝鮮語學科 (舊稱韓語學科 明治四十四年一月改稱)

井上安次郎 (京都) 明治三十四年十月第一回別科修了生 (一人)

岡本楯之助 (東京) 村木 漁 (三重) 杉原惣太郎 (福島) 明治三十九年七月第二回專修科(別科改稱)修了生 (五人) (いろは順)

七邊格太郎 (岡山) 比佐祐太郎 (秋田)

新納賢司 (東京) 明治四十年三月第三回專修科修了生 (二人)

岸上靜民 (愛知) 宮崎道雄 (三重) 明治四十一年三月第四回專修科修了生 (二人) (いろは順)

大谷任功 (福島) 三宅知之 (東京) 明治四十二年三月第五回專修科修了生 (二人) (いろは順)

多田 間 (鳥取) 田村京吉 (岩手) 有山謙藏 (埼玉) 明治四十三年三月第六回專修科修了生 (四人) (いろは順)

三好春雄 (東京)

明治四十四年三月第七回專修科修了生

(二人)

(成績順)

青木正春 (山口) — 大橋 矩 (東京) —

明治四十五年三月第八回專修科修了生

(三人)

(成績順)

藤田 勇(鹿兒島) — 南 文 止 (大分) — 山根 藤 七 (島根)

速成科修了者

伊語部

大正十一年三月第一回修了者

(十二名)

(ABC順)

平谷順三 (三重) 杵 淵 男 (長野)
池野寅三 (東京) 小島齊志 (愛媛)
神原 泰 (東京) 高興 濂 (朝鮮)

增井芳男 (静岡)
長野時雄 (滋賀)
大野信三 (東京)

田代己代次 (東京)
若森直喜 (東京)
渡邊紳一郎 (鳥取)

大正十三年三月第二回修了者

(六名)

(ABC順)

喜安貞雄 (愛媛) 梨岡壽男 (香川)
永井誠也 (京都) 西原始郎 (東京)

大川勝受 (静岡)
關 武 思 (福島)

大正十五年三月第三回修了者

(十二名)

(ABC順)

藤城龍三 (岡山) 久保田 弘 (北海道)
旗手國廣 (東京) 窪田 靜雄 (鳥取)
岸 克 己 (群馬) 工藤 信 (大分)

森川宣夫 (東京)
森川 謙規 (熊本)
中島清夫 (東京)

大村吾一 (福岡)
田端芳太郎 (東京)
戸田保忠 (茨城)

昭和二年三月第四回修了者

(六名)

(ABC順)

石本久治(北海道) 前田 貢(神奈川)

小野寺勝男(宮城)

川口武一郎(廣島) 森 滿二郎(埼玉)

佐藤 昌(長野)

佐藤小太郎(東京)

磯邊馨次(東京) 小出一郎(新潟)

村上靜夫(廣島)

高橋好三(埼玉)

西語學科

大正三年三月第一回修了者

大須 勝(東京) 德原寬一(德島)

岩淵繁樹(東京)

中西 毅(北海道) 犬伏康平(德島)

(五人) (成績順)

大正四年三月第二回修了生

山田鐵彦(大阪) 菊地治三郎(愛媛)

本多次郎(三重)

加畑伊輔(京都) 門林安郎(大阪)

鈴木亨三(三重)

久保田 昇(長崎) 服部定雄(三重)

野田茂一郎(熊本)

大正五年三月第三回修了生

十川成一(山口) 樋畑正己(東京)

黒石元次(山口)

濱崎龜太郎(東京) 渡部 登(島根)

姫井昇一(岡山)

松平 繁(東京) 有地了三(廣島)

中島直己(東京)

葡語部

大正十年三月第一回修了者

阿部彌門(山形) 笠井梧樓(山梨)

中川勇藏(山形)

林田徳彌太(長崎) 小松 操(山形)

大村 實(熊本)

大正十四年三月第二回修了者

安立綱光(東京) 中澤二郎(東京)

高木清一(東京)

石津雄彦(廣島) 佐久間 庸(東京)

瀧尾増夫(東京)

大正十五年三月第三回修了者

石本久治(北海道) 小坂俱成(山口)

内湯政二(東京)

昭和二年三月第四回修了者

十川計一(香川) 谷本 榮(香川)

(四名) (ABC順)

昭和三年三月第五回修了者

淺岡芳雄(東京) 大野保之(埼玉)

照井次郎(岩手)

村山正澄(岐阜) 高岡宗一(熊本)

(九名) (ABC順)

中尾嘉吉(島根) 龍野源徳(鹿兒島)

鶴海太郎(岡山)

大正三年三月第一回修了生

戸川健三(大阪) 山口勝也(神奈川)

大久保 喜重治(岩手)

伊藤時雄(長野) 塚越島十郎(群馬)

千坂保臣(東京)

荒井敏郎(徳島) 渡邊紀平(新潟)

岡野庄藏(東京)

支那語學科

渡邊毅雄(東京)

(九人) (成績順)

大正四年三月第二回修了生

渡邊 哲 (茨城) 河相 街 (朝鮮)
小玉 英一 (愛知) 尹 亮 求 (朝鮮)
豐島 五六 (東京) 木下 淺吉 (佐賀)

(八人) (成績順)

土井 豐 (愛媛)
下川 末市 (長崎)

大正五年三月第三回修了生

米村 滿男 (熊本) 廣瀬 主殿 (山梨)
衛藤 忠雄 (大分) 犬丸 鐵太郎 (東京)
雨宮 正雄 (愛知) 水坂 貞雄 (愛知)
森 忠雄 (愛知) 森脇 忠敏 (埼玉)

(十三人) (成績順)

長島 五三郎 (兵庫)
恒川 泰次 (奈良)
多田 慶明 (愛媛)
木原文 弼 (滋賀)

大正六年三月第四回修了生

田邊 桑三郎 (鳥根) 菱沼 文二 (宮城)
柏木 葉 (兵庫) 今關 達也 (千葉)
寺村 豐次郎 (滋賀) 板倉 與三郎 (熊本)
德久 虎之助 (佐賀) 平井 清 (宮城)

(十四人) (成績順)

村江 汎之 (鳥取)
竹中 京太郎 (東京)
青木 金之助 (東京)
大倉 明三郎 (東京)

大正七年三月第五回修了生

池田 佐久馬 (長崎) 中川 敬治 (京都)

(九人) (成績順)

松山 悅次郎 (愛知)

鈴木 晟太郎 (栃木)

平野 賢吉 (千葉)
川 尻 忠 (秋田)

清島 重德 (東京)

蒙古語部

石山 陽三 (埼玉)
伊部 唯一 (福井)

成島 武八 (茨城)

大和田 藤馬 (福島)

柳澤 五郎 (長野)

大正十一年三月第一回修了者

(一名)

渡邊 卯一郎 (新潟)

大正十三年三月第二回修了者

(五名) (ABC順)

久保 寺逸彦 (山梨)

高綱 信吉 (新潟)

内田 翠 (愛知)

高師 泰治 (千葉)

寺正 利光 (東京)

大正十四年三月第三回修了者

(四名) (ABC順)

林 文雄 (長崎)

柿原 熊一 (愛媛)

長澤 矩規也 (東京)

昭和二年三月第四回修了者

(三名) (ABC順)

岸本 農武郎 (岡山)

森 知 虎 (愛媛)

西川 勇 (福井)

田端 芳太郎 (東京)

馬來語部

大正十年三月第一回修了者

(四名) (ABC順)

西村清保 (富山) — 沼邊 武 (東京) — 小川正次 (大阪) — 杉村 飛車太郎 (群馬)

大正十一年三月第二回修了者 (五名) (ABC順)

府川辰造 (神奈川) — 鹽川峻一 (長野) — 牛島國光 (東京)

沼邊 武 (東京) — 武田幸太郎 (岡山)

大正十二年三月第三回修了者 (五名) (ABC順)

阿部 勇 (山形) — 青木元次郎 (滋賀) — 武田豊穰 (廣島) — 田代己代次 (東京)

蘆澤輝男 (岡山)

大正十三年三月第四回修了者 (四名) (ABC順)

三芳美之藏 (富山) — 和田福三郎 (栃木) — 渡邊一義 (香川) — 安村隆興 (東京)

大正十四年三月第五回修了者 (三名) (ABC順)

黒澤徳明 (茨城) — 大塚正眞 (福岡) — 吉田 輝 (大阪)

昭和二年三月 (蘭語) 第六回修了者 (五名) (ABC順)

旗手國廣 (東京) — 岩生成一 (福岡) — 志村春久 (山梨)

堀 七郎 (鳥根) — 川崎秀一 (廣島)

昭和三年三月第七回修了者

(三名) (ABC順)

甲賀朝司 (静岡)

中塚繁太郎 (京都)

齋藤一三 (東京)

昭和三年三月 (蘭語) 第七回修了者

(三名) (ABC順)

關谷昌四郎 (栃木)

鈴木章夫 (千葉)

幸田成友 (東京)

ヒンドスタニー語部

大正十一年三月第一回修了者

(一名)

間野一喜 (石川)

大正十二年三月第二回修了者

(三名) (ABC順)

大西英一 (兵庫)

尾崎貫一郎 (埼玉)

幸務正一郎 (東京)

朝鮮語學科

大正三年三月第一回修了者

(五人) (成績順)

副島壽人 (長崎)

鬼塚隆藏 (東京)

小瀬村龜三 (神奈川)

高瀬由己 (大分)

山本元次郎 (千葉)

(二名) (ABC順)

大正十一年三月第二回修了者

平井良雄 (香川)

中村又一 (佐賀)

(一名)

大正十二年三月第三回修了者

横江清兵衛 (滋賀)

明治四十年三月速成科修了生

明治三十九年三月設置同四十年三月廢止
修業年限一ヶ年授業
時數一週二十二時間

露語學科

(十九人)

(いろは順)

- | | | | |
|------------|-------------|------------|------------|
| 渡邊源四郎 (石川) | 根岸伊七 (群馬) | 福井敬藏 (東京) | 皆川大郎 (山口) |
| 程田藤吉 (東京) | 奥山光茂 (鹿兒島) | 高 範 中 (清國) | 三浦安兵衛 (愛知) |
| 戸川末三 (東京) | 押見寅之助 (山口) | 厚美清太郎 (徳島) | 鹽田彌惣八 (滋賀) |
| 竹室卯造 (兵庫) | 山口甲子男 (静岡) | 秋草愛一 (群馬) | 茂木徳音 (長野) |
| 宗 文 江 (東京) | 保田宗治郎 (神奈川) | 湯淺誠作 (群馬) | |
-
- | | | | |
|------------|-------------|------------|------------|
| 若本正木 (長野) | 辰川 賢 (愛媛) | 松田智禮 (愛媛) | 岸田國太郎 (京都) |
| 林 善 一 (東京) | 竹中 信以 (東京) | 松浦拾吉 (和歌山) | 澁谷兵八 (岐阜) |
| 西山章二 (福島) | 塚原守重 (山梨) | 藤岡藤市 (徳島) | 清水清次 (山形) |
| 細川 久 (岩手) | 長竹元吉 (千葉) | 舟津勝三 (東京) | 鈴木一良 (東京) |
| 土井芳輔 (山口) | 中村春之助 (神奈川) | 江口是三郎 (佐賀) | 鈴木榮之丞 (長野) |
| 川谷宮太郎 (高知) | 中村 惠延 (埼玉) | 新井慶太郎 (埼玉) | |
| 立花慶應 (福岡) | 矢野繁之丞 (岩手) | 秋元雄治 (群馬) | |
| 高山 好 (新潟) | 松岡龍吉 (岐阜) | 酒井恒記 (愛媛) | |

清語學科

(二十九人)

(いろは順)

韓語學科

(十四人)

(いろは順)

- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 池田傳次 (秋田) | 野澤寛一 (新潟) | 松岡末廣 (愛媛) | 島谷直方 (富山) |
| 石川竹三郎 (埼玉) | 興津健夫 (東京) | 足助嘉一郎 (長野) | 墨 森 兒 (愛知) |
| 田中徳太郎 (青森) | 黒羽資明 (茨城) | 北 山 清 (茨城) | |
| 中澤鐵太郎 (東京) | 山中忠太 (三重) | 宮 崎 侃 (東京) | |

東洋語速成科修業生

明治四十一年四月設置同四十四年三月廢止
修業年限 一年
授業時數 週二十二時間

馬來語學科

明治四十二年三月第一回修業生

(十六人) (いろは順)

飯塚重一 (埼玉)
林 虎太 (香川)
小野良吉 (大分)
萩島良三 (埼玉)

加藤治躬 (静岡)
笠村思敬 (栃木)
田中與平多 (長野)
中村庄太郎 (福井)

中島懋一 (東京)
宇野耕雲 (東京)
野口 邨彦 (北海道)
久保田 善一郎 (茨城)

松井秀三 (鳥取)
松信春之助 (茨城)
近藤 正二 (東京)
寺尾 熊次 (北海道)

×岩室哲次郎 (廣島)

秋保 俊治 (宮城)

(四人) (成績順)

森田 三郎 (東京)

板垣 龍三 (山形)

木全省吾 (愛知)

山道儀三郎 (群馬)

ヒンドスタニー語學科

明治四十二年三月第一回修業生

(十二人) (いろは順)

稻見 憲吉 (栃木)

小 栗 明 (岐阜)

金村貞太郎 (東京)

鷹屋祐壽 (富山)

武 關 久壽 (栃木)
土屋政次郎 (岡山)

上田孝三 (三重)
鶴飼仙之助 (岐阜)

大澤友吉 (千葉)
山室 廉吉 (宮崎)

赤羽宇重 (長野)
阿滿得壽 (京都)

明治四十三年三月第二回修業生

(三人) (いろは順)

石山善壽 (栃木)

野口一三郎 (新潟)

(五人) (成績順)

豊田忠太郎 (石川)

神崎友吉 (栃木)

横山金三郎 (滋賀)

渥 味 蓋 (静岡)
江尻正一 (茨城)

江尻正一 (茨城)

タミル語學科

明治四十二年三月第一回修業生

(四人) (いろは順)

田中 俊三 (和歌山)

柳田光之助 (東京)

秋元善藏 (青森)

三 宅 正 (愛媛)

明治四十三年三月第二回修業生

(二人) (いろは順)

和田逸三 (兵庫)

渥 味 蓋 (静岡)

蒙古語學科

明治四十二年第一回修業生

(六人) (いろは順)

石山福治 (新潟)

西田與左衛門 (東京)

吉田 順三 (東京)

中島友次郎 (群馬)

藤森 勇 (長野) 三俣 二郎 (群馬)

明治四十三年三月第二回修業生

(三人) (いろは順)

高橋安親 (新潟) 高田 治作 (北海道)

猪狩 重光 (北海道)

明治四十四年三月第三回修業生

(七人) (成績順)

神谷 衡平 (東京) 宮島 鹿雄 (佐賀)

淺野 睦 (東京)

笠井清三郎 (三重) 大地 亮平 (千葉)

臨川 文近 (長崎)

片野 孝三 (福島)

東京音樂學校委託伊語特別科修了生

修業年限二ケ年 授業時間一週六時間

大正三年三月修業生

松島 鼻 (東京)

東京府委託支那語特別科修業生

修業年限二ケ年 授業時数一週六時間

大正七年七月修業生

(十八人) (成績順)

天野源一 (静岡) 松本篤太郎 (東京)

原 義一良 (東京)

矢野重弘 (北海道) 安藤義照 (東京)

増田 達雄 (滋賀)

椿 祥次 (熊本) 漆畑五郎 (静岡)

神保文一 (東京)

日下定次郎 (東京) 中山 武 (廣島)

萩谷 直 (茨城)

原西季雄 (東京) 杉浦 征一 (愛知)

堀井芳三郎 (京都)

宮城 富朗 (東京)
松平 眞 (愛知)
藤野周太郎 (大阪)

第五臨時教員養成所卒業生

明治三十五年四月設置同三十九年三月廢止 英語科、修業年限二ケ年

明治三十七年三月第一回卒業生

(二十六人) (いろは順)

泉本 覺一郎 (奈良) x 池田 朝長 (東京)

x 芳賀重治郎 (宮城)

橋村 惠五郎 (高知)

二瓶兵二 (福島)	金井半三郎 (群馬)	×八十興一 (兵庫)	木下芳雄 (東京)
越智國一 (愛媛)	高橋良一 (岩手)	山田孝太郎 (茨城)	森 罷 (大分)
小川政之助 (香川)	並河良孝 (島根)	山本市太郎 (島根)	關 恰 (鹿兒島)
岡村邦雄 (三重)	向高良夫 (宮崎)	小林 光 (東京)	×島 木 康 (栃木)
小野 襄 (青森)	梅谷興一 (埼玉)	江副秀喜 (熊本)	
川瀬兼治 (山形)	國 枝 昇 (熊本)	坂部和三郎 (愛知)	
佛士瀧治 (高知)	田子富彦 (鳥取)	眞方友二 (宮崎)	清水 勇 (愛媛)
西村昂三 (島根)	瀧崎 保 (長野)	福元一二 (鹿兒島)	平岩元吉 (愛知)
堀尾柳市 (島根)	名原廣三郎 (島根)	×五島退藏 (徳島)	須藤參治 (岩手)
本郷良喜治 (宮城)	仲本吉一郎 (沖繩)	今元 鶴 (青森)	鈴木龜壽 (東京)
富永置三 (東京)	夏原由三郎 (滋賀)	赤井知洗 (奈良)	
小田四郎 (宮崎)	大下 盛 (香川)	佐藤國彦 (福島)	
加藤治躬 (静岡)	山本甚輔 (山口)	宮田峰一 (廣島)	

明治三十九年三月第二回卒業生

(二十五人) (いろは順)

入學志願者入學者卒業者修了者數年次表

英語部 (大正八年マデハ英語學科ト稱ス以下之ニ準ズ 本科各語部入學志願者中第二及第三志望者ノ數ハ大正十三年ヨリ掲ケタリ)

入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	修了者	年次
二八	二八	二八	二四	二四	二四	明治三十年
九一	一七	一七	四四	四四	四四	同三十一年
一一二	二八	二八	二九	二九	二九	同三十二年
一一〇	三六	三六	五五	五五	五五	同三十三年
一四四	二八	二八	五〇	五〇	五〇	同三十四年
一八九	二九	二九	六二	六二	六二	同三十五年
一一五	二九	二九	六四	六四	六四	同三十六年
一一九	三〇	三〇	七〇	七〇	七〇	同三十七年
一一四	二七	二七	七六	七六	七六	同三十八年
二二四	三〇	三〇	七八	七八	七八	同三十九年
二四〇	二六	二六	七九	七九	七九	同四十年
一九〇	三五	三五	八四	八四	八四	同四十一年
一八七	三〇	三〇	八五	八五	八五	同四十二年
一一三	三〇	三〇	九〇	九〇	九〇	同四十三年
一一三	二八	二八	七一	七一	七一	同四十四年
一一三	二八	二八	八一	八一	八一	同四十五年
一一三	二八	二八	八二	八二	八二	大正二年
一一三	二八	二八	八五	八五	八五	同三年
一一三	二八	二八	九〇	九〇	九〇	同四年
一一三	二八	二八	九一	九一	九一	同五年
一一三	二八	二八	九二	九二	九二	同六年
一一三	二八	二八	九三	九三	九三	同七年
一一三	二八	二八	九四	九四	九四	同八年
一一三	二八	二八	九五	九五	九五	同九年
一一三	二八	二八	九六	九六	九六	同十年
一一三	二八	二八	九七	九七	九七	同十一年
一一三	二八	二八	九八	九八	九八	同十二年
一一三	二八	二八	九九	九九	九九	同十三年
一一三	二八	二八	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同十四年
一一三	二八	二八	一〇一	一〇一	一〇一	同十五年
一一三	二八	二八	一〇二	一〇二	一〇二	同十六年
一一三	二八	二八	一〇三	一〇三	一〇三	同十七年
一一三	二八	二八	一〇四	一〇四	一〇四	同十八年
一一三	二八	二八	一〇五	一〇五	一〇五	同十九年
一一三	二八	二八	一〇六	一〇六	一〇六	同二十年
一一三	二八	二八	一〇七	一〇七	一〇七	同二十一年
一一三	二八	二八	一〇八	一〇八	一〇八	同二十二年
一一三	二八	二八	一〇九	一〇九	一〇九	同二十三年
一一三	二八	二八	一一〇	一一〇	一一〇	同二十四年
一一三	二八	二八	一一一	一一一	一一一	同二十五年
一一三	二八	二八	一一二	一一二	一一二	同二十六年
一一三	二八	二八	一一三	一一三	一一三	同二十七年
一一三	二八	二八	一一四	一一四	一一四	同二十八年
一一三	二八	二八	一一五	一一五	一一五	同二十九年
一一三	二八	二八	一一六	一一六	一一六	同三十年
一一三	二八	二八	一一七	一一七	一一七	同三十一年
一一三	二八	二八	一一八	一一八	一一八	同三十二年
一一三	二八	二八	一一九	一一九	一一九	同三十三年
一一三	二八	二八	一二〇	一二〇	一二〇	同三十四年
一一三	二八	二八	一二一	一二一	一二一	同三十五年
一一三	二八	二八	一二二	一二二	一二二	同三十六年
一一三	二八	二八	一二三	一二三	一二三	同三十七年
一一三	二八	二八	一二四	一二四	一二四	同三十八年
一一三	二八	二八	一二五	一二五	一二五	同三十九年
一一三	二八	二八	一二六	一二六	一二六	同四十年
一一三	二八	二八	一二七	一二七	一二七	同四十一年
一一三	二八	二八	一二八	一二八	一二八	同四十二年
一一三	二八	二八	一二九	一二九	一二九	同四十三年
一一三	二八	二八	一三〇	一三〇	一三〇	同四十四年
一一三	二八	二八	一三一	一三一	一三一	同四十五年
一一三	二八	二八	一三二	一三二	一三二	同四十六年
一一三	二八	二八	一三三	一三三	一三三	同四十七年
一一三	二八	二八	一三四	一三四	一三四	同四十八年
一一三	二八	二八	一三五	一三五	一三五	同四十九年
一一三	二八	二八	一三六	一三六	一三六	同五十年
一一三	二八	二八	一三七	一三七	一三七	同五十一年
一一三	二八	二八	一三八	一三八	一三八	同五十二年
一一三	二八	二八	一三九	一三九	一三九	同五十三年
一一三	二八	二八	一四〇	一四〇	一四〇	同五十四年
一一三	二八	二八	一四一	一四一	一四一	同五十五年
一一三	二八	二八	一四二	一四二	一四二	同五十六年
一一三	二八	二八	一四三	一四三	一四三	同五十七年
一一三	二八	二八	一四四	一四四	一四四	同五十八年
一一三	二八	二八	一四五	一四五	一四五	同五十九年
一一三	二八	二八	一四六	一四六	一四六	同六十年
一一三	二八	二八	一四七	一四七	一四七	同六十一年
一一三	二八	二八	一四八	一四八	一四八	同六十二年
一一三	二八	二八	一四九	一四九	一四九	同六十三年
一一三	二八	二八	一五〇	一五〇	一五〇	同六十四年
一一三	二八	二八	一五一	一五一	一五一	同六十五年
一一三	二八	二八	一五二	一五二	一五二	同六十六年
一一三	二八	二八	一五三	一五三	一五三	同六十七年
一一三	二八	二八	一五四	一五四	一五四	同六十八年
一一三	二八	二八	一五五	一五五	一五五	同六十九年
一一三	二八	二八	一五六	一五六	一五六	同七十年
一一三	二八	二八	一五七	一五七	一五七	同七十一年
一一三	二八	二八	一五八	一五八	一五八	同七十二年
一一三	二八	二八	一五九	一五九	一五九	同七十三年
一一三	二八	二八	一六〇	一六〇	一六〇	同七十四年
一一三	二八	二八	一六一	一六一	一六一	同七十五年
一一三	二八	二八	一六二	一六二	一六二	同七十六年
一一三	二八	二八	一六三	一六三	一六三	同七十七年
一一三	二八	二八	一六四	一六四	一六四	同七十八年
一一三	二八	二八	一六五	一六五	一六五	同七十九年
一一三	二八	二八	一六六	一六六	一六六	同八十年
一一三	二八	二八	一六七	一六七	一六七	同八十一年
一一三	二八	二八	一六八	一六八	一六八	同八十二年
一一三	二八	二八	一六九	一六九	一六九	同八十三年
一一三	二八	二八	一七〇	一七〇	一七〇	同八十四年
一一三	二八	二八	一七一	一七一	一七一	同八十五年
一一三	二八	二八	一七二	一七二	一七二	同八十六年
一一三	二八	二八	一七三	一七三	一七三	同八十七年
一一三	二八	二八	一七四	一七四	一七四	同八十八年
一一三	二八	二八	一七五	一七五	一七五	同八十九年
一一三	二八	二八	一七六	一七六	一七六	同九十年
一一三	二八	二八	一七七	一七七	一七七	同九十一年
一一三	二八	二八	一七八	一七八	一七八	同九十二年
一一三	二八	二八	一七九	一七九	一七九	同九十三年
一一三	二八	二八	一八〇	一八〇	一八〇	同九十四年
一一三	二八	二八	一八一	一八一	一八一	同九十五年
一一三	二八	二八	一八二	一八二	一八二	同九十六年
一一三	二八	二八	一八三	一八三	一八三	同九十七年
一一三	二八	二八	一八四	一八四	一八四	同九十八年
一一三	二八	二八	一八五	一八五	一八五	同九十九年
一一三	二八	二八	一八六	一八六	一八六	同一百年

第十露語部

入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	修了者	年次
15	15	16	41	38	6	明治三十年
33	33	33	56	49	4	同三十一
33	33	33	22	19	2	同三十二
17	17	17	11	10	同	同三十三
27	27	27	16	12	同	同三十四
27	27	27	9	9	同	同三十五年
27	27	27	1	1	同	同三十六
33	33	33	17	15	同	同三十七
26	26	26	7	7	同	同三十八
47	47	47	37	33	同	同三十九
49	49	49	36	32	同	同四十年
37	37	37	31	27	同	同四十一年
55	55	55	33	29	同	同四十二年
59	59	59	33	29	同	同四十三年
44	44	44	36	32	同	同四十四
35	35	35	39	35	同	同四十五年
33	33	33	39	35	同	同四十六
33	33	33	39	35	同	同四十七
15	15	15	39	35	同	同四十八

露語部

入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	修了者	年次
36	36	36	89	76	30	昭和二年
36	36	36	91	76	7	同三年

三四一

獨語部

入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	修了者	年次
43	43	43	50	43	8	同三十四
53	53	53	61	53	15	同三十五年
63	63	63	71	63	22	同三十六
73	73	73	81	73	32	同三十七
83	83	83	91	83	42	同三十八
93	93	93	101	93	52	同三十九
103	103	103	111	103	62	同四十年
113	113	113	121	113	72	同四十一年
123	123	123	131	123	82	同四十二年
133	133	133	141	133	92	同四十三年
143	143	143	151	143	102	同四十四
153	153	153	161	153	112	同四十五年
163	163	163	171	163	122	同四十六
173	173	173	181	173	132	同四十七
183	183	183	191	183	142	同四十八
193	193	193	201	193	152	同四十九
203	203	203	211	203	162	同五十年
213	213	213	221	213	172	同五十一年
223	223	223	231	223	182	同五十二年
233	233	233	241	233	192	同五十三年
243	243	243	251	243	202	同五十四
253	253	253	261	253	212	同五十五年
263	263	263	271	263	222	同五十六
273	273	273	281	273	232	同五十七
283	283	283	291	283	242	同五十八
293	293	293	301	293	252	同五十九
303	303	303	311	303	262	同六十年
313	313	313	321	313	272	同六十一年
323	323	323	331	323	282	同六十二年
333	333	333	341	333	292	同六十三年
343	343	343	351	343	302	同六十三年

三四〇

年次	本		專修科及速成科		年次
	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	
明治四十四年	七	七	三	二	同
同四十五年	六	八	五	三	同
大正二年	二〇	一一	三	二	同
同三年	二〇	一一	三	二	同
同四年	四〇	一一	三	二	同
同五年	四〇	一一	三	二	同
同六年	五七	六	五	三	同
同七年	五七	六	五	三	同
同八年	五七	六	五	三	同
同九年	五七	六	五	三	同
同十年	五七	六	五	三	同
同十一年	五七	六	五	三	同
同十二年	五七	六	五	三	同
同十三年	五七	六	五	三	同
同十四年	五七	六	五	三	同
同十五年	五七	六	五	三	同
昭和三十二年	五七	六	五	三	同
同三十三年	五七	六	五	三	同
同三十四年	五七	六	五	三	同
同三十五年	五七	六	五	三	同
同三十六年	五七	六	五	三	同
同三十七年	五七	六	五	三	同
同三十八年	五七	六	五	三	同
同三十九年	五七	六	五	三	同
同四十年	五七	六	五	三	同
同四十一年	五七	六	五	三	同
同四十二年	五七	六	五	三	同
同四十三年	五七	六	五	三	同
同四十四年	五七	六	五	三	同
同四十五年	五七	六	五	三	同
明治四十四年	二	一二	四	二	同
同四十五年	二	一二	四	二	同

暹羅語部

年次	本		年次
	入學志願者	入學者	
大正二年	一六	一〇	同
同三年	一六	一〇	同
同四年	一六	一〇	同
同五年	一六	一〇	同
同六年	一六	一〇	同
同七年	一六	一〇	同
同八年	一六	一〇	同
同九年	一六	一〇	同
同十年	一六	一〇	同
同十一年	一六	一〇	同
同十二年	一六	一〇	同
同十三年	一六	一〇	同
同十四年	一六	一〇	同
同十五年	一六	一〇	同
昭和三十二年	一六	一〇	同
同三十三年	一六	一〇	同
同三十四年	一六	一〇	同
同三十五年	一六	一〇	同
同三十六年	一六	一〇	同
同三十七年	一六	一〇	同
同三十八年	一六	一〇	同
同三十九年	一六	一〇	同
同四十年	一六	一〇	同
同四十一年	一六	一〇	同
同四十二年	一六	一〇	同
同四十三年	一六	一〇	同
同四十四年	一六	一〇	同
同四十五年	一六	一〇	同

馬來語部

年次	本		專修科及速成科		年次
	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	
明治四十四年	一九	一七	五	七	同
同四十五年	一九	一七	五	七	同
大正二年	三五	一四	九	七	同
同三年	三五	一四	九	七	同
同四年	六三	一二	五	七	同
同五年	六三	一二	五	七	同
同六年	七六	一七	五	七	同
同七年	七六	一七	五	七	同
同八年	三七	二〇	五	七	同
同九年	三七	二〇	五	七	同
同十年	三七	二〇	五	七	同
同十一年	三七	二〇	五	七	同
同十二年	三七	二〇	五	七	同
同十三年	三七	二〇	五	七	同
同十四年	三七	二〇	五	七	同
同十五年	三七	二〇	五	七	同
昭和三十二年	三七	二〇	五	七	同
同三十三年	三七	二〇	五	七	同
同三十四年	三七	二〇	五	七	同
同三十五年	三七	二〇	五	七	同
同三十六年	三七	二〇	五	七	同
同三十七年	三七	二〇	五	七	同
同三十八年	三七	二〇	五	七	同
同三十九年	三七	二〇	五	七	同
同四十年	三七	二〇	五	七	同
同四十一年	三七	二〇	五	七	同
同四十二年	三七	二〇	五	七	同
同四十三年	三七	二〇	五	七	同
同四十四年	三七	二〇	五	七	同
同四十五年	三七	二〇	五	七	同

第十 朝鮮語部

本		專修科		及速成科		修了者		年次
入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	
一九三〇	一〇四	*	*	*	*	*	*	同四年
(內第一志) 一八	二四							大正二年
(內第二志) 一九	二二							同四十五年
(內第三志) 〇九	一四							同四十四年
(內第四志) 〇九	一六							同四十四年
(內第五志) 一七	三二							同四十二年
四〇	二七							同四十一年
三七	二九							同三十九年
二九	二七							同三十八年
二八	二七							同三十七年
二六	二六							同三十五年
二二	一六							同三十四年
一八	一三							同三十三年
一六	一三							同三十三年
二二	一六							同三十一年
二八	一六							同三十一年
二六	一六							明治三十年

朝鮮語部

外第一志 拓殖科 一七	外第二志 拓殖科 一六	外第三志 拓殖科 一六	外第四志 拓殖科 一六	外第五志 拓殖科 一六	外第六志 拓殖科 一六	外第七志 拓殖科 一六	外第八志 拓殖科 一六	外第九志 拓殖科 一六	外第十志 拓殖科 一六	外第十一志 拓殖科 一六	外第十二志 拓殖科 一六	外第十三志 拓殖科 一六	外第十四志 拓殖科 一六	外第十五志 拓殖科 一六	外第十六志 拓殖科 一六	外第十七志 拓殖科 一六	外第十八志 拓殖科 一六	外第十九志 拓殖科 一六	外第二十志 拓殖科 一六
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

ヒンドスタニー語部

本		專修科		及速成科		修了者		年次
入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	
七	六	*	*	*	*	*	*	同十二年
(內第一志) 一四	八							同十一年
(內第二志) 一四	六							同十年
(內第三志) 四九	一七							同九年
一六	一七							同八年
一六	一七							同七年
一六	一七							同六年
一四	一六							同五年
一四	一六							同四年
一一	八							同三年
七	六							大正二年
								同四十五年
								同四十四年
								同四十四年
								同四十二年
								同四十一年
								同三十九年
								同三十八年
								同三十七年
								同三十五年
								同三十四年
								同三十三年
								同三十一年
								同三十一年
								明治三十年

第十 ヒンドスタニー語部

科	昭和二年概況				
	拓殖科	選科	研究生	専修科	速成科
合計	1124	41	68	408	33
拓殖科	41				
選科	31	10			
研究生	1	1	1		
専修科	47	11	5	37	9
速成科					13
合計	707	106	93	383	58
拓殖科	41				
選科	31	10			
研究生	1	1	1		
専修科	47	11	5	37	9
速成科					13
合計	1124	41	68	408	33

一 東京外國語學校校友會規則

第一章 名稱及目的

第一條 本會ハ東京外國語學校校友會ト稱ス

第二條 本會ハ會員ノ交誼ヲ厚クシ心身ヲ鍊鍛シ且校風ヲ振作スルヲ以テ目的トス

第二章 會員

第三條 本會ハ左ノ會員ヲ以テ組織ス

一、正會員

一、特別會員

一、贊助會員

一、名譽會員

第四條 本校本科生及ヒ選科生及本校内臨時教員養成所生徒ハ正會員タルヘキモノトス

第五條 本校職員ヲ特別會員トス

第六條 本校卒業生及本校内臨時教員養成所卒業生ヲ贊助會員トス

第七條 本校ニ縁故アリ本會ノ目的ヲ賛成スル者ヲ會長ノ推薦ニヨリテ名譽會員トス

第三章 部門

第八條 本會ニ左ノ六部ヲ置ク

- 第一部 武術部
- 第二部 陸上運動部
- 第三部 水上運動部
- 第四部 文藝部
- 第五部 辯論部
- 第六部 語學大會

第四章 役員

第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

但必要ノ場合ハ臨時委員ヲ置ク事ヲ得

會長	一名	副會長	一名
部長	六名	評議員	十五名以內
幹事	三十六名 <small>(內、第一部四名、第二部四名、第三部九名、第四部六名、第五部五名、第六部八名)</small>	委員	各級一名
主計	一名	錄事	一名

- 第十條 會長ハ東京外國語學校長之ニ當ル
- 第十一條 會長ハ本會一切ノ事務ヲ總理ス
- 第十二條 副會長ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス
- 第十三條 副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ニ代ル
- 第十四條 部長ハ委員會ニ於テ特別會員中ヨリ選舉シ會長之ヲ囑託ス
- 第十五條 部長ハ各部ノ事務ヲ掌理ス
- 第十六條 評議員ハ特別會員及贊助會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス
- 第十七條 評議員ハ會長ノ諮問ニ應シ本會ノ重要ナル事項ヲ審議ス
- 第十八條 幹事ハ委員會ニ於テ正會員中ヨリ選舉シ會長之ヲ任命ス
- 第十九條 幹事ハ部長ヲ輔ケテ各部ノ事務ヲ處理ス
- 第二十條 委員ハ各級ヨリ一名ヲ互選シ本會一切ノ事項ヲ評決ス
- 第二十一條 主計ハ本校ノ會計課員中ヨリ會長之ヲ囑託シ本會一切ノ出納ヲ掌ル
- 第二十二條 錄事ハ本校事務員中ヨリ會長之ヲ囑託シ本會ノ記録ヲ掌ル
- 第二十三條 本會役員ノ任期ハ滿一ケ年トス

但毎年四月ヲ以テ任期ノ始トス

第二十四條 各役員會ハ役員ノ半數以上ノ出席者アルニアラサレハ成立セサルモノトス

第五章 役員會

第二十五條 役員會ヲ分チテ評議員會、部長會、幹事會及委員會トス

第二十六條 各役員會ノ細則ハ別ニ之ヲ定ム

第六章 會計

第二十七條 本會々計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ルモノトス

第二十八條 次年度ノ豫算ハ毎年二月各部幹事之ヲ編成シ部長會ノ査定ヲ經テ委員會ノ議ニ附シ會長ノ認可ヲ經テ決定ス

可ヲ經テ決定ス

第二十九條 正會員ハ入會金貳圓及會費年額金拾圓ヲ納ムヘシ

但入會金ハ入學ノ際ニ之ヲ納メ内金壹圓ヲ基本金トス會費ハ三回ニ分チ第一學期金五圓第二學期金

參閱第三學期金貳圓ヲ授業料ト同時ニ納ムヘシ

第三十條 特別會員ハ毎月俸給月額百五十分ノ一(外國人ハ二百分ノ一)ヲ寄附ス

第三十一條 名譽會員及贊助會員ハ會費ヲ納ムル事ヲ要セス

第三十二條 本會ノ決算ハ六月末日迄ニ委員會ニ報告シ其承認ヲ受クヘシ

第七章 基本金

第三十三條 本會ハ其基礎ヲ鞏固ニシ事業ノ發達ヲ圖ランガ爲ニ基本金ヲ蓄積ス

第三十四條 本會基本金ハ特定收入ヲ以テ之ニ充ツ

第三十五條 基本金ハ之ヲ通常經費ニ流用スルヲ得ス

但利子ハ當分ノ内基本金ニ繰入ル、モノトス

第三十六條 有志者ヨリノ寄附ハ會長ノ承認ヲ經テ受納シ之ヲ基本金中ニ繰入ル

第八章 東京外國語學校購買組合

第三十七條 本會ニ東京外國語學校購買組合ヲ附設ス

第三十八條 東京外國語學校購買組合ノ規約ハ別ニ之ヲ定ム

第九章 規則改正

第三十九條 本會規則ハ委員會ノ決議ニヨリ會長ノ認可ヲ經テ改正スル事ヲ得

(附則) 本規則ハ大正七年九月十一日ヨリ全部施行ス

(大正十三年三月大正十五年四月改正)

二 東京外國語學校同窓會規則

名稱

第一條 本會ハ東京外國語學校同窓會ト稱ス

目的

第二條 本會ハ堅實ナル學風ノ樹立ト同窓トノ親睦ヲ厚フスルヲ以テ目的トス

會員

第三條 本會々員ハ分チテ正會員名譽會員ノ二種トス

第四條 東京外國語學校本科出身者ハ入會ノ手續ニ依ラスシテ正會員タルモノトス

但其他ノ出身者及嘗テ本校ニ在學セシモノハ希望ニヨリ正會員タルコトヲ得

第五條 東京外國語學校在職ノ教職員及關係者ヲ名譽會員トス

役員

第六條 本會ニ幹事及委員ヲ置ク

第七條 委員ハ總會ニ於テ各語學科毎ニ五名以內ヲ選出ス

第八條 幹事ハ十二名トシ委員ノ五選ニヨリ之ヲ定ム

第九條 幹事委員ノ任期ハ各二ケ年トス

第十條 幹事ハ會務一切ヲ處理ス

第十一條 委員ハ幹事ヲ補佐シ會務ニ當ル

會計

第十二條 正會員ハ毎年會費トシテ金壹圓ヲ納付スルモノトス

但一時金拾五圓也ヲ納付シタル者ハ爾後ノ會費ヲ要セス

第十三條 資金ハ本會直接ノ業務ニ要スルモノ、外一切支出スルコトヲ得ス

第十四條 資金支出殘額ハ年々決算ノ上基本金ニ編入ス

第十五條 會計年度ハ毎年九月一日ヨリ翌年八月末日迄トス

第十六條 本會々計報告ハ總會ニ於テ之レヲ行フ

第十七條 本會ノ基礎ヲ確實ナラシムル爲メ基本金制度ヲ設ク

第十八條 基本金ハ銀行ニ預入レ幹事之レヲ保管ス

會合

第十九條 本會總會ハ毎年十月之レヲ開ク

但役員會ニ於テ必要ト認ムルトキハ臨時總會ヲ開クコトヲ得

第二十條 幹事ハ毎月一回會合シテ事務ヲ處理ス

第二十一條 委員ハ隔月一回會合シテ會務ヲ議決ス

但必要ニ應シ臨時之ヲ開クコトヲ得

會 務

第二十二條 本會ハ會報及會員名簿ヲ毎年一回會員ニ配布ス

第二十三條 本會々員ニシテ異動シタルトキハ直チニ本部宛ニテ通知スル義務アルモノトス

規則變更

第二十四條 本會々則ノ變更ハ總會ノ際出席者三分ノ二以上ノ同意ヲ要ス

支 部

第二十五條 各地ニ支部ヲ置ク

但支部規則ハ各地ニテ本則ニ準シ適宜之レヲ定ム

附 則

第二十六條 本會ノ目的ヲ達センカ爲メ隨時諸種ノ機關ヲ設クルコトヲ得

附 記

本會事務所ハ東京外國語學校内ニ置ク

基本金制度

- 一、本會規則第十七條ニ依リ基本金制度ヲ設ク
- 二、基本金ハ本會々員及其ノ他有志者ヨリ募集ス
- 三、基本金ノ寄附ハ一口金五圓也トス
但一人二口以上申込ムコトヲ得
- 四、基本金ノ寄附ハ一時拂込ミトス
但二ヶ年四回ニ分チ拂込ムモ妨ケ無シ

Handwritten text on a page with a faint grid pattern. The text is arranged in several columns and rows, with some characters appearing to be in a traditional East Asian script. The page is slightly aged and shows some wear.

A page of paper, possibly a cover or endpaper, with a faint rectangular border. The paper has a textured, slightly mottled appearance and shows signs of age and wear.

圖 置 配 物 建

舍 校 假 校 學 語 國 外 京 東

地 眷 一 町 平 竹 區 町 麴 市 京 東

一 / 分 百 六 尺 縮

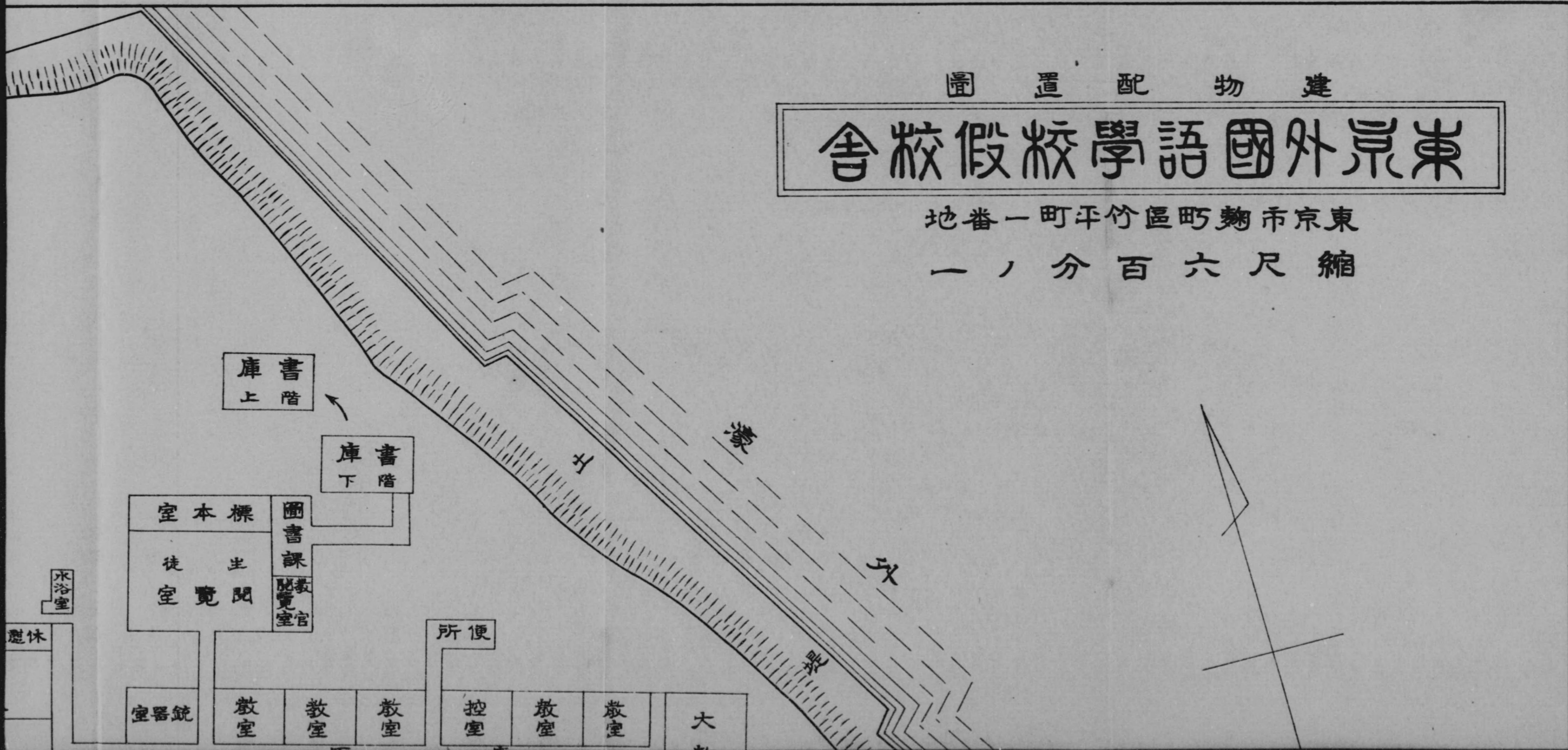


圖 置 配

語學學校假舍

町區竹平町一番地
六百分一

